

議第 2 0 号

令和 5 年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

令和 5 年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について、酒田市長より意見を求められているので、同意するものとする。

令和 6 年 9 月 1 3 日提出

酒田市教育委員会

教育長 赤坂 宜紀

令和5年度
酒田市一般会計
歳出決算事項別明細書

（教育委員会分抜粋）

9款 消防費
1項 消防費

(単位：円)

款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰 越 額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
													山形県漁船海難防止協議会負担金 30,000 3 山岳遭難対策事業 125,135 報償金 11,400 費用弁償 52,598 普通旅費 13,100 一般需用費 16,387 一般役務費 18,450 山形県山岳遭難対策委員会負担金 13,200 4 防災対策強化事業 83,423,725 報償金 478,200 費用弁償 24,480 普通旅費 166,180 一般需用費 4,503,623 一般役務費 1,068,620 設計委託料 3,996,000 借上料 7,508,622 同報系防災行政無線操作卓更新工事費 31,578,000 平田地域コミュニティFM中継局整備 工事費 34,100,000 5 水防活動事業 2,023,778 修繕料 157,102 一般需用費 494,956 保険料 19,980 一般役務費 10,050 排水ポンプ車維持管理業務委託料 880,000 借上料 395,840 原材料費 25,850 自動車重量税 40,000 6 自主防災組織等活動支援事業 1,857,100 一般需用費 12,100 自主防災組織資機材等整備費補助金 1,845,000 (継続費通次繰越) 7 防災対策強化事業 24,563,000 設計委託料 591,000 同報系防災行政無線操作卓更新工事費 23,972,000
10 教育費			5,808,983,000	△259,108,000	846,866,000		6,396,741,000			5,794,915,565	継続費通次繰越 24,079,000 繰越明許費 228,005,000	349,741,435	
	1 教育総務費		1,040,393,000	△15,313,000			1,025,080,000			976,573,663		48,506,337	
		1 教育委員会費	5,264,000				5,264,000			5,070,970		193,030	
									1 報酬	4,752,000	4,752,000		

9款 消防費 10款 教育費

1 0 款 教育費													(単位：円)	
1 項 教育総務費														
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考	
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越			
								区 分	金 額					
								8 旅費	99,000	18,202		80,798	1 教育委員会管理事業 5,070,970	
								9 交際費	100,000	62,988		37,012	教育委員会委員報酬 4,752,000	
								10 需用費	11,000	4,000		7,000	費用弁償 13,002	
								13 使用料及び賃借料	84,000	15,780		68,220	普通旅費 5,200	
								18 負担金、補助及び交付金	218,000	218,000			交際費 62,988	
		2 事務局費	592,512,000	△37,014,000			555,498,000			533,115,218		22,382,782	一般需用費 4,000	
													借上料 15,780	
													庄内地区教育委員会協議会負担金 211,000	
													山形県市町村教育委員会大会負担金 7,000	
								1 報酬	144,691,000	141,461,183		3,229,817	○人事課	
								2 給料	189,871,000	187,219,638		2,651,362	1 職員給与と費 345,495,437	
								3 職員手当等	121,726,000	116,516,951		5,209,049	特別職給 7,332,000	
								4 共済費	94,334,000	84,726,428		9,607,572	一般職給 179,887,638	
								5 災害補償費	150,000			150,000	諸手当 98,900,627	
								7 報償費	553,000	324,022		228,978	共済費 59,375,172	
								8 旅費	346,000	186,182		159,818	2 会計年度任用職員給与と費	
								10 需用費	3,590,173	2,517,555		1,072,618	184,331,863	
								11 役務費	59,000	22,380		36,620	会計年度任用職員報酬 141,364,283	
								13 使用料及び賃借料	95,000	62,210		32,790	諸手当 17,616,324	
								17 備品購入費	6,000	3,302		2,698	共済費 25,351,256	
								18 負担金、補助及び交付金	49,000	47,740		1,260	○企画管理課	
								24 積立金	18,827	18,827			3 教育委員会事務局管理事業	
								26 公課費	9,000	8,800		200	2,982,139	
													報償金 216,322	
													賞賜金 107,700	
													費用弁償 8,584	
													普通旅費 100,840	
													修繕料 76,725	
													燃料費及び光熱水費 225,589	
													一般需用費 2,138,120	
													保険料 17,540	
													一般役務費 4,840	
													使用料 7,210	
													公印購入費 3,302	
													山形県産業教育振興会負担金 25,500	
													酒田労働基準協会負担金 8,500	
													山形県公立学校施設整備期成会負担金 13,740	
													教育振興基金積立金 18,827	
													自動車重量税 8,800	
													4 学区再編推進事業 182,679	
													小・中学校学区改編審議会委員報酬 96,900	
													費用弁償 8,658	
													一般需用費 77,121	
													5 第四中学校区学校統合検討事業 123,100	
													普通旅費 68,100	
													借上料 55,000	

1 0 款 教育費													(単位：円)	
1 項 教育総務費														
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考	
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越			
								区 分	金 額					
		3 指導費	232, 502, 000	786, 000			233, 288, 000			220, 296, 595		12, 991, 405	○学校教育課 1 指導運営事業 7, 322, 239 いじめ問題対応委員会委員報酬 114, 000 報償金 234, 700 費用弁償 153, 753 普通旅費 181, 085 食糧費 1, 360 一般需用費 2, 898, 316 保険料 259, 844 一般役務費 300, 181 山形県中学校体育連盟負担金 224, 000 地区中学校文化連盟負担金 57, 000 地区中学校体育連盟負担金 541, 000 教科用図書採択協議会負担金 115, 000 教育研究所負担金 242, 000 教育振興基金積立金 2, 000, 000 2 教職員等研修事業 307, 735 報償金 190, 520 費用弁償 117, 215 3 青少年指導センター運営活動事業 1, 927, 342 青少年指導センター運営協議会委員報酬 85, 500 報償金 955, 000 費用弁償 130, 795 普通旅費 3, 300 一般需用費 69, 224 保険料 95, 288 一般役務費 91, 312 青少年健全育成業務委託料 468, 923 山形県青少年補導連絡協議会負担金 2, 000 庄内地方青少年育成推進員連絡協議会負担金 25, 000 山形県青少年育成県民会議負担金 1, 000 4 教育相談事業 18, 281, 214 報償金 16, 469, 375 費用弁償 686, 986 普通旅費 18, 713 修繕料 16, 720 一般需用費 272, 610 保険料 225, 040 一般役務費 553, 735 借上料 3, 660 図書購入費 34, 375 5 子どもの命を守る安全対策事業 2, 033, 165 報償金 1, 147, 700 費用弁償 32, 096 一般需用費 57, 369	
								1 報酬	64, 230, 000	62, 868, 970		1, 361, 030		
								3 職員手当等	11, 307, 000	11, 306, 721		279		
								4 共済費	13, 494, 000	11, 992, 782		1, 501, 218		
								7 報償費	24, 489, 000	22, 967, 317		1, 521, 683		
								8 旅費	5, 102, 400	3, 458, 488		1, 643, 912		
								10 需用費	18, 046, 000	17, 237, 619		808, 381		
								11 役務費	6, 743, 000	6, 227, 919		515, 081		
								12 委託料	23, 481, 000	23, 204, 158		276, 842		
								13 使用料及び賃借料	56, 295, 000	51, 828, 790		4, 466, 210		
								17 備品購入費	249, 600	238, 975		10, 625		
								18 負担金、補助及び交付金	7, 847, 000	6, 961, 221		885, 779		
								24 積立金	2, 004, 000	2, 003, 635		365		

(単位：円)													
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
													保険料 4,000 使用料 792,000 6 教育支援員配置事業 83,065,737 会計年度任用職員報酬 59,731,380 諸手当 11,306,721 共済費 11,992,782 費用弁償 34,854 7 教育活動充実事業 13,209,650 一般需用費 9,044,720 使用料 4,164,930 8 外国語指導助手招致事業 5,362,223 報償金 518,000 費用弁償 16,058 普通旅費 1,268,080 一般需用費 6,640 保険料 151,620 一般役務費 88,000 借上料 2,649,225 庁用器具購入費 204,600 自治体国際化協会負担金 460,000 9 日本語指導講師等派遣事業 615,600 報償金 615,600 10 デジタルキャンパスネットワーク事業 27,684,651 修繕料 460,152 一般需用費 57,330 一般役務費 2,042,205 システム関連業務委託料 5,180,780 使用料 856,900 借上料 19,087,284 11 小中一貫教育推進事業 1,303,434 報償金 598,000 費用弁償 10,784 使用料 694,650 12 学校 I C T 環境整備事業 7,361,200 システム関連業務委託料 3,995,200 校務支援システム整備委託料 3,366,000 13 G I G A スクール推進事業 34,391,975 修繕料 248,354 一般役務費 2,250,600 システム関連業務委託料 8,499,700 使用料 23,393,321 14 数理教育推進事業 513,519 報償金 158,160 賞賜金 187,662 費用弁償 11,803 一般需用費 48,394

10 款 教育費													
1 項 教育総務費													
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
													一般役務費 107,500
													15 スポーツ活動等支援事業 3,147,240
													会計年度任用職員報酬 2,452,810
													報償金 90,000
													費用弁償 15,651
													普通旅費 352,724
													保険料 5,050
													陸上・水泳競技記録会開催業務委託料 231,005
													16 文化活動重点事業 354,302
													報償金 137,000
													食糧費 1,430
													一般需用費 18,602
													一般役務費 10,450
													使用料 162,620
													借上料 24,200
													17 中学校大会出場支援事業 1,925,529
													中学校体育連盟大会出場補助金 1,756,329
													中学校文化連盟大会出場補助金 169,200
													18 部活動改革体制整備事業 5,924,109
													会計年度任用職員報酬 485,280
													報償金 1,198,400
													費用弁償 266,289
													普通旅費 79,480
													一般需用費 3,894,660
													19 中学生職場体験学習推進事業 550,358
													中学生職場体験学習推進事業実行委員会負担金 550,358
													20 キャリア教育推進事業 726,134
													キャリア教育推進事業交付金 726,134
													21 自然体験学習事業 2,693,798
													報償金 467,200
													費用弁償 36,382
													普通旅費 42,440
													一般需用費 141,738
													保険料 43,094
													自然体験学習実施業務委託料 1,462,550
													飛島いきいき体験スクール実行委員会負担金 500,394
													22 中村ものづくり事業 1,595,441
													ものづくり実行委員会負担金 1,591,806
													中村ものづくり基金積立金 3,635
		4 学事費	210,115,000	20,915,000			231,030,000			218,090,880		12,939,120	

1 0 款 教育費												(単位：円)										
1 項 教育総務費																						
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考									
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越											
								区 分	金 額													
								1 報酬	100,000	100,000			○学校教育課 1 学習バス・スクールバス管理事業 156,139,134 修繕料 12,805,623 燃料費及び光熱水費 17,307,957 一般需用費 3,839,315 保険料 334,370 一般役務費 805,580 学習バス運転業務委託料 14,609,235 スクールバス運転業務委託料 104,506,675 借上料 611,379 自動車重量税 1,319,000 2 学事運営事業 343,334 健康管理医報酬 100,000 普通旅費 6,600 うち過年度支出 1,100 一般需用費 160,156 借上料 52,578 酒田地区安全運転管理者協議会負担金 24,000 3 就学援助世帯臨時給付金事業 9,140,000 就学援助世帯臨時給付金 9,140,000 4 遠距離通学対策事業 38,174,772 一般役務費 532,240 遠距離通学運行業務委託料 36,088,052 借上料 1,554,480 5 学校における感染症対策等支援事業 11,893,640 一般需用費 3,028,113 学校・教材備品購入費 8,865,527 6 白崎資金運用事業 2,400,000 賞賜金 2,400,000									
								7 報償費	2,464,000	2,400,000		64,000										
								8 旅費	8,000	6,600		1,400										
								10 需用費	39,428,000	37,141,164		2,286,836										
								11 役務費	1,915,000	1,672,190		242,810										
								12 委託料	164,453,000	155,203,962		9,249,038										
								13 使用料及び賃借料	3,198,000	2,218,437		979,563										
								17 備品購入費	8,866,000	8,865,527		473										
								18 負担金、補助及び交付金	24,000	24,000												
								19 扶助費	9,140,000	9,140,000												
								24 積立金	2,000			2,000										
								26 公課費	1,432,000	1,319,000		113,000										
										1,480,619,946	継続費通次繰越 11,918,000 繰越明許費 189,312,000	86,827,054										
								1,581,011,000	△181,715,000	369,381,000		1,768,677,000				432,040,592	繰越明許費 49,170,000	18,422,408				
								2 小学校費		1 学校管理費	472,162,000	27,471,000				499,633,000						
																	2 給料	80,409,000	80,124,333		284,667	○人事課 1 職員給与費 134,934,205 一般職給 80,124,333 諸手当 31,427,602 共済費 23,382,270
																	3 職員手当等	34,647,000	31,427,602		3,219,398	
																	4 共済費	23,856,000	23,382,270		473,730	
																	7 報償費	300,000			300,000	
	8 旅費	593,000	282,923		310,077	○企画管理課 2 小学校管理事業 289,846,387 普通旅費 282,923																

1 0 款 教育費												(単位：円)	
2 項 小学校費													
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
								10 需用費	288,808,000	228,062,691	繰越明許費 49,170,000	11,575,309	食糧費 79,687 修繕料 31,226,606 燃料費及び光熱水費 177,521,390 一般需用費 19,235,008 一般役務費 10,056,808 施設管理委託料 48,259,064 使用料 306,610 借上料 542,363 原材料費 139,670 学校・教材備品購入費 1,710,258 山形県連合小学校長会負担金 340,000 山形県小中学校教頭会負担金 146,000
								11 役務費	10,693,000	10,056,808		636,192	
								12 委託料	55,785,000	55,519,064		265,936	
								13 使用料及び賃借料	1,931,000	848,973		1,082,027	
								15 原材料費	300,000	139,670		160,330	
								17 備品購入費	1,825,000	1,710,258		114,742	
								18 負担金、補助及び交付金	486,000	486,000			3 施設整備事業 7,260,000 設計委託料 7,260,000
		2 教育振興費	73,207,000	649,000			73,856,000			69,329,043		4,526,957	
								7 報償費	45,000	1,332		43,668	○学校教育課
								10 需用費	27,079,000	26,170,401		908,599	1 小学校教材等充実事業 42,018,176 賞賜金 1,332 修繕料 354,320 一般需用費 25,373,259 一般役務費 617,465 学校・教材備品購入費 6,714,551 図書購入費 8,957,249
								11 役務費	1,058,000	620,875		437,125	
								17 備品購入費	18,790,000	16,908,651		1,881,349	
								19 扶助費	26,884,000	25,627,784		1,256,216	2 特別支援教育就学奨励事業 2,657,286 特別支援教育就学奨励費 2,657,286
													3 教師用教科書・指導書購入事業 442,822 一般需用費 442,822
		3 学校保健費	619,336,000	10,081,000			629,417,000			603,733,411	継続費通次繰越 11,918,000	13,765,589	
								1 報酬	22,531,000	22,531,000			○企画管理課
								7 報償費	213,060	181,080		31,980	1 小学校給食事業 424,408,162 普通旅費 15,244 修繕料 3,282,231 賄材料費 264,082,655 一般需用費 7,338,138 一般役務費 1,280,182 施設管理委託料 284,130 試験検査及び研究委託料 1,250,150
								8 旅費	32,000	15,244		16,756	
								10 需用費	300,247,000	288,351,181		11,895,819	
								11 役務費	3,264,000	2,825,105		438,895	

1 0 款 教育費												(単位：円)	
2 項 小学校費													
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
								12 委託料	151,783,000	151,240,628		542,372	システム関連業務委託料 530,750 給食業務委託料 138,996,000 使用料 633,600 借上料 4,429,612 機械器具購入費 2,154,570 施設備品購入費 130,900
								13 使用料及び賃借料	7,157,640	6,764,278		393,362	
								14 工事請負費	137,010,000	125,092,000	継続費通次繰越 11,918,000		
								17 備品購入費	3,048,300	2,893,770		154,530	2 共同調理場管理運営事業 10,453,714
								18 負担金、補助及び交付金	4,093,000	3,801,325		291,675	修繕料 1,356,707 燃料費及び光熱水費 6,553,779 一般需用費 767,656 保険料 16,900 一般役務費 114,895 施設管理委託料 161,700 試験検査及び研究委託料 461,670 給食配送業務委託料 968,957 使用料 13,650 自動車重量税 37,800
								26 公課費	38,000	37,800		200	3 平田地区給食施設整備事業 125,119,000 一般役務費 27,000 南平田小学校給食室増築工事費 125,092,000
													○学校教育課
													4 小学校保健管理事業 43,752,535 学校医報酬 5,785,000 専門校医報酬 13,512,000 学校薬剤師報酬 3,234,000 報償金 181,080 修繕料 6,380 一般需用費 4,963,635 保険料 433,102 一般役務費 953,026 試験検査及び研究委託料 7,931,231 健康診断用器具滅菌業務委託料 656,040 借上料 1,687,416 機械器具購入費 608,300 日本スポーツ振興センター負担金 3,716,325 酒田飽海学校保健会負担金 65,000 全国市長会学校災害見舞金 20,000
		4 学校建設費	416,306,000	△219,916,000	369,381,000		565,771,000			375,516,900	繰越明許費 140,142,000	50,112,100	
								10 需用費	681,000		繰越明許費 140,000	541,000	○企画管理課
								12 委託料	3,691,000	3,469,400		221,600	1 学校空調設備整備事業 51,869,400 設計委託料 3,469,400 空調整備工事費 48,400,000
								14 工事請負費	561,399,000	372,047,500	繰越明許費 140,002,000	49,349,500	(繰越明許費) 2 学校施設長寿命化事業 244,447,500

1 0 款 教育費														(単位：円)	
2 項 小学校費															
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考		
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越				
								区 分	金 額						
	3 中学校費													平田小学校屋内運動場予防改修工事費 244,447,500	
														(繰越明許費) 3 学校空調設備整備事業 79,200,000 空調整備工事費 79,200,000	
			713,738,000	△43,269,000	83,535,000		754,004,000			663,768,192	繰越明許費 38,693,000	51,542,808			
		1 学校管理費	170,864,000	4,850,000			175,714,000			165,788,785		9,925,215			
								2 給料	24,066,000	24,015,300		50,700	○人事課		
								3 職員手当等	12,151,000	10,836,073		1,314,927	1 職員給与費 42,147,155		
								4 共済費	7,447,000	7,295,782		151,218	一般職給 24,015,300		
								7 報償費	300,000		300,000	諸手当 10,836,073			
								8 旅費	250,000	107,344	142,656	共済費 7,295,782			
								10 需用費	94,691,000	88,096,218	6,594,782	○企画管理課			
								11 役務費	6,007,000	5,306,714	700,286	2 中学校管理事業 108,722,330			
								12 委託料	20,614,000	20,496,256	117,744	普通旅費 107,344			
								13 使用料及び賃借料	1,049,000	550,928	498,072	食糧費 32,046			
								15 原材料費	100,000	92,840	7,160	修繕料 14,122,736			
								17 備品購入費	8,892,000	8,844,330	47,670	燃料費及び光熱水費 59,030,988			
								18 負担金、補助及び交付金	147,000	147,000		一般需用費 10,826,148			
												一般役務費 5,306,714			
												施設管理委託料 17,746,256			
												使用料 102,914			
												借上料 448,014			
												原材料費 92,840			
						学校・教材備品購入費 759,330									
						山形県中学校長会負担金 101,000									
						山形県小中学校教頭会負担金 46,000									
															3 施設整備事業 14,919,300
													修繕料 4,084,300		
													設計委託料 2,750,000		
													学校・教材備品購入費 8,085,000		
		2 教育振興費	70,440,000	△1,107,000		69,333,000			64,336,582		4,996,418				
														○学校教育課	
														1 中学校教材等充実事業 31,917,030	
														修繕料 572,880	
														一般需用費 18,417,699	
														一般役務費 284,220	
														学校・教材備品購入費 6,743,880	
														図書購入費 5,898,351	
														2 要保護及び準要保護生徒援助事業 29,290,061	
														一般役務費 4,950	
														修学旅行扶助費 5,967,267	
														学用品費等扶助費 11,728,807	
														給食費扶助費 11,589,037	
														3 特別支援教育就学奨励事業 2,103,958	

1 0 款 教育費														(単位：円)						
3 項 中学校費																				
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考							
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費 事故繰越									
								区 分	金 額											
		3 学校保健費	384,200,000	35,000			384,235,000			371,607,225		12,627,775	特別支援教育就学奨励費 2,103,958							
													4 教師用教科書・指導書購入事業 435,713							
													一般需用費 435,713							
													5 理科教育等設備整備事業 589,820							
													学校・教材備品購入費 589,820							
								1 報酬	6,726,000		6,723,000			3,000	○企画管理課					
								7 報償費	25,000				25,000		1 中学校給食事業 355,498,571					
								8 旅費	3,000		900			2,100	修繕料 150,590					
								10 需用費	18,258,000		16,772,575			1,485,425	賄材料費 14,270,520					
								11 役務費	1,058,000		855,985			202,015	一般需用費 1,174,266					
								12 委託料	354,428,000		343,869,143			10,558,857	一般役務費 360,468					
								13 使用料及び賃借料	887,000		791,492			95,508	施設管理委託料 13,530					
								17 備品購入費	354,000		342,375			11,625	試験検査及び研究委託料 162,800					
								18 負担金、補助及び交付金	2,496,000		2,251,755			244,245	給食業務委託料 339,097,997					
							使用料 264,000													
							借上料 4,400													
							○学校教育課													
							2 中学校保健管理事業 16,108,654													
							学校医報酬 1,933,000													
					専門校医報酬 3,712,000															
					学校薬剤師報酬 1,078,000															
					普通旅費 900															
					一般需用費 1,177,199															
					保険料 251,837															
					一般役務費 243,680															
					試験検査及び研究委託料 4,490,426															
					健康診断用器具滅菌業務委託料 104,390															
					借上料 523,092															
					機械器具購入費 342,375															
					日本スポーツ振興センター負担金 2,153,755															
					酒田飽海学校保健会負担金 38,000															
					全国市長会学校災害見舞金 60,000															
	4 学校建設費		88,234,000	△47,047,000	83,535,000		124,722,000			62,035,600	繰越明許費 38,693,000	23,993,400								
								10 需用費	104,000				繰越明許費 24,000	80,000	○企画管理課					
								12 委託料	2,494,000		2,030,600			463,400	1 学校空調設備整備事業 2,030,600					
								14 工事請負費	122,124,000		60,005,000		繰越明許費 38,669,000	23,450,000	設計委託料 2,030,600					
															(繰越明許費)					
															2 学校空調設備整備事業 60,005,000					
															空調整備工事費 60,005,000					
	4 生涯学習費		535,078,000	△22,317,000	23,650,000		536,411,000			516,747,506		19,663,494								
								1 生涯学習振興費	222,461,000		△12,935,000		6,050,000		215,576,000			202,641,537	12,934,463	
																1 報酬	207,000			182,400

1 0 款 教育費												(単位：円)		
4 項 生涯学習費														
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考	
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越			
								区 分	金 額					
								2 給料	33,839,000	30,776,400		3,062,600	1 職員給与費	53,815,326
								3 職員手当等	15,663,000	13,950,697		1,712,303	一般職給	30,776,400
								4 共済費	9,322,000	9,088,229		233,771	諸手当	13,950,697
								7 報償費	1,656,000	1,513,700		142,300	共済費	9,088,229
								8 旅費	109,000	94,903		14,097	○社会教育課	
								10 需用費	32,520,788	26,792,706		5,728,082	2 生涯学習振興総務管理事業	
								11 役務費	1,832,908	1,663,423		169,485	7,193,331	
								12 委託料	106,623,304	106,202,556		420,748	社会教育委員報酬 108,300	
								13 使用料及び賃借料	1,144,000	488,023		655,977	費用弁償 6,364	
								14 工事請負費	6,050,000	5,280,000		770,000	普通旅費 5,500	
								18 負担金、補助及び交付金	6,609,000	6,608,500		500	食糧費 3,700	
													一般需用費 375,200	
													一般役務費 85,767	
													山形県社会教育連絡協議会負担金 21,000	
													山形県社会教育連絡協議会会費 19,500	
													庄内視聴覚事業推進連絡会負担金 3,000	
													生涯学習振興支援補助金 428,000	
													生涯学習施設「里仁館」補助金 6,137,000	
													3 生涯学習施設管理運営事業	
													134,383,319	
													公民館運営審議会委員報酬 74,100	
													費用弁償 2,738	
													修繕料 8,100,884	
													燃料費及び光熱水費 16,445,918	
													一般需用費 1,622,281	
													一般役務費 1,448,419	
													施設管理委託料 106,202,556	
													使用料 60,540	
													借上料 425,883	
													4 二十歳を祝う成人の集い開催事業	
													253,887	
													一般需用費 181,500	
													一般役務費 72,387	
													5 生涯学習推進講座開催事業	
													1,715,674	
													報償金 1,507,000	
													賞賜金 6,700	
													費用弁償 49,161	
													普通旅費 31,140	
													食糧費 840	
													一般需用費 62,383	
													保険料 7,350	
					一般役務費 49,500									
					使用料 1,600									
													(繰越明許費)	
													6 生涯学習施設整備事業 5,280,000	
													ひらた生涯学習センター高圧受変電設備更新工事費 5,280,000	

10 款 教育費													(単位：円)	
4 項 生涯学習費														
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考	
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越			
								区 分	金 額					
		2 図書館費	312,617,000	△9,382,000			303,235,000			296,505,969		6,729,031	○社会教育課 1 ミライニ管理運営事業 296,505,969 ミライニ運営評価審議会委員報酬 57,000 費用弁償 15,833 普通旅費 3,300 修繕料 524,480 燃料費及び光熱水費 19,216,126 一般需用費 67,870 一般役務費 93,105 施設管理委託料 240,192,000 システム関連業務委託料 178,200 借上料 19,661,400 管理組合負担金 16,436,185 日本図書館協会負担金 37,000 山形県図書館協会負担金 23,470	
								1 報酬	64,000	57,000		7,000		
								8 旅費	47,000	19,133		27,867		
								10 需用費	25,159,000	19,808,476		5,350,524		
								11 役務費	130,000	93,105		36,895		
								12 委託料	240,371,000	240,370,200		800		
								13 使用料及び賃借料	19,662,000	19,661,400		600		
								18 負担金、補助及び交付金	17,802,000	16,496,655		1,305,345		
								5 文化振興費			17,600,000			17,600,000
		14 工事請負費	17,600,000	17,600,000										
		5 保健体育費		1 スポーツ振興費	1,938,763,000	3,506,000	370,300,000		2,312,569,000			2,157,206,258	継続費通次繰越 12,161,000	143,201,742
											2,157,206,258	継続費通次繰越 12,161,000	143,201,742	
					370,300,000		2,312,569,000	1 報酬	3,839,000	3,684,300		154,700	○人事課 1 職員給与費 68,393,326 一般職給 36,809,100 諸手当 20,389,597 共済費 11,194,629	
								2 給料	36,883,000	36,809,100		73,900		
								3 職員手当等	22,230,000	20,389,597		1,840,403		
								4 共済費	11,614,000	11,194,629		419,371		
								7 報償費	2,621,600	2,229,956		391,644	○スポーツ振興課 2 スポーツ振興総務管理事業 2,150,814 スポーツ推進審議会委員報酬 108,300 費用弁償 19,211 普通旅費 64,080 食糧費 30,000 一般需用費 546,988 山形県スポーツ協会負担金 234,000 山形県スポーツ振興21世紀協会負担金 1,064,235 B＆G平田海洋クラブ負担金 54,000 アランマーレ後援会会費 30,000	
								8 旅費	882,600	707,076		175,524		
								10 需用費	69,718,400	60,767,089		8,951,311		
								11 役務費	3,970,000	3,451,107		518,893		
								12 委託料	302,283,000	283,791,318	継続費通次繰越 12,161,000	6,330,682		
								13 使用料及び賃借料	9,719,400	7,639,261		2,080,139		
								14 工事請負費	1,805,330,000	1,684,221,000		121,109,000	3 体育施設管理事業 309,150,203 報償金 543,000 普通旅費 549,600 食糧費 2,300	

10款 教育費

5項 保健体育費

(単位：円)

款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費事故繰越		
								区 分	金 額				
								15 原材料費	500,000	185,960		314,040	修繕料18,480,682 燃料費及び光熱水費35,037,799 一般需用費2,256,820 一般役務費3,384,463 施設管理委託料240,028,778 平田B＆G海洋センター水泳教室指導業務委託料254,540 平田B＆G海洋センタープール上屋設置撤去業務委託料737,000 使用料1,784,321 借上料5,854,940 原材料費185,960 B＆G山形県連絡協議会負担金50,000
								17 備品購入費	8,129,000	8,129,000			4 子どものスポーツチャレンジ支援事業3,504,929 報償金261,000 費用弁償74,185 一般需用費41,100 保険料66,644 スポーツ少年団本部負担金3,062,000
								18 負担金、補助及び交付金	34,849,000	34,006,865		842,135	5 トップアスリート育成支援事業14,586,400 賞賜金1,341,000 一般需用費125,400 スポーツ指導者養成委託料300,000 県駅伝酒田飽海地区実行委員会負担金1,000,000 酒田市スポーツ協会事業補助金11,520,000 ジョイフル・スローピッチ・ソフトボール全国大会補助金300,000 6 生涯スポーツ推進事業6,505,956 スポーツ推進委員報酬3,576,000 賞賜金64,956 体育大会負担金950,000 スポーツ推進委員会負担金1,780,000 庄内地区スポーツ推進委員協議会負担金135,000 7 スポーツツーリズム推進事業12,218,963 報償金20,000 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会負担金12,098,963 モルック東北大会補助金100,000 8 スポーツによる地域コミュニティ活性化事業1,628,667 市民体育祭実行委員会負担金1,358,667 巡回駅伝競走大会実行委員会負担金270,000 9 体育施設整備事業65,516,000

1 0 款 教育費 5 項 保健体育費														(単位：円)	
款	項	目	予 算 現 額							支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考		
			当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	節			継続費通次繰越繰越明許費 事故繰越				
								区 分	金 額						
													修繕料4,246,000 システム関連業務委託料6,545,000 光ヶ丘野球場照明塔撤去工事費34,639,000 平田B＆G海洋センタートレーニングルーム床改修工事費11,957,000 施設備品購入費8,129,000 10 国体記念体育館改修事業1,300,424,000 工事監理業務委託料23,137,000 国体記念体育館改修工事費1,277,287,000 11 八幡体育館改築事業2,827,000 調査・測量・観測委託料2,827,000 (継続費通次繰越) 12 国体記念体育館改修事業370,300,000 工事監理業務委託料9,962,000 国体記念体育館改修工事費360,338,000		
11 災害復旧費			1,500,000				1,500,000			420,860		1,079,140			
	1 農林水産業施設災害復旧費		1,000,000				1,000,000			420,860		579,140			
		1 農業用施設災害復旧費	500,000				500,000			420,860		79,140			
									11 役務費	500,000	420,860		79,140	○農林水産課 1 農業用施設災害復旧事業420,860 一般役務費420,860	
		2 林業用施設災害復旧費	500,000				500,000					500,000			
									11 役務費	500,000			500,000		
		2 公共土木施設災害復旧費		500,000				500,000					500,000		
	1 土木施設災害復旧費		500,000				500,000					500,000			
									12 委託料	500,000			500,000		
12 公債費			7,646,033,000	△139,900,000			7,506,133,000			7,505,845,169		287,831			
	1 公債費		7,646,033,000	△139,900,000			7,506,133,000			7,505,845,169		287,831			
		1 元金	7,406,097,000	△140,100,000			7,265,997,000			7,265,776,797		220,203			
									22 償還金、利子及び割引料	7,265,997,000	7,265,776,797		220,203	○財政課 1 公債費元金7,265,776,797 元金償還金7,265,776,797	
		2 利子	239,936,000	200,000			240,136,000			240,068,372		67,628			
								22 償還金、利子及び割引料	240,136,000	240,068,372		67,628	○財政課 1 公債費利子240,068,372		

令和5年度 酒田市歳入歳出決算 主要な施策の成果報告書

（教育委員会分抜粋）

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和5年度における
主要な施策の成果について次のとおり提出する。

令和6年9月

酒田市長 矢口 明子

賑わいも暮らしやすさも共に創る公益のまち酒田
酒田市総合計画後期計画（2023→2027）



主要な施策の成果報告書目次

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

章	政策	施策	事業	所管課（）は、令和6年度の所管課	項
1 未来を担う人材が豊富な酒田					
1 市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち					
	1	市民参加を促す広報・広聴の充実		…	10
	1	広報広聴活動推進事業	市長公室	…	11
	2	デジタル変革事業	情報企画課（デジタル変革戦略室）	…	11
	2	市民参加の推進と協働が広がる環境づくり		…	12
	1	功労・市民表彰事業	市長公室（総務課）	…	13
	2	選挙啓発事業	選挙管理委員会事務局	…	13
	3	市民協働・公益活動推進事業	まちづくり推進課（共生社会課）	…	13
	3	市民活動の支援		…	14
	1	（再掲）市民協働・公益活動推進事業	まちづくり推進課（共生社会課）	…	15
2 大学・高校とともにつくる「ひと」と「まち」					
	1	東北公益文科大学等との連携		…	16
	1	大学まちづくり推進事業	企画調整課	…	17
	2	東北公益文科大学学生定住促進事業	企画調整課	…	17
	2	東北公益文科大学の公立化		…	18
	3	高等学校との連携		…	19
	1	私学振興補助事業	企画調整課	…	20
	2	大学等受験生支援事業	企画調整課	…	20
3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち					
	1	「いのち」の大切さを学ぶ教育の推進		…	21
	1	教育相談事業	学校教育課	…	22
	2	子どもの命を守る安全対策事業	学校教育課	…	22
	2	社会の変化に対応できる確かな学力の育成		…	23
	1	教育活動充実事業	学校教育課	…	24
	2	外国語指導助手招致事業	学校教育課	…	24
	3	日本語指導講師等派遣事業	学校教育課	…	24
	4	小中一貫教育推進事業	学校教育課	…	25
	5	中村ものづくり事業	学校教育課	…	25
	6	小学校教材等充実事業	学校教育課	…	25
	7	特別支援教育就学奨励事業（小学校）	学校教育課	…	26
	8	教師用教科書・指導書購入事業（小学校）	学校教育課	…	26
	9	理科教育等設備整備事業（小学校）	学校教育課	…	26
	10	中学校教材等充実事業	学校教育課	…	27
	11	特別支援教育就学奨励事業（中学校）	学校教育課	…	27
	12	教師用教科書・指導書購入事業（中学校）	学校教育課	…	27
	13	理科教育等設備整備事業（中学校）	学校教育課	…	28
	14	デジタルキャンパスネットワーク事業	学校教育課	…	28

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

章	政策	施策	事業	所管課（）は、令和6年度の所管課	項
			15 学校ICT環境整備事業	学校教育課	… 28
			16 GIGAスクール推進事業	学校教育課	… 29
			17 キャリア教育推進事業	学校教育課	… 29
			18 中学生職場体験学習推進事業	学校教育課	… 29
			19 白崎資金運用事業	学校教育課	… 30
	3	豊かな心と健やかな体の育成		…	31
		1	子どものスポーツチャレンジ支援事業	スポーツ振興課	… 32
		2	スポーツ活動等支援事業	学校教育課	… 32
		3	文化活動重点事業	学校教育課	… 32
		4	中学校大会出場支援事業	学校教育課	… 33
		5	小学校給食事業	企画管理課	… 33
		6	中学校給食事業	企画管理課	… 33
		7	スクールプログラム実施事業	文化政策課	… 34
	4	共生社会の実現に向けた教育の推進		…	35
		1	教育支援員配置事業	学校教育課	… 36
		2	（再掲）特別支援教育就学奨励事業（小学校）	学校教育課	… 36
		3	（再掲）特別支援教育就学奨励事業（中学校）	学校教育課	… 36
	5	スクール・コミュニティの拡充		…	37
		1	（再掲）中村ものづくり事業	学校教育課	… 38
		2	（再掲）キャリア教育推進事業	学校教育課	… 38
		3	（再掲）中学生職場体験学習推進事業	学校教育課	… 38
	6	学校教育環境の整備推進		…	39
		1	第四中学校区学校統合検討事業	企画管理課	… 40
		2	学習バス・スクールバス管理事業	学校教育課	… 40
		3	遠距離通学対策事業	学校教育課	… 40
		4	施設整備事業（小学校）	企画管理課	… 41
		5	平田地区給食施設整備事業	企画管理課	… 41
		6	学校空調設備整備事業（小学校）	企画管理課	… 41
		7	学校施設長寿命化事業（小学校）	企画管理課	… 42
		8	施設整備事業（中学校）	企画管理課	… 42
		9	学校空調設備整備事業（中学校）	企画管理課	… 42
	4	学びあい、地域とつながる人を育むまち		…	43
		1	人生100年時代を見据えた学びの推進		… 43
		1	生涯学習推進講座開催事業	社会教育課	… 44
		2	二十歳を祝う成人の集い開催事業	社会教育課	… 44
		2	文化芸術活動の推進		… 45
		1	庄内文化賞・阿部次郎文化賞顕彰事業	文化政策課	… 46
		2	土門拳文化賞顕彰事業	文化政策課	… 46
		3	土門拳伝記マンガ製作活用事業	文化政策課	… 46
		4	文化芸術推進事業	文化政策課	… 47

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

章	政策	施策	事業	所管課（ ）は、令和6年度の所管課	項
		3	郷土愛にあふれた人材の育成		… 48
		1	自然体験学習事業	学校教育課	… 49
		2	山居倉庫整備基本計画策定事業	都市デザイン課（文化政策課）	… 49
		3	史跡旧鎗屋修復事業	文化政策課	… 49
		4	史跡旧鎗屋環境整備事業	文化政策課	… 50
		5	文化資料館（仮称）整備事業	文化政策課	… 50
		6	山居倉庫公有化事業	都市デザイン課（文化政策課）	… 50
	4	知（地）の拠点としての図書館機能の拡充			… 51
	1	ミライニ管理運営事業	社会教育課		… 52
	5	「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進			… 53
	1	トップアスリート育成支援事業	スポーツ振興課		… 54
	2	生涯スポーツ推進事業	スポーツ振興課		… 54
	3	スポーツツーリズム推進事業	スポーツ振興課		… 54
	4	スポーツによる地域コミュニティ活性化事業	スポーツ振興課		… 55
	5	体育施設整備事業	スポーツ振興課		… 55
	6	八幡体育館改築事業	スポーツ振興課		… 55
	7	国体記念体育館改修事業	スポーツ振興課		… 56
2 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田					
	1	地域経済を牽引する商工業が元気なまち			
	1	新たな産業やビジネスの創出、商工業の競争力強化			… 57
	1	山形県信用保証協会保証料補給事業	商工港湾課		… 58
	2	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業	商工港湾課		… 58
	3	酒田商工会議所活動支援事業	商工港湾課		… 58
	4	元気な小規模事業者持続化特別助成事業	商工港湾課		… 59
	5	新田産業奨励賞表彰事業	商工港湾課		… 59
	6	産業振興まちづくり推進事業	商工港湾課		… 59
	7	酒田ふれあい商工会活動支援事業	商工港湾課		… 60
	8	地域経済活性化支援事業	商工港湾課		… 60
	2	企業立地の促進			… 61
	1	中小企業融資資金貸付事業	商工港湾課		… 62
	2	企業立地促進事業	商工港湾課		… 62
	3	賃借型立地企業定着促進事業	商工港湾課		… 62
	4	設備投資促進助成事業	商工港湾課		… 63
	2	経済と環境の両立により産業競争力が高いまち			
	1	再生可能エネルギーの導入促進			… 64
	2	酒田港の機能強化および利用拡大			… 65
	1	港湾整備事業	商工港湾課		… 66
	2	重要港湾酒田港活性化推進事業	商工港湾課		… 66
	3	地元でいきいきと働くことができるまち			
	1	雇用のミスマッチ解消、地元定着の促進、高等教育機関等との連携			… 67

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

章	政策	施策	事業	所管課（ ）は、令和6年度の所管課	項
		1	若者地元就職促進事業	商工港湾課	… 68
		2	酒田移住交流推進事業	地域共生課（市長公室）	… 68
		3	（再掲）産業振興まちづくり推進事業	商工港湾課	… 68
	2	働く女性の活躍促進、高齢者および障がい者の就業機会の確保			… 69
		1	女性活躍推進事業	地域共生課（商工港湾課）	… 70
4	夢があり、儲かる農業で豊かなまち				
	1	担い手の確保・育成			… 71
		1	農業委員会報「きらり」発行事業	農業委員会事務局	… 72
		2	農地集積センター活動支援事業	農業委員会事務局	… 72
		3	さかたでアグリ支援事業	農政課	… 72
		4	地域計画策定推進事業	農政課	… 73
		5	新規就農者育成総合対策事業	農政課	… 73
		6	農地利用効率化等支援交付金事業	農政課	… 73
		7	スマート農業推進事業	農政課	… 74
		8	（緑越明許費）農業基盤整備事業	農林水産課	… 74
		9	農業基盤整備事業	農林水産課	… 74
		10	農道整備事業	農林水産課	… 75
		11	多面的機能支払事業	農林水産課	… 75
		12	元気な地域農業担い手育成支援事業	農政課	… 75
		13	農業次世代人材投資事業	農政課	… 76
	2	複合経営の推進			… 77
		1	生産組合支援事業	農政課	… 78
		2	畜産生産性向上支援事業	農政課	… 78
		3	豚熱ワクチン接種緊急支援事業	農政課	… 78
		4	畜産所得向上支援事業	農政課	… 79
		5	輸入牧草価格高騰対策支援事業	農政課	… 79
		6	農業振興地域整備促進事業	農政課	… 79
		7	中山間地域等直接支払事業	農政課	… 80
		8	鳥海南麓畑地振興対策推進事業	農政課	… 80
		9	野生鳥獣農作物被害対策事業	農政課	… 80
		10	魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業	農政課	… 81
		11	産地生産基盤パワーアップ事業	農政課	… 81
		12	さかた農業生産性向上支援事業	農政課	… 81
		13	経営所得安定対策等運営事業	農政課	… 82
		14	国内肥料資源活用推進事業	農政課	… 82
		15	土地改良負担事業	農林水産課	… 82
		16	小規模土地改良補助事業	農林水産課	… 83
		17	農業水利施設電気料金高騰対策支援事業	農林水産課	… 83
		18	畜産物価格差補てん事業	農政課	… 83
		19	（緑越明許費）畜産飼料生産基盤農地耕作条件改善事業	農政課	… 84

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

章	政策	施策	事業	所管課（）は、令和6年度の所管課	項
			5 障がい者地域福祉対策促進事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 127
			6 障がい者福祉運営対策事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 127
			7 障害者総合支援法運営対策事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 128
			8 障がい支援区分認定審査事務事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 128
			9 障がい福祉サービス給付事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 128
			10 自立支援医療給付事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 129
			11 意思疎通支援事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 129
			12 地域活動支援センター事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 129
			13 地域生活支援事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 130
			14 特別障がい者手当等給付事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 130
			15 重度心身障がい（児）者医療給付事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 130
			16 障がい児ほっとふくしサービス事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 131
			17 相談支援事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 131
			18 障がい福祉サービス事業所物価高騰等対策支援事業	福祉企画課（地域福祉課）	… 131
		3 高齢者福祉の充実			… 132
		1 老人クラブ助成事業	高齢者支援課		… 133
		2 シルバー人材センター補助事業	高齢者支援課		… 133
		3 敬老寿賀事業	高齢者支援課		… 133
		4 老人施設入所援護事業	高齢者支援課		… 134
		5 老人福祉施設元利補給事業	高齢者支援課		… 134
		6 やさしい生活支援事業	高齢者支援課		… 134
		7 介護利用者負担軽減事業	高齢者支援課		… 135
		8 ほっとふくし事業	高齢者支援課		… 135
		9 軽度生活援助事業	高齢者支援課		… 135
		10 飛島高齢者生活支援事業	高齢者支援課		… 136
		11 飛島高齢者介護サービス支援事業	高齢者支援課		… 136
		12 介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業	高齢者支援課		… 136
		4 地域包括ケアシステムの推進			… 137
		1 介護保険特別会計	高齢者支援課		… 138
		2 （再掲）老人福祉施設元利補給事業	高齢者支援課		… 138
		3 （再掲）介護利用者負担軽減事業	高齢者支援課		… 138
		4 （再掲）介護保険事業所等物価高騰等対策支援事業	高齢者支援課		… 139
		5 生活困窮者等への自立支援			… 140
		1 生活困窮者自立支援事業	福祉企画課（地域福祉課）		… 141
		6 誰もが参画できる社会の実現			… 142
		1 男女共同参画推進事業	地域共生課（共生社会課）		… 143
		2 市民交流推進事業	地域共生課（共生社会課）		… 143
		2 未来を担う子どもの笑顔があふれるまち			… 144
		1 結婚・妊娠・出産・子育ての支援			… 144
		1 子育て支援・ひとり親家庭等医療給付事業	こども未来課		… 145

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

章	政策	施策	事業	所管課（）は、令和6年度の所管課	項
			2 出産・子育て応援交付金給付事業	こども未来課	… 145
			3 児童発達支援センター管理事業	こども未来課	… 145
			4 子育てサポートプログラム実施事業	こども未来課	… 146
			5 母子保健事業	健康課	… 146
			6 生殖補助医療費助成事業	健康課	… 146
			7 各種予防接種事業	健康課	… 147
			8 結婚推進支援事業	地域共生課（共生社会課）	… 147
			9 特別保育事業	保育こども園課	… 147
			10 法人立保育所等補助事業	保育こども園課	… 148
			11 保育士等人材確保事業	保育こども園課	… 148
			12 保育サービス利用者負担軽減事業	保育こども園課	… 148
			13 保育所等入所扶助事業	保育こども園課	… 149
			14 放課後児童健全育成事業	保育こども園課	… 149
			15 避難児童保育料等支援事業	保育こども園課	… 149
			16 病児・病後児保育事業	保育こども園課	… 150
			17 つどいの広場事業	保育こども園課	… 150
			18 子育て支援センター運営事業	保育こども園課	… 150
			19 児童センター運営事業	保育こども園課	… 151
			20 未熟児養育医療給付事業	こども未来課	… 151
			21 子ども・子育て支援推進事業	こども未来課	… 151
			22 ひとり親家庭自立支援給付金事業	こども未来課	… 152
			23 法人立保育所等施設整備事業	保育こども園課	… 152
			24 妊婦健康管理事業	健康課	… 152
			25 出産支援給付金事業	健康課	… 153
			26 発達支援事業	こども未来課	… 153
			27 こども家庭センター運営事業	こども未来課	… 153
			28 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	こども未来課	… 154
			29 さかた子育て応援臨時給付金事業	こども未来課	… 154
		2 子どもの権利の擁護			… 155
		1 子どもの貧困対策推進事業	こども未来課		… 156
		2 母子生活支援施設入所扶助事業	こども未来課		… 156
		3 要保護及び準要保護児童援助事業（小学校）	学校教育課		… 156
		4 要保護及び準要保護生徒援助事業（中学校）	学校教育課		… 157
		3 健康でいつまでも活躍できるまち			… 158
		1 健康寿命の延伸			… 158
		1 国民健康保険特別会計	国保年金課		… 159
		2 後期高齢者医療事業特別会計	国保年金課		… 159
		3 食習慣改善事業	健康課		… 159
		4 歯と口腔の健康づくり推進事業	健康課		… 160
		5 中町にぎわい健康プラザ管理運営事業	健康課		… 160

主要な施策の成果報告書目次

第2部 普通会計の決算

普通会計の決算概要	…	240
＜第1表＞財政指標	…	243
＜第2表＞健全化判断比率及び資金不足比率	…	244
＜第3表＞歳入決算の内容（款別）	…	245
＜第4表＞歳出決算の内容（目的別）	…	246
＜第5表＞歳入年度別決算状況	…	247
＜第6表＞歳出年度別決算状況（性質別）	…	248
＜第7表＞目的別性質別歳出内訳	…	249
＜第8表＞市債残高の状況	…	250
＜第9表＞事業別市債借入状況	…	251
＜第10表＞人件費の推移	…	252

第3部 会計別の決算など

令和5年度会計別決算の状況	…	254
市税等資料		
（1）目的別収入状況 ①市税歳入決算	…	255
（1）目的別収入状況 ②国民健康保険税歳入決算	…	256
（2）会計別・年度別収入状況	…	257
目的税等充当事業一覧	…	258
職員配置の状況	…	259

第1部 主要な施策の実施状況（総合計画順）

1章 政策 3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち「いのち」の大切さを学ぶ教育の推進								
1章 施策 1 酒田市のロゴ								
総合計画抜粋								
I 学級・学校づくりを通じて、自分の存在や生き方を大切にしながら、多様性や個性を受け入れ、他者の生命や生き方を尊重する気持ちを育みます。								
① いじめの未然防止、早期発見・早期対応のための組織的な対応の強化								
② ジェンダー平等、LGBTQ+、SOGIEなどの人権教育の充実								
③ 家庭訪問相談員やスクールソーシャルワーカー等による悩みや不安を抱える児童生徒の相談支援体制の充実および関係機関との連携強化								
④ 教育支援センターの充実								
⑤ 話し合い活動、道德教育の充実								
II 災害時等に子どもたちが主体的に命の安全を守ることができるよう、危険予測・危機回避能力を育成します。								
① 学校・家庭・地域が連携した安全教育の推進								
② 防災アドバイザーを活用した防災教育の充実と地域の実情に合わせた訓練の実施								
③ 警察等の関係機関と連携した交通安全教育の推進								
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	
① 自分にはよいところがあると 思っている子どもの割合	%	(小6) 78.7 (中3) 74.4	増加させる (小)81.2 (中)76.2	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	
② いじめはどんな理由があっても いけないことだと思う児童生徒 の割合（小6）	%	96.5	97.2	97.9	98.6	99.3	100.0	
③ いじめはどんな理由があっても いけないことだと思う児童生徒 の割合（中3）	%	96.0	96.8	97.6	98.4	99.2	100.0	
④ 防災ハンドブックを家族と共有し家 族と避難場所を決める取組みを行っ た学校の割合（小学校）	%	76.2	81.0	85.7	90.5	95.2	100.0	
⑤ 防災ハンドブックを家族と共有し家 族と避難場所を決める取組みを行っ た学校の割合（中学校）	%	71.4	77.1	82.8	88.6	94.3	100.0	

外部評価	
※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋	
I ・自尊感情・自己有用感を育む教育の推進について、話し合いや他者の意見に対して肯定的な回答が全国平均より多いというのは、話し合い活動の取り組みの成果で、多様性や個性の違いを受け入れることに繋がっていくと思われ評価できる。またWEBQUの取り組みは継続し、生徒把握や学級運営に活かしてほしいが、結果に対してどのように取り組むかが大事になるので、その研修を引き続き継続してほしい。 ・全国学力・学習状況調査の結果では学級会で話し合って解決方法を決めていると答える児童生徒が全国より10％程高いと現状評価にはあり、話し合い活動で自分たちの課題解決をする取り組みが行われていることは評価できる。ただWEBQUアンケートからは学級満足群の割合が減少し、不満足群の割合が高くなっているのはなぜか。話し合い活動の内容がどうなっているのか、見直してみる必要がある。いじめの認知件数に対する解消の割合が増加しているのは評価できる。いじめのとらえ方として、いじめを人間関係の軋轢ととらえるならば、成長の過程で必ず起きること考えた方がいい。いじめが起きないように指導していくというよりは、問題が小さいうちに見つけ出し、何が問題なのか、どうしたらいいのか、その解決方法を考えさせる指導が大事だと思う。 ・いわゆる「ブラック校則」の問題が表面化している。実際、不適切な校則は広く存在するものと思われる。この状況をふまえると、点検評価報告（教育委員会）に掲げるKPIの指標として「学校のきまりを守っている児童生徒の割合」という指標自体が不適切ではないか。不適切な校則まで遵守する必要はなく、それよりも、不適切な校則をおかしいといえる児童生徒を育成すべきではないか。 ・「いじめ認知の件数」ではなく、「いじめの認知件数のうち、解消しているものの割合」を点検評価報告（教育委員会）に掲げるKPIの指標としているのは、適切であると考え。いじめの発生を抑止するのは現実的ではなく、むしろ、いじめが発生したときに、いかにそれを軽微な段階で発見し、対策を講ずるかが重要である。 ・「赤ちゃん登校日」については、令和5年度も実施を見送ったが、乳幼児が参加する施策の性質上、やむを得ないものとする。今後も、乳幼児や児童の安全を最優先し、施策の再開については慎重に判断していただきたい。	
II ・防災教育、安全教育の推進について、防災ハンドブックを使っでの学習は有効だと思うが、いざという時どういう行動をとるかは実際の訓練を通して身に付けさせることが大事だと思う。また、ジュニア救命救急講習会については、実施するのであれば希望のあった小学校を対象というよりは、小学校在学中に一度は経験するように計画を立てて行く必要があるのではないかなと思う。 ・点検評価報告（教育委員会）に掲げるKPIの学校事故災害の割合が高止まりしている現状である。しかし、政策評価としてこの指標を基準とするのは適切だろうか。児童生徒が学校生活していく中では、些細な小規模の怪我はむしろ一定程度で発生しうるものであり、学校災害の発生割合の低下を企図すると、児童生徒の活動を萎縮することにならないか。重大事故の件数で測るなど、指標の再検討をしてもよいのではないかな。 ・災害対策という点では、教職員に対する災害対策研修の充実が重要ではないか。現状でも防災アドバイザーからの研究を行っているとのことであるが、災害ごとに異なる避難ルートの確認など、より実践的実地的な防災対策の研修が必要であると考え。	
施策評価	
成果指標①②③について、「教育相談事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。	
成果指標④⑤について、目標値に対する進捗は遅れているが、今後も継続的に各校に防災教育アドバイザーの派遣や安全指導研修等を実施することにより、施策の推進に取り組む必要がある。	

1章 政策 3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち 施策 1 「いのち」の大切さを学ぶ教育の推進									
1 個別事業									
1-3-1 「いのち」の大切さを学ぶ教育の推進 / 1									
1	款	項	目	学校教育課		教育相談事業		子どもの居場所づくりや健全な心身の発達のため、児童生徒の諸課題についての相談・支援を行う。	
	10	1	3						
予算額		(千円) 19,622		特定財源		(千円) ①教育相談室（総合文化センター2階）の開設 ・ いじめ、不登校などについての個別相談を実施 ②ふれあい教室（浜田コミセン内）の開設 ・ 不登校などの児童生徒の居場所としつつ社会的自立に向け支援 ③各校にスクールカウンセラー、教育相談員を配置 ・ いじめ、不登校などに対する予防教育と早期対応 ④不登校の児童生徒に対し、家庭訪問相談員やスクールソーシャルワーカーなどを派遣		(千円) ①教育相談室（総合文化センター2階）の開設 ・ いじめや不登校など学校生活上の課題や養育など家庭での悩みについて、来室相談、電話相談、学校訪問相談、タブレット相談（児童生徒専用）で相談活動を実施 ②ふれあい教室（浜田コミセン内）の開設 ・ 不登校などの児童生徒およびその家庭に対して、一人一人に合わせた個別学習や相談に応じ、社会的な自立を目指すための支援を実施 ③各校にスクールカウンセラー、教育相談員を配置 ・ 各中学校区に2名のスクールカウンセラーを配置 ・ 要請に応じて小学校へも派遣し、児童生徒およびその保護者、教職員に面談や相談を通して、専門的な知見を活かして援助 ・ 各中学校に1名の教育相談員を配置し、様々な問題行動や不登校の未然防止ならびに初期対応 ④不登校の児童生徒に対し、家庭訪問相談員やスクールソーシャルワーカーなどを派遣 ・ 学校の要請に応じて、家庭訪問相談員やスクールソーシャルワーカーを派遣し、一人一人の状況に合わせて登校支援や相談活動を実施	
決算額		(千円) 18,281		特定財源					
活動指標①		ふれあい教室通級児童生徒の学校復帰率							
目標値		50%		実績値		92%			
活動指標②		小中学校の不登校出現率							
目標値		小0.2%,中2.0%		実績値		小0.1%,中5.1%			
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より活動指標を「相談受付数」「スクールカウンセラーの配置人数」に変更し上位施策を推進する。							
2	款	項	目	学校教育課		子どもの命を守る安全対策事業		子どもの命を守る安全教育を推進するため、教職員の防災管理体制を向上させるとともに、安全指導などの活動を支援する。	
	10	1	3						
予算額		(千円) 2,149		特定財源		(千円) 732		(千円) ①子どもの命を守る安全教育推進会議の開催（2回） ②各校に防災教育アドバイザーを派遣 ・ 防災教育の観点での授業への支援 ・ 児童生徒向けの防災教育講話 ・ 教職員を対象にした危機管理研修会での講話 ③学校防災マニュアルの改善・整備と研修（2回） ④電子版防災教育ハンドブック内容検討会議の開催（2回） ⑤児童生徒への安全教育および教職員への安全指導研修 ・ AED操作、心肺蘇生、海難事故およびアレルギー対応等についての児童生徒向けの実演と講話 ・ 教職員を対象にしたAED操作および心肺蘇生等に関する救命救急講習会の開催	
決算額		(千円) 2,033		特定財源		(千円) 732		(千円) ①子どもの命を守る安全教育推進会議 ・ 5月9日、2月1日実施 ②児童生徒への安全教育および教職員への安全指導研修 ・ 東部中（9/21）、琢成小（10/10）、富士見小（11/8）、平田小（11/13）、松山小（11/14）、十坂小（11/21）で実施 ③電子版酒田市防災ハンドブック検討会議 ・ 8月1日、11月28日実施 ④防災教育研修会 ・ 7月27日、1月23日実施 ⑤救命救急講習 ・ 鳥海八幡中（8/2）で実施 ・ 小学生を対象としたジュニア救命救急講習会を実施 八幡小（6/26）、富士見小（7/4）、西荒瀬小（7/5）、鳥海小（12/5）で実施 【特定財源】（県）地域ぐるみの学校安全体制整備事業費補助金 732千円	
活動指標①		各種研修会への参加延べ人数							
目標値		100人		実績値		410人			
活動指標②									
目標値				実績値					
事業評価		事業順調 防災研修会等により各校における防災意識は年々高まっている。成果指標④⑤の達成に向けて引き続き取り組む。							
予算額		(千円)		特定財源		(千円)			
決算額		(千円)		特定財源		(千円)			
活動指標①									
目標値				実績値					
活動指標②									
目標値				実績値					
事業評価									

1

政策 3
章 施策 2

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
社会の変化に対応できる確かな学力の育成

総合計画抜粋

I 学びに向かう力、人間性等を育成し、全ての子どもたちが社会の一員として自立しSociety5.0の時代を豊かに生きていくための基礎となる学力を育成します。

① 小中一貫教育の推進（中学校区における目指す子ども像の共有、9年間の一貫性のある教育の実践）

② A L Tを活用した英語教育の充実

③ I C T機器を活用した授業、家庭学習の充実

④ インターネットの便利さ、脅威やルールを理解し、適切に判断、使用するための能力の育成

⑤ 教育研修センターでの教職員研修の充実

II 自らの夢に向かって意欲的に学んでいくため、基盤となる問題発見・解決能力等の育成を推進します。

① キャリア教育の推進

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 標準学力検査における全国標準得点	教科	21	全教科で上回る	全教科で上回る	全教科で上回る	全教科で上回る	全教科で上回る
			19				
② 全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（小6国）	%	70.1	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
			71.6				
③ 全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（小6算）	%	59.5	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
			61.4				
④ 全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（中3国）	%	60.6	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
			56.1				
⑤ 全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合（中3数）	%	63.1	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
			54.1				

外部評価

※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋

I

- ・小中連携の成果は上がっているようで、引き続き連携を強化することを期待したい。
- ・義務教育学校の設置を計画しているとのことだが、先行事例を十分に研究し、義務教育学校の課題を洗い出し、事前に対策を行うなど、事前の対策に努めていただきたい。また、地域にも義務教育学校の教育内容を説明し、地域や保護者の理解を得ながら推進していただきたい。
- ・教員自身が「教えること」にやりがいを感じることでできる環境づくりがよい教員を生み、それがよい授業へと直結し、それが児童生徒の学力向上につながるのではないかと。教育委員会としては、そのような環境整備に努めていただきたい。
- ・ICTの活用については学校見学を通してかなり進んできていることを実感した。しかし、小学校段階においてすでに児童の個人差が大きいことが気になった。普段の生活の中で使用しているかどうかが大きく影響しているのではないかとと思う。授業を進める上で大きな課題となっていることが見て取れた。授業の中でどんな場面でどう使用するのが効果的なのか検討していく必要がある。
- ・外国語指導助手の活用においてはまだまだという感想を持った。日本人ができることと指導助手ができることを考えたらもっと指導助手に任せるべきで、生徒が生徒の英語を聞く、話す場面が少ない。また一人の生徒の答えは全体に還元し繰り返させることが必要で、基本的にできていないという感想を持った。
- ・無線LAN整備率100%達成は素晴らしいが、その質についてはどうか。中学校に視察に行った際、指定のサイトにアクセスできない生徒が散見され、授業の進行に支障をきたす状況を見た。今後は、回線容量の強化等、通信の品質向上に努めるべきではないか。
- ・教職員研修等の充実について、先進的な取り組みを行っている学校に職員を派遣し、その内容を全体に紹介していく必要があるし、市内の学校、あるいは教員の授業や生徒指導の取り組みを紹介していくことも必要だと思う。生徒の夏休み、冬休み、春休みを利用し、教職員の研修を充実させてほしい。
- ・研修を柔軟化すべきではないか。悉皆研修もよいが、各教員の長所ややりたい技能を伸ばすような研修があってもよいのではないかと。そうなれば、学校というコミュニティが様々な特技を有する教員集団となり、より充実した教育を提供できるような集団となれるのではないかと。

II

- ・この施策に関しては小中9年間を通して段階的に進めていく必要があると思う。夢や目標は成長段階に応じて変化することもあり、あくまでも社会を知り、自分の将来を考えるきっかけ作りと考えた方がよいのではないかと。仕事について知ることは大切だが職場体験は必ずしも実際の仕事を体験することにはならない。中学生に任せられる仕事は限られているし、受け入れ先の負担も大きい。また、必ずしも生徒の興味関心のある職場を体験できるとは限らない。体験にこだわらず、職場研究というような形で興味関心のある職場訪問とそこで得た情報の発表といった学習方法もある。
- ・キャリア教育が職場体験に偏在している感がある。本来、キャリア教育とは自らのキャリアを考え、その途を開拓するための教育であるべきであり、もっと多様なキャリア教育を考えてもよいのではないかと。

1章 政策 3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち 施策 2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成									
1 個別事業									
1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成 / 1									
1	款	項	目	学校教育課		教育活動充実事業		学力を向上させるため、児童生徒個人の能力・学力を把握し分析する。	
	10	1	3						
予算額		(千円) 13,327		特定財源		①標準学力検査・知能検査の実施と分析 ・児童生徒の標準的学力と基礎的・基本的な内容の到達状況を把握し、日常の授業改善および指導力の向上に資するための調査研究 ・標準学力検査（小学4年から中学3年）、知能検査（小学4年および中学1年）、英語の目標基準準拠テスト（小学5年および6年）を実施、分析		①標準学力検査・知能検査の実施と分析 ・標準学力検査（小学4年から中学3年）、知能検査（小学4年および中学1年）、英語の目標基準準拠テスト（小学5年および6年）を実施、分析	
決算額		(千円) 13,209		特定財源		②WEBQU（※）の実施と分析 ・楽しい学校生活を送るためのアンケート（小学3年から中学3年）の実施・分析		②WEBQUの実施と分析 ・楽しい学校生活を送るためのアンケート（小学3年から中学3年）の年2回実施、分析 ・WEBQU研修会（5/9実施、講師：御船則子氏） 各小中学校の教育相談担当者の参集、各校へのオンライン配信	
活動指標①		標準学力検査における全国標準以上の教科の割合		目標値		実績値		68%	
活動指標②		全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合		目標値		実績値		60.8%	
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より活動指標を「研修の実施回数」「学力検査の調査分析回数」に変更し上位施策の推進を図る。		③小中授業力向上研修 ・算数、数学と外国語教育の分野において、小中学校のつながりを意識した授業改善に向けた実践的な教員向けの研修を実施 ④教育参与の招聘による学力向上策の検討 ・大阪大学大学院人間科学研究科の志水宏吉教授より、学力向上施策に対する指導・助言を受けながら、学力向上施策について検討		(※) WEBQU・・・児童生徒の状態を市教員が多角的に知るためのアンケートツール		③小中授業力向上研修の実施 ・算数・数学小中授業力向上研修会 琢成小（7/11実施、講師：教育課程調査官 笠井健一氏）、一中（10/12） ・外国語授業力向上研修会 講師：秋田県立秋田南高等学校中等部 吉澤孝幸氏（6/6、8/1） 講師：山形大学地域教育文化学部 佐藤博晴氏（12/5） ④教育参与の招聘による学力向上策の検討（7/13実施、講師：大阪大学大学院人間科学研究科 教授 志水宏吉氏）	
2	款	項	目	学校教育課		外国語指導助手招致事業		児童生徒の学習意欲とコミュニケーション能力を向上させ、国際理解の基礎を涵養するため、外国語指導助手（ALT）による英語授業等の指導を行う。	
	10	1	3						
予算額		(千円) 5,805		特定財源		(千円) 2,428		①ALT（7名配置）にかかる経費 ・小・中学校における外国語授業などの補助 ・外国語教材作成の補助 ・外国語担当教員などに対する現職研修の補助 ・特別活動や課外活動などへの協力 ・英語弁論大会出場生徒への指導	
決算額		(千円) 5,362		特定財源		(千円) 2,428		②英語教育コーディネータ（1名配置）にかかる経費 ・小・中学校への外国語教育支援（学校訪問） ・新ALT受け入れおよび帰国するALTへの対応 ・ALT派遣計画作成 ・ALTの生活面のサポート	
活動指標①		ALTの授業実施校数		目標値		実績値		28校	
活動指標②		目標値		実績値					
事業評価		事業順調 児童生徒の英語力が向上し、成果指標①の進捗に寄与している。		【特定財源】 外国語指導助手アパート賃貸料 3,000千円、外国語指導助手アパート火災保険料 40千円				①ALT（7名配置） ・小学校21校、中学校7校、合計28校にそれぞれ30～80日程度配置 ・学級数に応じて配置日数を決定 ・外国語活動ならびに授業における教材作成や指導の補助を実施 ・夏休みに英語弁論大会出場する生徒のための指導を実施 ②英語教育コーディネータ（1名配置） ・各小中学校の中学年、高学年、全中学校教員を1回ずつ訪問し、授業を参観した後に、授業づくりに助言 ・小学校、中学校それぞれに向けて通信を発行し、外国語活動ならびに授業についての情報提供 ・各校の希望をまとめ、ALTの派遣計画を作成 ・新規来日ALTの銀行口座開設、車の手続き、生活用品の購入などの生活面を支援 【特定財源】 外国語指導助手アパート賃貸料 2,388千円、外国語指導助手アパート火災保険料 40千円	
3	款	項	目	学校教育課		日本語指導講師等派遣事業		必要な児童生徒に対し、日本語指導講師や長期入院学習アドバイザーを派遣する。	
	10	1	3						
予算額		(千円) 1,096		特定財源		(千円)		①日本語指導講師派遣 942千円 ・海外での生活が長期にわたったことなどにより、日本語でのコミュニケーションが困難な児童生徒に対し、個別に日本語を指導	
決算額		(千円) 615		特定財源		(千円)		②長期入院学習アドバイザー派遣 154千円 ・長期入院している児童生徒に対し学習アドバイザーを派遣	
活動指標①		-		目標値		実績値			
活動指標②		-		目標値		実績値			
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。						①日本語指導講師派遣 615千円 ・中国語で対応できる講師を西荒瀬小と三中に、英語で対応できる講師を浜田小と三中に派遣し、日本語指導を実施 ・三中は年間50時間（中国語30時間、英語20時間）、西荒瀬小は年間86時間、浜田小は年間80時間の指導を実施 ・日本語でのコミュニケーションが困難な児童生徒に対し、英語や中国語を使って個別に日本語を指導することで、授業の理解を助け、日常生活を円滑に過ごせるように支援 ②長期入院学習アドバイザー派遣 ・長期入院学習アドバイザーの派遣はなし	

1

政策
施策

3

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
社会の変化に対応できる確かな学力の育成

1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成／2									
個別事業									
4	款 10	項 1	目 3	学校教育課		小中一貫教育推進事業			
						小中一貫教育を通して、教員の指導力の向上を目指し、本市の教育課題を改善する。			
予算額		(千円) 1,446	特定財源		(千円)	①演劇ワークショップの実施 ・自律する力、尊重する力、創造する力などの非認知能力の向上を目的とした演劇ワークショップを小学校1校で実施 ・実践の資料をまとめ、他の学校での実施を推進 ②各中学校区の合同研修会の実施 ・小中の教職員の対話や協働的な研修を通じて、各中学校区の特色ある教育活動を推進 ・小中一貫教育コーディネーターを派遣し、各中学校区の取り組みを支援 ③学習ソフトCBTforSchoolの活用 ・学習習慣の定着および自己効力感の向上に有効であるCBTforSchoolを活用 ④「根の力」(※)の指標調査 ・年2回(6月、12月)小学4年生～中学3年生を対象として「根の力」の指標調査を実施し、小中一貫教育の効果を検証 (※)根の力・・・酒田市教育大綱に位置付ける「まなびの樹」において根幹となる「学びに向かう力、人間性」			
決算額		(千円) 1,303	特定財源		(千円)	①演劇ワークショップの実施 ・実施校：亀ヶ崎小6学年 ・実施日：1回目 7月5日、2回目 11月1日 ・講師による児童の非認知能力の育成と教職員のファシリテート力をつける研修 ②小中一貫教育推進会議と各中学校区の合同研修会の実施 ・小中一貫教育推進会議 1回目：7月13日 志水宏吉教育参与による研修と保護者向け講演会の実施 2回目：2月8日 根の力調査の報告と各中学校区の取り組みの成果と課題について(各校担当教諭) ・各中学校区の研修会 一中学区(5/24、2/6)、二中学区(6/7、11/8)、三中学区(5/24、11/28)、四中学区(11/15)、六中学区(10/4 PTA研、12/7)、鳥海八幡中学区(5/15)、東部中学区(6/5、11/28) ③学習ソフトCBTforSchoolの活用 ・第4期TOFAS(CBT内)延べ受験者数：約20,000人 ④「根の力」の指標調査 ・実施日：1回目6月、2回目11月			
活動指標①		各中学校区で目指す子ども像を共有する。							
目標値		100%	実績値		100%				
活動指標②		各中学校区で9年間の系統性・一貫性のある教育課程を実施する。							
目標値		100%	実績値		100%				
事業評価		事業内容等を変更(変更を検討) 令和6年度より、演劇ワークショップを中学校でも実施し、上位施策の推進を図る。							
5	款 10	項 1	目 3	学校教育課		中村ものづくり事業			
						児童生徒に科学的原理を応用した科学・工学系ものづくりの楽しさを体験させるため、ものづくり実行委員会へ負担金を支出する。			
予算額		(千円) 2,004	特定財源		(千円) 2,004	①ものづくり実行委員会負担金 ・ものづくり実行委員会が子ども達の科学的・技術的な資質向上を図る事業を開催 ・チャレンジものづくり塾、サイエンス発明教室&自由研究相談会、ものづくり出前授業、ものづくり塾DX			
決算額		(千円) 1,595	特定財源		(千円) 1,514	【特定財源】中村ものづくり基金繰入金 2,000千円ほか			
活動指標①		事業参加延べ人数							
目標値		1,000人	実績値		895人				
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		事業内容等を変更(変更を検討) 参加者が増えるように、魅力ある事業内容として再構築し、広報の仕方や対象年齢の拡大等の検討をする。				①ものづくり実行委員会負担金 ・チャレンジものづくり塾 ものづくりに興味・関心を持つ児童生徒を対象に年間5回(7/1、7/29、8/26、9/23、10/22)の講座を開催 ロボコン・閉講式、Aコース：プログラミングロボット16名、Bコース：3モーターロボット8名 ・サイエンス発明教室&自由研究相談会 科学の不思議さ・ものづくりの楽しさを親子で感じて欲しいとの願いから場を設定(6/24、総合文化センター体育室、46家庭97名参加) Aコース：スーパーボールロケットエボリューション、Bコース：ベジタブルダイニング ・ものづくり出前事業 希望する学校に講師を派遣し、ものづくりに関係する特別な授業を実施 14校(小13校、中1校) 752人(小688人、中64人)参加 ・ものづくり塾DX 高校と連携して中学生を対象に科学的原理を応用したハイレベルの「科学・工学・電子系等ものづくり」の楽しさの体験 酒田市内の中学生22名が参加			
6	款 10	項 2	目 2	学校教育課		小学校教材等充実事業			
						小学校の運営上必要な教材などを購入する。			
予算額		(千円) 44,964	特定財源		(千円) 3,403	①各小学校における教材・備品等の購入 43,845千円			
決算額		(千円) 42,018	特定財源		(千円) 3,445	【特定財源】西谷義務教育基金繰入金 2,402千円、教材等充実支援寄附金(ガバメントクラウドファンディング) 1,000千円ほか			
活動指標①		-				①各小学校における教材・備品等の購入 ・各小学校に教材・備品等を購入するための予算を配当し、学校ごとに必要となる物品を購入 【特定財源】西谷義務教育基金繰入金 2,402千円、教材等充実支援寄附金(ガバメントクラウドファンディング) 1,043千円			
目標値			実績値						
活動指標②		-							
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							

1

章

3

政策

2

施策

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
社会の変化に対応できる確かな学力の育成

1

3

2

社会の変化に対応できる確かな学力の育成

3

個別事業									
7	款	項	目	学校教育課		特別支援教育就学奨励事業（小学校）		小学校の特別支援学級に就学する児童の保護者に対し必要な経費の一部を支援する。	
	10	2	2						
			(千円)						
	予算額		2,782	特定財源	1,389	①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援 ・対象経費：学校給食費、修学旅行費、学用品費、新入学児童学用品費、通学費、校外活動費、体育実技用具費、 オンライン学習通信費 3,688千円		①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援 ・対象者は73人、辞退および支給対象経費がなかった者が6人 ・給食費（1,499千円）、修学旅行費（104千円）、学用品費（348千円）、新入学児童学用品費（229千円）、通学費（163千円）、校外活動費（宿泊なし、8千円）、校外活動費（宿泊あり、20千円）、オンライン学習通信費（276千円）	
	決算額		2,657	特定財源	1,318				
活動指標①				【特定財源】（国）特別支援教育就学奨励費補助金 1,842千円					
目標値			実績値			【特定財源】特別支援教育就学奨励費補助金 1,318千円			
活動指標②		－							
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							

8	款	項	目	学校教育課		教師用教科書・指導書購入事業（小学校）		4年ごとに改訂される教科書に対応するため、教師用教科書および指導書を購入整備する。	
	10	2	2						
			(千円)						
	予算額		710	特定財源		①教師用教科書・指導書の購入 989千円		①教師用教科書・指導書の購入 ・4年ごとに改訂される教科書・指導書であるが、令和5年度は4年目ということで、増級分を購入整備 ・小学校教科書（52千円）、小学校指導書（356千円）	
	決算額		442	特定財源					
活動指標①									
目標値			実績値						
活動指標②		－							
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							

9	款	項	目	学校教育課		理科教育等設備整備事業（小学校）		理科・算数教育の向上のため、小学校の理科・算数に関する備品などを購入する。	
	10	2	2						
			(千円)						
	予算額		1,240	特定財源	620	①理科教育設備備品 4校 1,000千円 ②算数教育設備備品 2校 240千円		①理科教育設備備品 ・松陵小（316千円）、西荒瀬小（216千円）、広野小（212千円）、十坂小（239千円） ②算数教育設備備品 ・黒森小（126千円）、鳥海小（125千円）	
	決算額		1,236	特定財源	571				
活動指標①				【特定財源】（国）理科教育等設備費補助金 620千円					
目標値			実績値			【特定財源】（国）理科教育設備費補助金確定額 571千円			
活動指標②		－							
目標値			実績値						
事業評価		判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。							

1 政策 3 章 施策 2 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち 社会の変化に対応できる確かな学力の育成									
1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成 / 4									
個別事業									
10	款	項	目	学校教育課		中学校教材等充実事業		中学校の運営上必要な教材などの購入する。	
10	10	3	2						
			(千円)		(千円)	①各中学校における教材・備品等の購入 32,965千円		①各中学校における教材・備品等の購入	
予算額			34,233	特定財源	3,387			・各中学校に教材・備品等を購入するための予算を配当し、学校ごとに必要となる物品を購入	
決算額			31,917	特定財源	3,333	【特定財源】西谷義務教育基金繰入金 1,161千円、教材等充実支援寄附金（カバメントクラウドファンディング） 1,000千円ほか		・花王株式会社酒田工場からの寄附を受けて、中学校で使用する楽器を購入	
活動指標①	—							【特定財源】西谷義務教育基金繰入金 1,161千円、教材等充実支援寄附金（カバメントクラウドファンディング） 1,043千円ほか	
目標値				実績値					
活動指標②	—								
目標値				実績値					
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。								
11	款	項	目	学校教育課		特別支援教育就学奨励事業（中学校）		中学校の特別支援学級に就学する生徒の保護者に対し必要な経費の一部を支援する。	
11	10	3	2						
			(千円)		(千円)	①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援		①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援	
予算額			2,196	特定財源	1,094	・対象経費：学校給食費、修学旅行費、学用品費、新入学生徒学用品費、通学費、校外活動費、体育実技用具費、オンライン学習通信費 3,959千円		・対象者は36人、辞退および支給対象経費がなかった者が3人	
決算額			2,103	特定財源	987			・給食費（889千円）、修学旅行費（417千円）、学用品費（348千円）、新入学児童学用品費（152千円）、通学費（141千円）、校外活動費（宿泊なし、500円）、オンライン学習通信費（153千円）	
活動指標①	—					【特定財源】（国）特別支援教育就学奨励費補助金 1,976千円			
目標値				実績値				【特定財源】特別支援教育就学奨励費補助金 987千円	
活動指標②	—								
目標値				実績値					
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。								
12	款	項	目	学校教育課		教師用教科書・指導書購入事業（中学校）		4年ごとに改訂される教科書に対応するため、教師用教科書および指導書を購入整備する。	
12	10	3	2						
			(千円)		(千円)	①教師用教科書・指導書の購入 1,348千円		①教師用教科書・指導書の購入	
予算額			736	特定財源				・4年ごとに改訂される教科書・指導書であるが、令和5年度は3年目ということで、教科担当増員分を購入整備	
決算額			435	特定財源				・中学校教科書（19千円）、中学校指導書（415千円）	
活動指標①									
目標値				実績値					
活動指標②	—								
目標値				実績値					
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。								

1

政策 3
章 施策 2

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
社会の変化に対応できる確かな学力の育成

1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成／5									
個別事業									
13	款	項	目	学校教育課		理科教育等設備整備事業（中学校）		理科・数学教育の向上のため、中学校の理科・数学に関する備品などを購入する。	
	10	3	2						
			(千円)		(千円)	①理科教育設備備品 2校 500千円 ②数学教育設備備品 1校 120千円		①理科教育設備備品 ・六中（250千円）、東部中（237千円） ②数学教育設備備品 ・二中（102千円）	
	予算額		620	特定財源	310			【特定財源】（国）理科教育等設備費補助金 310千円	
			(千円)		(千円)				
	決算額		589	特定財源	288				
	活動指標①	－							
目標値			実績値						
活動指標②	－								
目標値			実績値						
事業評価	判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。								
14	款	項	目	学校教育課		デジタルキャンパスネットワーク事業		安全かつ快適なICT環境を構築するため、市内小中学校のPC端末やネットワーク環境を整備・管理する。	
	10	1	3						
			(千円)		(千円)	①PC機器の修繕等管理料およびネットワーク回線使用料、手数料 2,606千円 ②校務用PC、校務用システムなどの保守委託料 5,181千円 ③セキュリティソフトなどの使用料 1,462千円 ④PC等機器の借上料および備品購入費 19,326千円		①PC機器修繕等 2,559千円 ②コンピュータ保守点検委託料 5,181千円 ・小中学校校務用PC保守業務委託 ・校務用サーバー保守および運用サポート保守業務委託 ・教育用グループウェアシステム運用支援業務委託 ・セキュリティ対策サーバー保守業務委託 ・学校系ネットワーク保守業務委託 ・校務支援システム保守業務委託 ・校務支援システム（出席管理・成績処理機能）保守業務委託 ③ウイルス対策ソフトライセンス使用料 857千円 ・校内LANフィルタリングソフトライセンス使用料 ④借上料 19,087千円 ・小中学校教育用PC賃貸借 ・小中学校事務用PC賃貸借 ・学校図書システム賃貸借	
	予算額		27,879	特定財源					
			(千円)		(千円)				
	決算額		27,684	特定財源					
	活動指標①	－							
目標値			実績値						
活動指標②	－								
目標値			実績値						
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から教育DX推進事業（No.14、No.15、No.16を統合）として、上位施策の推進を図る。								
15	款	項	目	学校教育課		学校ICT環境整備事業		安全かつ快適な学校ICT環境を構築するため、学校用各種サーバや教職員用の校務用パソコンなどの導入や更新・管理を行う。	
	10	1	3						
			(千円)		(千円)	①コンピュータ保守点検業務委託 3,996千円 ・学校系ネットワークファイアウォールの保守委託 ②校務支援システムへの調査書機能追加 3,366千円 ・令和2～4年度に整備した校務支援システムに調査書機能を追加 ・別々に管理・作成していたデータを連携することで、教員の負担を軽減し働き方を改革 令和2年度 指導要録機能 令和3年度 出席管理機能 令和4年度 成績処理機能		①学校系ネットワークファイアウォール保守業務委託 ・委託期間：令和5年5月18日～令和5年7月31日 ・委託金額：3,995千円 ②校務支援システム調査書機能追加整備業務委託 ・予算のとおり機能を追加 ・委託期間：令和5年5月24日～令和6年3月31日 ・委託金額：3,366千円	
	予算額		7,362	特定財源					
			(千円)		(千円)				
	決算額		7,361	特定財源					
	活動指標①								
目標値	年度内事業の完了		実績値	年度内事業完了					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から教育DX推進事業（No.14、No.15、No.16を統合）として、上位施策の推進を図る。								

1

章

3

政策

2

施策

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
社会の変化に対応できる確かな学力の育成

1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成／6									
16	款	項	目	学校教育課		GIGAスクール推進事業		安全かつ快適なICT教育環境を構築するため、校内無線ネットワークや、タブレット端末および学習ソフトなどの整備や更新・管理を行う。	
	10	1	3						
	予算額		(千円) 39,178	特定財源	(千円) 8,067	①GIGAスクールネットワーク保守 2,424千円 ・校内無線LANネットワークの保守委託		①GIGAスクールネットワーク保守委託 2,424千円 ・GIGAネットワーク保守・タブレット端末運用保守	
	決算額		(千円) 34,391	特定財源	(千円) 6,198	②GIGAスクールネットワークアクセスポイント追加整備 6,149千円 ・市内中学校の特別教室に追加整備		②GIGAスクールネットワークアクセスポイント追加整備業務委託 ・市内中学校の技術室・美術室に追加整備	
	活動指標①				③GIGA用フィルタリングソフトライセンス更新 13,376千円 ④協働学習支援ソフトの導入 15,435千円 ・教職員がGIGAスクール用端末を授業で効果的に活用するために、協働学習支援ソフト（授業支援ソフト）を導入		第1・第2工区 契約期間：令和5年5月25日～令和6年3月31日 金額：5,085千円 第3工区 契約期間 令和5年5月22日～令和6年3月31日 金額：990千円		
	目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業完了			③GIGA用フィルタリングソフト（i-filter@cloud）使用料 8,513千円 ④協働学習支援ソフト 13,923千円 ・ロイロノート使用料 ・MetaMoji Classroom使用料	
	活動指標②								
目標値			実績値		【特定財源】教育振興基金繰入金 6,149千円、学校教材等実費負担金 18千円				
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）							
		令和6年度から教育DX推進事業（No.14、No.15、No.16を統合）として、上位施策の推進を図る。						【特定財源】教育振興基金繰入金 6,149千円、学校教材等実費負担金 49千円	

17	款	項	目	学校教育課		キャリア教育推進事業		児童生徒一人一人が、自分の将来を切り開き自立して生きていく力を育成するため、小・中学校が行うキャリア教育活動を支援する。	
	10	1	3						
	予算額		(千円) 1,000	特定財源	(千円) 1,000	①キャリア教育推進事業交付金 1,000千円 ・1校あたり5万円までの上限額で、全小中学校で取り組んでもらえるよう支援		①キャリア教育推進事業交付金 726千円 ・本補助金を活用し、市内19校でキャリア教育活動を実施	
	決算額		(千円) 726	特定財源	(千円) 650	・事業実施時の視点など 児童生徒が自らの将来において自己実現を図り、主体的な生き方ができるよう資質能力を育成 職場体験、地域人材、企業や商工会議所等との連携した取組みを通して、勤労観や職業観を育成 希望する職業に就くには学力や資格の取得が必須となることを学び、現在の学力や能力などを向上させる動機付け		琢成小、浜田小、富士見小、亀ヶ崎小、松原小、泉小、西荒瀬小、新堀小、広野小、浜中小、十坂小、平田小、烏海小、一條小、松山小、南平田小、二中、烏海八幡中、東部中 ・様々な職業に就いている方を講師に迎え、仕事内容や働くことへの思い、働く喜び、職業選択等についての講話	
	活動指標①		4段階中3以上の自己評価をした小中学校の割合					・農業等の一次産業に携わる喜びややりがいについての講話と体験学習	
	目標値		90%	実績値	100%			・アスリートや芸術家などの特別な技術を持っている方を招き、夢を叶えた体験談などの講演	
	活動指標②								・大学生や高校生との関わりを通して学ぶことの意義や将来の夢について考える機会を創出
目標値			実績値		【特定財源】さかた応援基金繰入金 1,000千円		【特定財源】さかた応援基金繰入金 650千円		
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）							
		令和6年度から小中一貫教育推進事業（No.4）と統合して、上位施策の推進を図る。							

18	款	項	目	学校教育課		中学生職場体験学習推進事業		キャリア教育の推進に寄与するため、中学生の職場体験学習の充実を図る。	
	10	1	3						
	予算額		(千円) 609	特定財源	(千円)	①中学生職場体験学習推進事業実行委員会負担金 609千円 ・教職員の巡回指導旅費や生徒の保険費用などを各中学校に配当		①職場体験実施人数（延べ867人） ・一中（延べ107人）、二中（延べ96人）、三中（延べ211人）、四中（延べ129人）、六中（延べ119人）、烏海八幡中（延べ53人）、東部中（延べ152人）	
	決算額		(千円) 550	特定財源	(千円)	・実行委員会を組織し情報交換を実施 ・対象：中学校第2学年（R5年度800名予定）			
	活動指標①		－						
	目標値			実績値					
	活動指標②		－						
目標値			実績値						
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討）							
		令和6年度から小中一貫教育推進事業（No.4）と統合して、上位施策の推進を図る。							

1

章

政策

施策

3

2

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
社会の変化に対応できる確かな学力の育成

1 個別事業										1-3-2 社会の変化に対応できる確かな学力の育成／ 7										
19	款	項	目	学校教育課				白崎資金運用事業												
	10	1	4					学費などの経済的負担の軽減を図るため、大学医学部入学者に対して賞賜金を贈呈する。												
				(千円)				(千円)		①賞賜金 2,400千円 ・対象者：市在住で国立大学法人立大学、公立大学又は地方公共団体が出資して設立した大学医学部入学者 ・一人あたり600千円 ②白崎資金調整基金積立金 2千円										
	予算額			2,402		特定財源		2,402		①令和4年度の合格者（令和5年度入学者）4名に対し、医学奨励金を贈呈 ・600千円×4名=2,400千円 ・本事業の財源である白崎資金調整基金の残高がなくなったことから、基金を廃止し令和5年度をもって事業終了 ②白崎資金調整基金積立金 ・基金を廃止したため、基金への積み立てなし 【特定財源】白崎資金調整基金繰入金 2,400千円										
	決算額			2,400		特定財源		2,400												
	活動指標①				－				【特定財源】白崎資金調整基金繰入金 2,400千円ほか											
	目標値				実績値															
	活動指標②				－															
	目標値				実績値															
	事業評価				事業内容等を変更（変更を検討） 令和5年度で白崎資金調整基金廃止により事業終了。															
	款	項	目																	
予算額			(千円)		特定財源		(千円)													
決算額			(千円)		特定財源		(千円)													
活動指標①																				
目標値				実績値																
活動指標②																				
目標値				実績値																
事業評価																				
	款	項	目																	
予算額			(千円)		特定財源		(千円)													
決算額			(千円)		特定財源		(千円)													
活動指標①																				
目標値				実績値																
活動指標②																				
目標値				実績値																
事業評価																				

1章 政策3 施策3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち 豊かな心と健やかな体の育成 									
総合計画抜粋					外部評価				
I 多様性を認め合う心豊かな子どもたちの育成に努めます。					※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋				
① 多様な体験学習、交流活動の推進					I ・読書活動については学校図書室の貸出冊数、読書が好きな児童生徒の割合が減少していることから、何らかの対策が必要と考える。読む力を育てることはすべての教科の学力に結び付き、さらに文字を通して想像力も鍛えられ、心の成長にもつながる。 ・小中学校の貸出件数、読書好きの割合は減少しているのに対し、市立図書館の貸出件数は増加している。この乖離を分析し、教育委員会として対策を講じるべきではないか。				
② 地域の歴史や文化をはじめ、国内外の文化に触れる機会の創出					II ・給食や食育に係る事業は適正に進められていると思う。物価高の影響を心配したが、対応が取られていることに安堵した。 ・地元産食材の利用率については、話を伺うと物価高騰の中、涙ぐましい努力のもとでなんとか維持している状況にある。本施策の意義は十二分に理解できる。しかし、給食制度の本旨は、給食費を抑えつつ児童生徒に安全で質の高い給食を供給することである。この本旨に反することのない範囲で地元食材の利用を追求すべきではないか（地元食材の利用率が高ければ高いほどよい、という話ではないのではないか）。				
③ 中央図書館との連携や学校図書専門員による読書活動の推進					III ・陸上指導サポーター事業について、すべての小学校で実施したことは評価できる。走ることは基本であると思うし、少しでも向上が実感できれば運動することの好きな児童生徒の育成に繋がっていくのではないかと思う。運動をする、しない児童生徒の二極化の解消の具体的施策を作成することが課題だ。 ・陸上指導サポーター等、スポーツの専門家が児童生徒に指導する機会をもうけることは、専門家から直接指導を受けることとなり、競技の技能向上に資するのみならず、スポーツ好きを増やす要因にもなるのではないか。陸上のみならず、様々な種目で同様の施策が展開されることを期待したい。 ・地元のプロや社会人競技団体との連携を強化してはどうか。たとえばアランマーレの選手から指導を受ける機会等があれば、子どもたちのスポーツに対する関心も高まるのではないか。				
II 子どもたちの望ましい食習慣の形成に努めます。					IV 「第1章 政策4 施策5」に掲載。				
① 学校給食を通した食育の推進									
② 給食だより等を活用した学校と家庭の連携による食習慣の形成									
III 日常的に運動する習慣を通した基礎的運動能力や体力の向上を図ります。									
① 体を動かすことの楽しさを実感できる運動機会の提供とスポーツ環境の整備									
② 家庭、地域コミュニティ活動におけるスポーツ体験の推進									
③ 子どもの運動能力の測定・把握と運動に関する適切な助言									
IV 質の高い文化、芸術、スポーツに触れる機会をつくります。									
① スクールプログラム、アウトリーチの活用									
② トップアスリートが参加するイベント、各種全国大会、東北大会等の誘致									
③ 東北大会等が開催できる施設環境の充実									
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	施策評価	
① 子どもたちが文化芸術に触れる機会に対する満足度	%	20.3	23.6	27.0	30.3	33.7	37.0	成果指標①について、本市の文化芸術推進計画において、誰もが文化芸術に親しむことができる環境の整備及び将来の文化芸術の担い手の育成を目標に掲げ、「スクールプログラム実施事業」をはじめとした、子どもたちへの文化芸術の提供に努めたことで、年度目標値を上回っている。今後も継続的な取り組みにより目標値の達成が見込まれる。	
			30.1						
② 運動が好きと思っている子どもの割合（小）	%	93.4	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	成果指標②③について、基準値を下回っている状態のため、事業内容等の見直しを検討し、目標値の達成に向けて取り組む必要がある。	
			90.0						
③ 運動が好きと思っている子どもの割合（中）	%	86.1	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	子どもたちの望ましい食習慣の形成について、施策の進捗を評価できる成果指標が設定されていないため、令和7年度に向けて新たな成果指標の追加を検討する。	
			85.8						

1

政策 3
章 施策 3

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
豊かな心と健やかな体の育成

1 個別事業										1-3-3 豊かな心と健やかな体の育成／1												
1	款	項	目	スポーツ振興課			子どものスポーツチャレンジ支援事業			子どもがスポーツに出会いチャレンジするきっかけを創出し、身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境を整備する。												
	10	5	1																			
	予算額			(千円)	3,768	特定財源	(千円)	3,248	①東北公益文科大学と連携して、鬼ごっこ事業を実施 506千円 ・対象：市内小学校のうち2校程度 ・期間：7月から11月まで 各校20回程度実施 ・会場：各小学校体育館またはグラウンドなど ②酒田市スポーツ少年団本部活動に対し負担金を支出 3,262千円 ・7月～8月酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会（6種目） ・8月頃山形県スポーツ少年大会（団員・指導者派遣） ・8月～2月指導者講習会・技術講習会（6種目） ・10月～11月スタートコーチ養成講習会 ・11月山形県スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会 ・秋～冬運動適性テスト													
	決算額			(千円)	3,504	特定財源	(千円)	3,221	①東北公益文科大学と連携して、鬼ごっこ事業を実施 443千円 ・東北公益文科大学の体育系クラブ（男女バレーボール部・女子サッカー部）に所属する学生の協力を得て、市内9つの小学校において体育の授業の一環で鬼ごっこを実施（各校10回） ・大学生が準備してきた鬼ごっこ（ケイドロ、バナナ鬼、ねことねずみなど）の実施と、希望する学校にはスポーツ振興課職員が主体となってスポーツ鬼ごっこを実施 ・効果検証として、授業終了後に「運動意識に関するアンケート」を実施校の小学生を対象に実施 ②酒田市スポーツ少年団本部活動に対し負担金を支出 3,062千円 ・令和5年度 団員数1,300人（内小学生1,266人）、加入率（小学生）：32.4% ・酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会の開催（6競技、909名参加） ・酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部交流大会（25名参加） ・運動適正テスト（373名実施、実施率28.6%） ・指導者講習会・技術指導講習会（専門部会主催）（364名参加）、スタートコーチ養成講習会（27名参加）、酒田市スポーツ少年団本部指導者研修会（38名参加） 【特定財源】さかた応援基金繰入金 3,000千円、（国） デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 221千円													
	活動指標①			スポーツ少年団団員加入率（小学生）			②酒田市スポーツ少年団本部活動に対し負担金を支出 3,262千円 ・7月～8月酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会（6種目） ・8月頃山形県スポーツ少年大会（団員・指導者派遣） ・8月～2月指導者講習会・技術講習会（6種目） ・10月～11月スタートコーチ養成講習会 ・11月山形県スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会 ・秋～冬運動適性テスト			【特定財源】さかた応援基金繰入金 3,000千円、（国） デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 248千円												
目標値			35%	実績値		32%																
活動指標②																						
目標値					実績値																	
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標①の算出にあたり、本市団員には他町団員も入っているため、新たな活動指標の追加を検討。																			

2	款	項	目	学校教育課			スポーツ活動等支援事業			部活動指導員を配置することにより、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、休日の部活動を地域移行していくための地域人材を確保する。												
	10	1	3																			
	予算額			(千円)	3,873	特定財源	(千円)	1,932	①記録会の開催 650千円 ・市内全小学校の参加による陸上競技および水泳競技記録会を開催 ②陸上指導サポーターの派遣 ・小学校の体育授業中における運動を支援するために、主に小学校中学年に陸上指導のサポーターを派遣 ・派遣校：学校の希望により決定（15～20校程度） ・派遣時数：1校あたり年間計3～4時間 ・講師：教育委員会で選定 ③部活動指導員 ・中学校7校に配置 各学校の実態に合わせ、運動部・文化部へ配置 ・職務内容 実技指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、学校外での活動（大会・練習試合等）の引率、用具・施設の点検管理、部活動の管理運営（会計管理等）、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、生徒指導に係る対応、事故が発生した場合の現場対応 など													
	決算額			(千円)	3,147	特定財源	(千円)	1,502	①記録会の開催 231千円 ・市内全小学校の参加による陸上競技および水泳競技記録会を開催 ②陸上指導サポーターの派遣 90千円 ・小学校の体育授業中における運動を支援するために、主に小学校中学年を対象に陸上指導のサポーターを派遣 ・派遣校：学校の希望により決定（酒田市内全21校） ・派遣時数：1校あたり年間計3～4時間 ・講師：教育委員会で選定 ③部活動指導員の配置（13名1,381時間） ・一中（1名、210時間）、二中（2名、182時間）、三中（5名、304時間）、四中（1名、184時間）、六中（1名、125時間）、鳥海八幡中（2名、166時間）、東部中（1名、210時間） 【特定財源】（県）部活動指導員配置促進事業費補助金 1,502千円													
	活動指標①			サポーター派遣事業への参加校数			③部活動指導員 ・中学校7校に配置 各学校の実態に合わせ、運動部・文化部へ配置 ・職務内容 実技指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、学校外での活動（大会・練習試合等）の引率、用具・施設の点検管理、部活動の管理運営（会計管理等）、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、生徒指導に係る対応、事故が発生した場合の現場対応 など			【特定財源】（県）部活動指導員配置促進事業費補助金 1,792千円												
目標値			15校	実績値		21校																
活動指標②			5段階中4以上の自己評価をした中学校の割合																			
目標値			80%	実績値		100%																
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度からスポーツ・文化活動支援事業（No.2、No.3、No.4を統合）、上位施策の推進を図る。																			

3	款	項	目	学校教育課			文化活動重点事業			音楽活動の活発化と普及を目指すとともに、子どもたちの豊かな感性を育む教育活動の充実を図る。												
	10	1	3																			
	予算額			(千円)	452	特定財源	(千円)		①吹奏楽合同演奏会の実施 ②中学校合唱コンクールに向けた各中学校への外部指導者招聘													
	決算額			(千円)	354	特定財源	(千円)		①吹奏楽合同演奏会 ・開催日時：9月16日、17日 ・会場：希望ホール ・参加校：市内中学校7校および遊佐町立遊佐中学校 ・講師：工藤 俊幸 氏 ②外部講師による中学校の合唱指導（14回） ・各校の希望により実施 一中（2回）、二中（2回）、三中（3回）、四中（2回）、六中（3回）、鳥海八幡中（2回）													
	活動指標①			－																		
目標値					実績値																	
活動指標②			－																			
目標値					実績値																	
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度からスポーツ・文化活動支援事業（No.2、No.3、No.4を統合）、上位施策の推進を図る。																			

1

政策
章

3

3

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
施策

3

豊かな心と健やかな体の育成

1

1-3-3

豊かな心と健やかな体の育成

2

個別事業										1-3-3 豊かな心と健やかな体の育成										2									
4	款	項	目	学校教育課				中学校大会出場支援事業										保護者負担の軽減を図るため、市内の中学校等が生徒を大会に派遣する費用について補助する。											
	10	1	3																										
				(千円)				(千円)																					
	予算額			2,056			特定財源										①中学校体育連盟大会出場補助金 8,595千円 ・中学校駅伝競走大会 ・中学校総合体育大会 ・中学校新人総合体育大会 ・中学校スキー大会												
	決算額			1,925			特定財源										②中学校文化連盟大会出場補助金 2,521千円 ・全日本吹奏楽コンクール山形県大会 ・全日本吹奏楽コンクール東北大会 ・全日本アンサンブルコンテスト東北大会 ・全日本合唱コンクール東北大会												
	活動指標①													―															
目標値						実績値																							
活動指標②													―																
目標値						実績値																							
事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度からスポーツ・文化活動支援事業（No.2、No.3、No.4を統合）、上位施策の推進を図る。																										

5	款	項	目	企画管理課				小学校給食事業										安全安心な小学校給食を提供する。																							
	10	2	3																																						
				(千円)				(千円)																																	
	予算額			435,775			特定財源			274,312							①学校給食費の保護者負担軽減 ・国の交付金を活用し、保護者負担を1食あたり260円に据置（25円の軽減） ②献立年間指導計画の作成、給食調理員の研修 ③調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材細菌検査の実施 ④給食調理業務委託 138,996千円 ⑤大型給食調理機器の借上および備品購入 7,067千円 ・食器洗浄機、スチームコンベクションオープン、食器消毒保管庫、回転釜 ・保存食用冷凍庫、移動作業台、冷蔵庫、器具消毒保管庫、炊飯器、洗濯機 ⑥給食物資購入 263,904千円																								
	決算額			424,408			特定財源			263,096							①学校給食費の保護者負担軽減 ・食料費高騰分に国の交付金を活用し、保護者負担を1食あたり260円に据置（34円の軽減） ②献立年間指導計画の作成、給食調理員の研修 ・食育の日献立の実施（10回）、給食だよりの発行（12回）、給食調理員研修会の開催（2回） ③調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材細菌検査の実施 ・保存食細菌検査（20件）、表面付着菌検査（20件）、食材微生物検査（1件）、食材についての理化学検査（残留農薬200項目）（1回）、腸内細菌検査（月2回）、ノロウイルス検査（年6回） ④給食調理業務委託 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>委託実施校数（校）</td><td></td><td>9</td><td>11</td><td>13</td></tr><tr><td>業務委託額（千円）</td><td></td><td>96,899</td><td>118,525</td><td>138,996</td></tr></table> ⑤計画通り更新を実施、他故障により食器消毒保管庫購入（松原小） ⑥給食物資購入（21校分、264,083千円） 【特定財源】小学校給食費物資収入 241,404千円、（国）物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 20,442千円ほか										項目	年度	R3	R4	R5	委託実施校数（校）		9	11	13	業務委託額（千円）		96,899	118,525	138,996
	項目	年度	R3	R4	R5																																				
委託実施校数（校）		9	11	13																																					
業務委託額（千円）		96,899	118,525	138,996																																					
活動指標①													学校給食の提供（事故による中止がなかったか）																												
目標値			100%			実績値			100%																																
活動指標②																																									
目標値						実績値																																			
事業評価			成果指標の追加を検討 令和7年度予算に向けて、事業の成果が適切に反映されるような成果指標の追加設定を検討する。										【特定財源】小学校給食費物資収入 241,404千円、（国）物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 20,442千円ほか																												

6	款	項	目	企画管理課				中学校給食事業										安全安心な中学校給食を提供する。																		
	10	3	3																																	
				(千円)				(千円)																												
	予算額			367,408			特定財源			172,142							①学校給食費の保護者負担軽減 ・国の交付金を活用し、保護者負担を1食あたり305円に据置（25円の軽減） ②献立年間指導計画の作成 ③調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材細菌検査の実施 ④給食業務委託 ・Aグループ（一中、二中、六中） ・Bグループ（三中、四中） ・鳥海八幡中 ⑤給食物資購入（東部中）																			
	決算額			355,498			特定財源			162,545							①学校給食費の保護者負担軽減 ・食料費高騰分に国の交付金を活用し、保護者負担を1食あたり305円に据置（25円の軽減） ②献立年間指導計画の作成 ・食育の日献立の実施（10回）、給食だよりの発行（12回） ③調理室内、調理器具の消毒や調理従事者、食材細菌検査の実施 ・保存食細菌検査（1件）、表面付着菌検査（1件）、腸内細菌検査（月2回） ④給食業務委託 <table><tr><td>項目</td><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>業務委託額（千円）</td><td></td><td>320,088</td><td>340,537</td><td>339,098</td></tr></table> ⑥給食物資購入（東部中 14,271千円） 【特定財源】中学校給食費物資収入 151,375千円、（国）物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 11,126千円ほか										項目	年度	R3	R4	R5	業務委託額（千円）		320,088	340,537	339,098
	項目	年度	R3	R4	R5																															
業務委託額（千円）		320,088	340,537	339,098																																
活動指標①													学校給食の提供（事故による中止がなかったか）																							
目標値			100%			実績値			100%																											
活動指標②																																				
目標値						実績値																														
事業評価			成果指標の追加を検討 令和7年度予算に向けて、事業の成果が適切に反映されるような成果指標の追加設定を検討する。										【特定財源】中学校給食費物資収入 159,965千円、（国）物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 11,703千円ほか																							

1章 政策 3 施策 4

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
共生社会の実現に向けた教育の推進

総合計画抜粋

I 全ての子どもたちが個々の能力を最大限に伸ばす学校づくりを推進します。

① 共生社会の形成に向けて障がいのある方と障がいのない方が相互に人格と個性を尊重し支え合い共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの確保

II 支援を必要とする子どもの社会的な自立を目指し、切れ目なく支援を受けることができるよう関係機関との連携を図ります。

① 幼児教育・高等教育機関との連携

III 支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズを踏まえて対応します。

① 特別支援教育の専門家等による研修と相談支援体制の充実

② 教育支援員の配置と研修の充実

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 人が困っている時は進んで助け ていると答えた児童生徒の割合 (小6)	%	85.9	86.7	87.5	88.4	89.2	90.0
			91.6				
② 人が困っている時は進んで助け ていると答えた児童生徒の割合 (中3)	%	89.8	89.8	89.9	89.9	90.0	90.0
			89.0				

外部評価

※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋

I
・インクルーシブ教育の推進は、性的マイノリティや他国にルーツを持つ人達と一緒にくらししていく多様な社会の実現のためにも非常に重要な課題であるとする。当事者の声を実際に聴く機会を設ける等、一層の推進をお願いしたい。

II
・個別の指導計画の作成率がほぼ100%であることは評価できる。長期的な計画を作成し、そのうえで1年間の計画作成、また個々の成長を確認しながら次年度の計画を修正し、職員間で共有していく必要がある。特別支援教育という支援や配慮が強調されがちだが、最終目標は社会で生活できることだと思うので、本人のできることを増やし、また時には自分のできることとできないことを自覚し、周囲に支援や協力を求められる人間に育てていく必要がある。学校見学では支援学級と通常学級を行き来できるような体制作りが進められていると感じた。

III
・特別支援教育において特別支援コーディネーターが大きな役割を果たしていることが理解できる。このような状況に鑑みて、この職の充実をはかることが重要となるのではないかと。
・特別支援を要する児童生徒の場合、それぞれの児童生徒の個性が強く、個別的な対応が必要であり、現場の教職員のご苦労と尽力が垣間見えた。是非、教育委員会としては、現場の頑張りをサポートできる体制づくりに尽力いただくことを期待したい。

施策評価

成果指標①②について、教育支援員配置による個々へのきめ細かい支援により、障がいがある児童と障がいのない児童と学校生活を共にする機会を創出することで、相互を尊重し支え合う学びにつながっている。引き続ききめ細やかな個々の対応を図ることで目標値以上の成果が見込まれる。
成果指標①②は、「教育支援員配置事業」「特別支援教育就学奨励事業」以外の要因も影響するため、令和7年度に向けて、事業の成果が反映されやすい新たな成果指標の追加を検討する。
支援を必要とする子どもへの切れ目ない支援について、施策の進捗を評価できる成果指標が設定されていないため、令和7年度に向けて新たな成果指標の追加を検討する。

1

政策
章

3

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

4

施策

4

共生社会の実現に向けた教育の推進

1 個別事業										1-3-4 共生社会の実現に向けた教育の推進										1									
1	款 10	項 1	目 3	学校教育課				教育支援員配置事業				児童生徒の学校生活・学習活動の充実のため、教育支援員を配置する。																	
				(千円)				(千円)		①教育支援員の配置 ・教育支援員50名を各学校に配置 ・1日6時間 × 200日 ・通常学級における個別に支援を要する児童生徒への学習支援と生活支援 ・特別支援学級における児童生徒への学習支援と生活支援 ②教育支援員の資質を向上するための研修会実施（年3回）										①教育支援員の配置 ・教育支援員50名を配置 ・対応した児童生徒数 通常学級（延べ2,471人）、特別支援学級（延べ200人） ②教育支援員の資質を向上するための研修会実施（年3回） ・教育支援員の服務・役割について、学級での児童生徒のサポートについて（5/23） ・講演「教育相談の効果的な実践～特別支援教育と教育相談～」（9/7） 講師：FR教育臨床研究所 所長 花輪敏男氏 ・少人数グループでの演習（10/17） 【特定財源】さかた応援基金繰入金 20,000千円									
予算額		85,341		特定財源		20,000																							
決算額		83,065		特定財源		20,000																							
活動指標①				教育支援員が対応したことにより効果が見られた児童生徒の割合																									
目標値				95%		実績値		98%																					
活動指標②				教育支援員が配置されたことにより効果が見られた学校の割合						【特定財源】さかた応援基金繰入金 20,000千円																			
目標値				100%		実績値		100%																					
事業評価				事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から活動指標を「教育支援員の採用人数」などへの見直しを行い、上位施策の推進を図る。																									

2	款 10	項 2	目 2	学校教育課				（再掲）特別支援教育就学奨励事業（小学校）				小学校の特別支援学級に就学する児童の保護者に対し必要な経費の一部を支援する。																	
				(千円)				(千円)		①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援 ・対象経費：学校給食費、修学旅行費、学用品費、新入学児童学用品費、通学費、校外活動費、体育実技用具費、オンライン学習通信費 3,688千円										①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援 ・対象者は73人、辞退および支給対象経費がなかった者が6人 ・給食費（1,499千円）、修学旅行費（104千円）、学用品費（348千円）、新入学児童学用品費（229千円）、通学費（163千円）、校外活動費（宿泊なし、8千円）、校外活動費（宿泊あり、20千円）、オンライン学習通信費（276千円）									
予算額		2,782		特定財源		1,389																							
決算額		2,657		特定財源		1,318																							
活動指標①										【特定財源】（国）特別支援教育就学奨励費補助金 1,842千円																			
目標値						実績値																							
活動指標②				－																									
目標値						実績値																							
事業評価				判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																【特定財源】特別支援教育就学奨励費補助金 1,318千円									

3	款 10	項 3	目 2	学校教育課				（再掲）特別支援教育就学奨励事業（中学校）				中学校の特別支援学級に就学する生徒の保護者に対し必要な経費の一部を支援する。																	
				(千円)				(千円)		①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援 ・対象経費：学校給食費、修学旅行費、学用品費、新入学生徒学用品費、通学費、校外活動費、体育実技用具費、オンライン学習通信費										①特別支援学級へ就学するために必要な経費の一部を所得区分に応じて支援 ・対象者は36人、辞退および支給対象経費がなかった者が3人 ・給食費（889千円）、修学旅行費（417千円）、学用品費（348千円）、新入児童学用品費（152千円）、通学費（141千円）、校外活動費（宿泊なし、500円）、オンライン学習通信費（153千円）									
予算額		2,196		特定財源		1,094																							
決算額		2,103		特定財源		987																							
活動指標①				－						【特定財源】（国）特別支援教育就学奨励費補助金 1,976千円																			
目標値						実績値																							
活動指標②				－																									
目標値						実績値																							
事業評価				判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																【特定財源】（国）特別支援教育就学奨励費補助金 987千円									

1

政策 3
章 施策 5

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
スクール・コミュニティの拡充

酒田市の未来を拓く

酒田市の未来を拓く

総合計画抜粋								外部評価
I 子どもを縁とし、学校と地域が一体となって地域づくり・人づくりを進めます。								※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋
① 地域プロデューサー（仮称）等の配置による複数の小中学校やコミュニティ振興会等、関係団体の連携・協働の推進								I ・日本におけるコミュニティスクールの考え方は本来の地域設立型のコミュニティスクールとは異なり、学校の教育活動に地域を巻き込み、教育活動に参加してもらう形ではないかと思う。ある意味地域に開かれた学校にしていこうということだと考える。そういう意味では学校からの情報発信が大事で、学校行事へ地域の人たちの参加を促すような施策が必要だと思う。 ・コミュニティ・スクールに関する施策については、そもそもの教育振興基本計画では「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールの設置も視野に入れて施策を展開する」とあるが、教育振興基本計画を実施していく中で、本市におけるこれまでの取組み及び本市の特徴・長所を踏まえ、本市独自のスクール・コミュニティを推進する立場に転換したとのことである。このように、地域の経緯や特質をふまえて施策を柔軟に変更したことは評価に値するものとする。他の施策においても積極的に検討されたい。 ・コミュニティ振興会の職員を地域人材として育成することは、社会教育のみならず地域政策としても有為な人材の育成に直結するものと思われる。積極的に推進すべき施策ではなかろうか。
② 地域人材・地域資源を活用した学習機会と学習支援の創出								
③ 地域づくりを担うボランティア活動の推進								
④ 学校行事への地域住民の参加促進および地域行事への児童生徒等の参加促進								
⑤ SNS等を活用した地域情報の発信								
II 子どもたちの多様な学習機会創出のため、地元企業や公益大、高等学校等との連携を深めます。								II ・大学等との高等教育との連携について、専門家による指導が小中学生に与えるプラスの影響は大きいと思う。児童生徒の知的好奇心を大きく向上する機会となりうる。このような観点から、関係機関との連携を進めていただきたい。
① 地元企業での職業体験								
② 高等教育機関等と連携した科学・ものづくり教育・プログラミング教育等の推進								
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績	施策評価 成果指標②は目標値に達していないが、成果指標①③④は達成していることから、地域と何らかのつながりを作りたいと考えている児童生徒が多いことがうかがえる。引き続き、学校と地域が一体となった地域づくりを意識した取り組みを行う必要がある。 成果指標⑤について、「中村ものづくり事業」の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。 スクール・コミュニティの拡充として、地域プロデューサーの活動が評価できる成果指標が設定されていないため、令和7年度に向けて新たな成果指標の追加を検討する。
① 地域の行事に参加している児童生徒の割合（小6）	%	77.5	80.0	82.5	85.0	87.5	90.0	
			81.8					
② 地域の行事に参加している児童生徒の割合（中3）	%	59.7	63.8	67.8	71.9	75.9	80.0	
			48.7					
③ 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合（小6）	%	55.2	56.2	57.1	58.1	59.0	60.0	
			83.5					
④ 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合（中3）	%	48.5	50.8	53.1	55.4	57.7	60.0	
			65.3					
⑤ 連携事業参加者の満足度	%	－	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
			94.7					

1

章

3

政策

5

施策

1

3

5

スクール・コミュニティの拡充

1 個別事業										1-3-5 スクール・コミュニティの拡充／1									
1	款	項	目	学校教育課				(再掲) 中村ものづくり事業				児童生徒に科学的原理を応用した科学・工学系ものづくりの楽しさを体験させるため、ものづくり実行委員会へ負担金を支出する。							
	10	1	3																
	予算額		(千円) 2,004		特定財源		(千円) 2,004		①ものづくり実行委員会負担金 ・ものづくり実行委員会が子ども達の科学的・技術的な資質向上を図る事業を開催 ・チャレンジものづくり塾、サイエンス発明教室 & 自由研究相談会、ものづくり出前授業、ものづくり塾DX				①ものづくり実行委員会負担金 ・チャレンジものづくり塾 ものづくりに興味・関心を持つ児童生徒を対象に年間5回（7/1、7/29、8/26、9/23、10/22）の講座を開催 ロボコン・閉講式、Aコース：プログラミングロボット16名、Bコース：3モーターロボット8名 ・サイエンス発明教室 & 自由研究相談会 科学の不思議さ・ものづくりの楽しさを親子で感じて欲しいとの願いから場を設定（6/24、総合文化センター体育室、46家庭97名参加） Aコース：スーパーボールロケットエボリューション、Bコース：ベジタブルダイニング ・ものづくり出前事業 希望する学校に講師を派遣し、ものづくりに関係する特別な授業を実施 14校（小13校、中1校） 752人（小688人、中64人）参加 ・ものづくり塾DX 高校と連携して中学生を対象に科学的原理を応用したハイレベルの「科学・工学・電子系等ものづくり」の楽しさの体験 酒田市内の中学生22名が参加						
	決算額		(千円) 1,595		特定財源		(千円) 1,514												
	活動指標① 事業参加延べ人数				【特定財源】中村ものづくり基金繰入金 2,000千円ほか														
	目標値		1,000人		実績値		895人												
	活動指標②																		
目標値				実績値															
事業評価				事業内容等を変更（変更を検討） 参加者が増えるように、魅力ある事業内容として再構築し、広報の仕方や対象年齢の拡大等の検討をする。															
2	款	項	目	学校教育課				(再掲) キャリア教育推進事業				児童生徒一人一人が、自分の将来を切り開き自立して生きていく力を育成するため、小・中学校が行うキャリア教育活動を支援する。							
	10	1	3																
	予算額		(千円) 1,000		特定財源		(千円) 1,000		①キャリア教育推進事業交付金 1,000千円 ・1校あたり5万円までの上限額で、全小中学校で取り組んでもらえるよう支援 ・事業実施時の視点など 児童生徒が自らの将来において自己実現を図り、主体的な生き方ができるよう資質能力を育成 職場体験、地域人材、企業や商工会議所等との連携した取組みを通して、勤労観や職業観を育成 希望する職業に就くには学力や資格の取得が必須となることを学び、現在の学力や能力などを向上させる動機付け 地元企業で就労している方、経営者、保護者などが講師となり、自身のキャリアを児童生徒に直接伝える機会とし、地元で働くことの良さを再認識してもらうことで将来的な地元定着を促進				①キャリア教育推進事業交付金 677千円 ・本補助金を活用し、市内19校でキャリア教育活動を実施 琢成小、浜田小、富士見小、亀ヶ崎小、松原小、泉小、西荒瀬小、新堀小、広野小、浜中小、十坂小、平田小、烏海小、一條小、松山小、南平田小、二中、烏海八幡中、東部中 ・様々な職業に就いている方を講師に迎え、仕事内容や働くことへの思い、働く喜び、職業選択等についての講話 ・農業等の一次産業に携わる喜びややりがいについての講話と体験学習 ・アスリートや芸術家などの特別な技術を持っている方を招き、夢を叶えた体験談などの講演 ・大学生や高校生との関わりを通して学ぶことの意義や将来の夢について考える機会を創出						
	決算額		(千円) 726		特定財源		(千円) 677												
	活動指標① 4段階中3以上の自己評価をした小中学校の割合				【特定財源】さかた応援基金繰入金 1,000千円														
	目標値		90%		実績値		100%												
	活動指標②																		
目標値				実績値															
事業評価				事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から小中一貫教育推進事業（No.4）と統合して、上位施策の推進を図る。															
3	款	項	目	学校教育課				(再掲) 中学生職場体験学習推進事業				キャリア教育の推進に寄与するため、中学生の職場体験学習の充実を図る。							
	10	1	3																
	予算額		(千円) 609		特定財源		(千円)		①中学生職場体験学習推進事業実行委員会負担金 609千円 ・教職員の巡回指導旅費や生徒の保険費用などを各中学校に配当 ・実行委員会を組織し情報交換を実施 ・対象：中学校第2学年（R5年度800名予定）				①職場体験実施人数（延べ867人） ・一中（延べ107人）、二中（延べ96人）、三中（延べ211人）、四中（延べ129人）、六中（延べ119人）、烏海八幡中（延べ53人）、東部中（延べ152人）						
	決算額		(千円) 550		特定財源		(千円)												
	活動指標① -																		
	目標値				実績値														
	活動指標② -																		
目標値				実績値															
事業評価				事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から小中一貫教育推進事業（No.4）と統合して、上位施策の推進を図る。															

1

政策 3

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

章 施策 6

学校教育環境の整備推進

西田市

西田市

総合計画抜粋							
I 児童生徒数の推移により、適正規模等課題のある地域の小・中学校の将来のあり方について、地域とともに考えます。							
① 地域の意見を踏まえた学校規模適正化の推進							
II より効果的な小中一貫教育の推進を図るため、同じ小学校から別々の中学校へ進学する現状の見直しに着手します。							
① 小中学校区の再編							
III 学校施設の長寿命化を図るとともに計画的かつ効率的な整備に努めます。							
① 長寿命化改修、予防改修による施設長寿命化の推進							
② 災害に強い安全・安心な学校施設の計画的整備							
IV 通学における安全確保に努めます。							
① 防災・防犯上の危険箇所の把握と情報の共有							
② スクールバスの安全で効率的な運行							
V 教職員が安心して職務に専念できる職場環境の形成と心身の健康維持に向けた対策の充実に努めます。							
① 教職員の健康管理対策の充実							
② 教職員の働き方改革の推進							
③ 部活動指導を含めた業務負担軽減対策の整備							

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 複式学級の数	学級	4	4	3	2	1	0
			4				

1

政策
章

3

3

施策
章

6

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
学校教育環境の整備推進

1-3-6 学校教育環境の整備推進／1											
個別事業											
1	款	項	目	企画管理課		【新規】第四中学校区学校統合検討事業	川南地区の6小学校を対象とした学校統合の統合方式および候補用地の検討を行う。				
	10	1	2								
	予算額		(千円) 124	特定財源	(千円)	①統合方式などの検討に係る調査 ・県内1校（新庄市）、県外2校（福島県）の先進地視察を実施 123千円（7月補正で69千円増額、3月補正で残額分△56千円減額） ②候補用地の検討に係る調査 ・統合校設置場所に係る検討の進捗に伴い、3Dレーザー地形測量は未実施（3月補正で△1,000千円減額）					
	決算額		(千円) 123	特定財源	(千円)						
	活動指標① 統合方式等の検討に資する先進地視察の実施										
	目標値		1回	実績値	3回						
	活動指標② 候補用地の検討に係る測量調査の実施										
	目標値		1回	実績値	0回						
	事業評価 成果指標の追加を検討 事業の進捗に合わせて成果指標を追加し、新たな事業内容・活動指標の設定を検討する。										
	2	款	項	目	学校教育課		学習バス・スクールバス管理事業	校外学習の送迎（学習バス）や、徒歩で通学することが困難な児童生徒の送迎（スクールバス）の運行管理を行う。			
		10	1	4							
		予算額		(千円) 166,112	特定財源		(千円)	①学習バス運転業務委託料 21,450千円 ②スクールバス運転業務委託料 109,725千円 ・基準はおおむね下記の通り 通年：小学校 4km以上、中学校 6km以上 冬季：小学校、中学校 3km以上の遠距離通学区域 ・学校の統合等による特別な事情がある場合（おおむね、市街地を除く） 通年：小学校：3km以上、中学校：5km以上 冬季：小学校：2km以上、中学校：3km以上			
決算額		(千円) 156,139	特定財源	(千円)							
活動指標① －											
目標値			実績値								
活動指標② －											
目標値			実績値								
事業評価 事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から通学・校外学習等対策事業（No.2、No.3を統合）として、上位施策の推進を図る。											
3		款	項	目	学校教育課		遠距離通学対策事業		遠距離通学児童および生徒の通学手段を確保する。		
		10	1	4							
		予算額		(千円) 40,846	特定財源	(千円)	①路線バス運行区間における通学定期券の支給 ・四中（福岡地区）定期券（ICカード）の支給（対象生徒4名） 533千円 ・広野小（奥井地区）の児童については保護者の判断により保護者送迎 ②遠距離通学用バス運行委託料（冬季のみ） 36,089千円（9月補正で3,480千円増額） ・国の公示（R5.8.25）でバス等運賃・料金の最低単価が上昇 ・降雪のため3月8日まで冬季スクールバスを延長 ③④通年通学・冬季のみタクシー 1,555千円				
	決算額		(千円) 38,174	特定財源	(千円)						
	活動指標① －										
	目標値			実績値							
	活動指標② －										
	目標値			実績値							
	事業評価 事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度から通学・校外学習等対策事業（No.2、No.3を統合）として、上位施策の推進を図る。										

1章 政策 3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち 施策 6 学校教育環境の整備推進									
1-3-6 学校教育環境の整備推進 / 2									
個別事業									
4	款	項	目	企画管理課		施設整備事業（小学校）		小学校21校の営繕調査結果および年次計画に基づき、計画的に設備・施設の更新・改修を行う。	
	10	2	1						
				(千円)		(千円)			
	予算額		56,552	特定財源		54,570	①設備・施設の更新・改修（中規模） ・モルタル落下防止改修調査設計業務委託（琢成小、若浜小） 教室天井のコンクリート梁、化粧モルタルの浮き部分を改修 【特定財源】（市債）学校教育施設等整備事業債 5,500千円ほか 		

1

政策
章

3

施策
6

公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
学校教育環境の整備推進

1

3

6

学校教育環境の整備推進

3

個別事業										1-3-6 学校教育環境の整備推進										3									
7	款	項	目	企画管理課			(繰越明許費) 学校施設長寿命化事業（小学校）			学校施設の長寿命化のため、酒田市学校施設整備方針に基づく予防改修工事および長寿命化改修工事を行う。																			
	10	2	4																										
				(千円)						(千円)																			
	予算額			280,333			特定財源			218,366																			
				(千円)						(千円)																			
	決算額			244,447			特定財源			244,366																			
				(千円)																									
活動指標①																													
目標値			年度内事業の完了			実績値			年度内事業の完了																				
活動指標②																													
目標値						実績値																							
事業評価			事業順調			酒田市学校施設整備方針に基づいた長寿命化改修（予防改修を含む）を実施した。						①平田小学校屋内運動場予防改修工事 244,447千円 ・外部改修：折板屋根重ね張り、屋根防水、雨樋、外壁塗装、サッシの改修 ・内部改修：放送設備更新、アリーナ床ウレタン塗装の改修 【特定財源】（市債）学校教育施設等整備事業債 210,700千円、（国）学校施設環境改善交付金 33,666千円																	

8	款	項	目	企画管理課			施設整備事業（中学校）			中学校7校の営繕調査結果および年次計画に基づき、計画的に設備・施設の更新・改修を行う。									
	10	3	1																
				(千円)						(千円)									
	予算額			15,217			特定財源			9,550									
				(千円)						(千円)									
	決算額			14,919			特定財源			7,340									
				(千円)															
活動指標① 事業実施箇所数																			
目標値			2か所			実績値			2か所										
活動指標②																			
目標値						実績値													
事業評価			事業順調			令和6年度の改修工事向けて改修予定箇所の調査設計を実施した。						①設備・施設の更新・改修（中規模） ・インターホン、電気錠整備などの学校安全対策修繕（六中） ・モルタル落下防止改修調査設計業務委託（東部中） 教室天井のコンクリート梁、化粧モルタルの浮き部分を改修 【特定財源】（市債）過疎対策事業債 2,900千円							

9	款	項	目	企画管理課			学校空調設備整備事業（中学校）（繰越明許費含む）			老朽化した既存施設と特別教室へのエアコンの整備を年次計画で行う。									
	10	3	4																
				(千円)						(千円)									
	予算額			124,722			特定財源			122,096									
				(千円)						(千円)									
	決算額			62,035			特定財源			61,703									
				(千円)															
活動指標①																			
目標値			年度内事業の完了			実績値			年度内事業の完了										
活動指標②																			
目標値						実績値													
事業評価			事業順調			計画している空調設備の改修等を実施した。今後も計画的に順次改修・設置を進める。						①老朽化した職員室・保健室・会議室などのエアコン更新と理科室などの特別教室へのエアコン設置 ・設計 2校（一中、鳥海八幡中） ・工事 1校（三中） 【特定財源】（市債）学校教育施設等整備事業債 59,200千円、（国）学校施設環境改善交付金 7,290千円ほか							

	①平田小学校屋内運動場予防改修工事 244,447千円										①設備・施設の更新・改修（中規模）									
	・外部改修：折板屋根重ね張り、屋根防水、雨樋、外壁塗装、サッシの改修										・中学校安全対策修繕（六中） 2,882千円									
	・内部改修：放送設備更新、アリーナ床ウレタン塗装の改修										インターホン、ドアホン、電気錠の整備									
											・モルタル落下防止修繕（調査設計業務委託）（東部中） 2,750千円									
											教室および階段天井のコンクリート梁、化粧モルタルの浮き部、欠け、ひび割れの調査、改修設計									
											②（9月補正計上）体育館等での熱中症対策の備品購入及び設置に伴う修繕									
											・コンセント改修修繕（三中、六中、鳥海八幡中） 1,202千円									
										・可搬式冷風機購入（市内中学校へ各2台） 8,085千円										
										【特定財源】（県）公立中学校可搬式冷房機器導入支援事業費補助金 4,640千円、（市債）過疎対策事業債 2,700千円										

	①老朽化した職員室・保健室・会議室などのエアコン更新と理科室などの特別教室へのエアコン設置										①老朽化した職員室・保健室・会議室などのエアコン更新と理科室などの特別教室へのエアコン設置									
	・エアコン設置更新工事にかかる実施設計（一中、鳥海八幡中） 2,030千円										・エアコン設置更新工事（一中、鳥海八幡中） 2,030千円									
	・エアコン設置更新工事（三中） 60,005千円										・エアコン改修工事（一中）[繰越明許費：令和6年度へ繰越 38,693千円]									
	・エアコン改修工事（一中）[繰越明許費：令和6年度へ繰越 38,693千円]																			
										【特定財源】（市債）学校教育施設等整備事業債 35,800千円、（国）学校施設環境改善交付金 8,103千円ほか										

1

政策 4
章 施策 1

学びあい、地域とつながる人を育むまち
人生100年時代を見据えた学びの推進

総合計画抜粋

I 生涯を通して学ぶことができる機会の提供、環境づくりを進めます。

① 市民のニーズを踏まえた多様な事業の充実

② ICTを活用した講座配信の推進

II 生涯学習施設「里仁館」、公益大等の教育機関、コミュニティ振興会との連携を図ります。

① 各事業実施機関の講座情報の共有・発信・内容の充実

III 全ての市民が地域社会の一員として社会参加できるような生きがいづくり、地域とのつながりづくりへの支援を進めます。

① 学習の成果等を活かせる機会の創出

② 地域行事への参加促進

③ 地域で活躍するリーダーの育成

外部評価

※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋

・現代的諸課題への対応講座は金融に関することが中心で計4回、中高生ボランティアは事業の運営補助や学習補助などで10回の開催ということで、予定通り実施できたことは評価できると考える。高齢者対象のスマートフォン講座などは中学生のボランティアを募集し少人数グループで使い方指導をしてもらうという方法もある。以前学校のコンピューター室を使って高校生が教える年賀状作成講座を経験したことがあるが、非常に好評だった。必ずしも専門家によらずともできることはあるのではないかと。

・本市が「暮らしに役立つおかね講座」や「シニアのための金融講座」を主催する意義は何か。単に県からの助成を得られるから開催するのではなく、目的や趣旨、ターゲットを明確にして講座を開催すべきではないか。たとえば、20代30年代の若年世代を対象とした「持ち家を得るための財形講座」などは、地域への定着を促す上で意義のある講座となろう。市民のためにどのような講座が有益なのか、こういった視点から講座の内容等を考慮したうえで開催すべきではないか。

・市民によるボランティアへの参画は、行政の補完的存在としてきめの細かい行政ニーズへ対応だけではなく、行政ニーズの汲み上げ、また、行政に対する市民の意識を高める等、様々なポジティブな効果が期待できる。一方で、市民によるボランティアは基本的に手弁当での活動であり、継続的な活動には困難をとまう。行政による市民ボランティアサークルへの支援は、このような困難を軽減する効果があるため、積極的に行なうべき施策であると考え。

・金銭的な支援のみならず、各種ボランティア団体の結節点としての役割を行政が担ってもよいのではないかと。たとえば、公益大にも複数のボランティア団体が存在している。大学のボランティア活動と中高生ボランティアとの接続、あるいは、大学の団体と地域のボランティア団体との接続を行なうことによって相乗効果を狙うこともできるのではないかと。市としてこのような接続をバックアップすることもあるのではないかと。

成果指標

単位

基準値

R5(2023)
目標値【目安】
実績

R6(2024)
目標値【目安】
実績

R7(2025)
目標値【目安】
実績

R8(2026)
目標値【目安】
実績

R9(2027)
目標値
実績

① 地域の行事に参加した市民の割合

%

32.5

増加させる

42.7

増加させる

増加させる

増加させる

増加させる

増加させる

増加させる

増加させる

増加させる

施策評価

成果指標①は、市民が孤立することなく地域社会の構成員として社会参加できるような生きがいづくり、地域とのつながりづくりを支援することをねらいとして設定したものであり、進捗状況は順調である。引き続き市民のニーズを踏まえた学びの場の創出に取り組むことで、目標値の達成が見込まれる。



1

政策
施策

4

1

学びあい、地域とつながる人を育むまち
人生100年時代を見据えた学びの推進

1

個別事業

1-4-1 人生100年時代を見据えた学びの推進

1

1

款
10

項
4

目
1

社会教育課

生涯学習推進講座開催事業

自己の充実、生活の向上、豊かな人生を送るための講座や地域人材を育成する講座を開催する。

予算額

(千円)
1,873

特定財源

(千円)
337

①人生をマルチステージととらえた学びの提供
・いつでも・どこでも・だれでも、すべての市民が生涯学習活動に取り組み、自ら学び、他者とつながり、持続可能なまちづくりにつながる生涯学習活動に資する講座の実施

②個人のニーズと社会からの要請とのバランスを重視した学習機会の提供

③学んだ成果を地域に活かせる学習機会の提供

決算額

(千円)
1,715

特定財源

(千円)
239

活動指標① 講座延べ参加者数

目標値 34,000人 実績値 16,128人

活動指標②

目標値 実績値

事業評価 事業内容等を変更（変更を検討）
成果指標の進捗状況が順調であり、活動指標の目標値が延べ参加者数となっているため、目標値の見直しを検討。

2

款
10

項
4

目
1

社会教育課

二十歳を祝う成人の集い開催事業

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますため、対象者による実行委員会で協議しながら式典を開催する。

予算額

(千円)
274

特定財源

(千円)

①二十歳を祝う成人の集いの開催
・令和6年5月4日（土）みどりの日に実施予定

②成人の集い実行委員会
・対象者たちによる自主的な運営を図るべく、市内企業や地域からの推薦によって実行委員を募集

・実行委員会では、司会、所感発表等の式典時の役割、成人の集い実行委員会企画の実施やステージ上での所作の確認などについて話し合いを実施

決算額

(千円)
253

特定財源

(千円)

活動指標① 市外在住対象者の式典参加率

目標値 70% 実績値 -

活動指標②

目標値 実績値

事業評価 事業内容等を変更（変更を検討）
1月開催だった式典を、5月に変更して開催していく。

款

項

目

予算額

(千円)

特定財源

(千円)

決算額

(千円)

特定財源

(千円)

活動指標①

目標値 実績値

活動指標②

目標値 実績値

事業評価

①～③を予算のとおり実施

・事業実績

生涯学習推進講座延べ参加者数 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
全世代対象		118	289	200
乳幼児対象		630	619	819
高齢者対象		0	35	48
課題解決、催しなど		6,937	15,506	15,151
合計		7,685	16,449	16,218

【特定財源】（県）家庭教育推進事業費補助金 207千円、生涯学習講座受講料 32千円

①二十歳を祝う成人の集いの開催

・式典は令和6年5月4日のため、令和5年度中の式典は未実施

二十歳を祝う成人の集い実績 (単位：人)

項目	年度	R3	R4	R5
対象者（はがき送付）数		1,176	1,138	-
対象者の内、市外在住者数		379	396	-
式典参加数		736	701	-
式典参加者の内、市外在住者数		356	378	-
市外在住者の式典参加率		93.9%	95.5%	-

②成人の集い実行委員会

・令和6年5月4日の実施に向けて、実行委員会を3回実施

1

政策 4

学びあい、地域とつながる人を育むまち

章 施策 3

郷土愛にあふれた人材の育成

総合計画抜粋

I

子どもたちがふるさと酒田に誇りと愛着を持つ教育の充実と多くの市民が地域の歴史文化に関心を持ち積極的に関わる機会の創出に努めます。

①

地域の資源や人材を活用した学習の推進

②

酒田の歴史・文化・資源を知る・学ぶ機会の充実

II

本市の貴重な財産である文化財や歴史的資料の確実な継承と活用を図ります。

①

指定文化財の現況調査と未指定文化財調査の実施

②

国指定史跡山居倉庫の整備計画の策定

③

国指定史跡（旧燈屋、城輪柵跡）の保存活用計画策定に向けた調査

④

総合的な計画（文化財保存活用地域計画）の策定に向けた調査体制の整備

⑤

重要文化的景観の指定を目指した調査の実施

III

地域における伝統文化の継承のための支援体制を整備します。

①

地元団体の相互交流や情報交換・発表の場としての民俗芸能フェスタへの支援

②

後継者育成や道具不足などの課題解決に向けての民俗芸能団体の活動に対する支援

IV

郷土史料の保管と初心者から研究者までの幅広いニーズに応える学習・研究・観光の拠点として、文化資料館（仮称）の整備を進めます。

①

分散保管された郷土史料の集約と保存環境の整備

②

郷土史の活用に向けたデジタル化を含めた整備の推進

成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① 文化資源について誇りを持っている市民の割合	%	54.0	59.0	64.0	69.0	74.0	79.0
			93.9				
② 指定文化財数	点	391	393	395	396	398	400
			400				
③ 民俗芸能保存会加盟数	団体	34	35	36	38	39	40
			34				

外部評価

I

・個別事業の成果報告からは確認が困難であるが、旧燈屋でのワークショップの実施等、酒田の歴史・文化・資源を知る・学ぶ取り組みについても行われている。

・文化財や歴史的資料の継承と活用について、今年度は山居倉庫の整備計画の策定、旧燈屋の修復事業や環境整備事業が行われた。また、文化財保存活用地域計画の策定に向け、指定文化財の現況調査、未指定文化財の調査等が行われている。

・伝統文化の継承のための支援について、民衆芸能フェスタ開催への支援や民俗芸能団体が使用する道具や衣装等への修繕への支援を行っている。ただし後継者育成への対応は遅れており、後期計画期間の残りの期間における展開を期待したい。

・文化資料館の整備が完了したので、今後の学習・研究・観光の拠点に関する事業展開に期待したい。資料のデジタルアーカイブについても保存、活用の観点から対象の拡大が期待される。

・施策評価については成果指標に対する評価のみでなく、本施策の達成に向けどのような取り組みが行われ、その結果をどう評価し、どう対応するのかに関する記載を求めたい。記載されている情報量が少なく、PDCAサイクルが回っていることを確認することが困難である。

※以下「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋

・本施策のような児童生徒の郷土愛を育む施策は、その効果を短期で評価するのは困難であり、短期的な数値による評価に偏することなく、長期的視点に基づく施策の展開が求められる。

・点検評価報告（教育委員会）のcheckの欄にあるとおり、地域の自然・文化・歴史に見識を有する地域の人材を積極的に活用し、本施策を行なうことは、地域の人材の知見を地域に還元することにもなり、積極的に行なうべきものと考える。

・施策の実施に際しては、たとえば授業の一環として実施する等、小中学校との連携をもっと積極的に行なってもよいのではないか。

施策評価

成果指標①は、希望ホール、市美術館、土門拳記念館などの文化施設のみならず、音楽、文化財施設、民俗芸能など、本市の文化資源全般に対する充足感を表しており、目標値を上回っている。今後も旧燈屋の修復や山居倉庫の環境整備のほか、民俗芸能への支援や文化資料館の整備により、さらなる充実が見込まれる。

また、「自然体験学習事業」の取り組みについても、成果指標の進捗に貢献しているため、今後も児童生徒が酒田の歴史・文化・自然資源を学ぶ機会を増やすことが郷土愛のはぐくみにつながることで、目標値の達成が見込まれる。

成果指標②は、貴重な文化財や歴史資料の継承と活用をねらいとした指標であり、「文化資料館（仮称）整備事業」の実施などにより、実績値は目標値に達している。個々の文化財や資料を調査、整理する体制を整え、今後も取り組みを継続することにより、目標値以上の成果が見込まれる。

成果指標③は、地域における伝統文化の継承をねらいとした指標であり、実績値は基準値と同値となっている。

今後も、酒田民俗芸能保存会による公演会（民俗芸能フェスタ）の開催といった取り組みを中心に、伝承活動への支援や活動団体へ情報提供、相互交流を継続することによって目標値の達成が見込まれる。

1 政策 4 学びあい、地域とつながる人を育むまち 章 施策 3 郷土愛にあふれた人材の育成									
1 個別事業									
1-4-3 郷土愛にあふれた人材の育成／ 1									
1	款	項	目	学校教育課		自然体験学習事業		児童に豊かな自然を体験させるため、飛島いきいき体験スクールと鳥海高原家族旅行村での自然体験学習を実施する。	
	10	1	3						
			(千円)						
	予算額		2,714	特定財源					
			(千円)						
	決算額		2,693	特定財源					
	活動指標①			「飛島いきいき体験スクール」参加児童数		①飛島いきいき体験スクール ・参加する児童は4年生または5年生 ・実施予定の学校で実行委員会を組織 ・活動拠点となる飛島小中学校への必要備品の整備、維持管理 ・体験スクール実施にあたり必要となる経費について保護者負担を軽減するため負担金を交付		①飛島いきいき体験スクール ・浜田小5学年（28人、6/16～17）、宮野浦小4学年（50人、7/8）、宮野浦小5学年（61人、6/25） ②家族旅行村における自然体験教室（延べ利用者数872人） ・八幡小5学年（17人、6/1～2）、松原小4学年（75人、6/15～16）、富士見小5学年（55人、6/19～21）、一條小4、5学年（15人、6/21～23）、平田小4、5学年（41人、6/29～30）、琢成小4、5学年（47人、7/4～5）、浜田小4学年（36人、7/13～14）、亀ヶ崎小3学年（荒天につき2回実施 72人、7/19、26人、10/5）、広野小4、5学年（21人、8/31～9/1）、鳥海小4、5学年（45人、9/13～15）	
	目標値			100人	実績値	139人			
	活動指標②			「自然体験学習」参加児童数		②自然体験学習 ・参加する児童は4年生または5年生 ・実施予定の学校で実行委員会を組織 ・安全で充実した活動となるよう、利用者団体セミナーを実施			
	目標値			450人	実績値	872人			
	事業評価			事業内容等を変更（変更を検討） 飛島生き生き体験スクールは、島に渡ってからの子どもたちの安全に課題（医者が不在等）があることから、見直しを図る必要がある。					
2	款	項	目	都市デザイン課 （文化政策課）		【新規】山居倉庫整備基本計画策定事業		山居倉庫整備基本計画を策定するため、外部有識者による委員会を開催する。	
	2	1	6						
			(千円)						
	予算額		4,332	特定財源		2,331			
			(千円)						
	決算額		3,403	特定財源		1,830			
	活動指標①					①山居倉庫整備基本計画の策定 5,000千円 ・それぞれの分野の学識経験者で構成される策定委員会を組織し、令和4年度に策定した山居倉庫保存活用計画を基に、史跡山居倉庫整備基本計画を策定 ・国指定史跡山居倉庫の来訪者へ史跡の本質的価値を正しく伝え、史跡の保全と次世代への継承を図り、史跡の特色を活かした整備計画を策定		（3月補正計上）委託業務に係る競争入札に伴い請差が生じ、経費の圧縮が図られたため減額△668千円 ①を予算のとおり実施 ・山居倉庫整備基本計画策定委員会（年3回）を当初計画どおり開催 ・委員会での協議結果により、令和5年度から令和6年度までの策定期間を令和5年度から令和7年度までに変更	
	目標値			年度内事業完了	実績値	年度内事業完了			
	活動指標②			－					
	目標値				実績値				
	事業評価			事業順調 事業継続により、山居倉庫整備基本計画の策定を行い、成果指標①に貢献する。		【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 2,500千円、（県）文化財保存事業費補助金 202千円ほか			
3	款	項	目	文化政策課		史跡旧燈屋修復事業		史跡旧燈屋の屋根修繕、耐震補強工事を行う。	
	2	1	15						
			(千円)						
	予算額		44,424	特定財源		41,321			
			(千円)						
	決算額		44,281	特定財源		42,538			
	活動指標①					①屋根葺替工事等 43,992千円 ・直接仮設工事、屋根工事、木工事、西側下屋軸組補修 ②指導委員会の設置 1,150千円 ・令和5年度から実施する屋根葺替工事に向け、有識者から構成される指導委員会を設置し、修復事業への意見を聴取		（3月補正計上）執行見込みにより減額 △718千円 ①屋根葺替工事等 43,970千円 ・直接仮設工事、屋根工事、木工事、西側下屋軸組補修を予定どおり実施（工期：R5.8.10～R6.3.15） ②指導委員会の設置 311千円 ・有識者の委員から構成される指導委員会を設置し、年2回（5/16、10/23）委員会を実施	
	目標値			年度内事業の完了	実績値	年度内事業完了			
	活動指標②					【特定財源】（国）文化財保存事業費補助金 22,025千円、（県）文化財保存事業費補助金 1,784千円ほか			
	目標値				実績値				
	事業評価			事業順調 上位施策を推進し、成果指標①に貢献するため、今後も計画的な修復が必要。					

1

政策 4
章 施策 4

学びあい、地域とつながる人を育むまち
知（地）の拠点としての図書館機能の拡充



総合計画抜粋					外部評価				
I 市民の知的好奇心や生活・ビジネス・学習等における多様なニーズに応えられる図書館として機能の充実を図ります。					※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋				
① 資料の充実とレファレンスサービスの充実					・点検評価報告（教育委員会）に掲げるKPIの結果を見る限りすべての数値が令和1年の数値を超え、ミライニが着実に図書館としての役割を果たしている。今年度のこの数値が今後の指標値を決めるベースになると思う。延べ人数だけではなくどれくらいの市民に利用されているか、利用者の拡大を図っていく必要がある。一度足を運びこの施設を経験すると利用者は増えると思うので、利用者拡大に向けた企画を今後も検討しあるいは継続してほしい。				
② I C Tを活用した利用しやすいシステムの充実					・図書館が様々な機関（病院や資料館、大学等）と積極的に連携し、活動の場を展開していることは高く評価できる。図書館は、図書館内で完結することなく、他機関と連携する等、社会の中に積極的に進出し、知的拠点としての機能を積極的に担うことを期待したい。				
③ 子ども読書活動の推進					・公益大学附属図書館と役割分担を行なっているのは、限られたリソースを有効活用する手段として有益である。今後も大学図書館と積極的に連携していくことを期待したい。				
II 駅前の中心施設として、人が集い、交流し、賑わいを創出していくため、指定管理者との連携強化に努めます。					・「図書館のプロ」として図書館司書や図書室専門員の役割は重要である。このため、彼らの研修の場を積極的に設け、能力開発に努めていただきたい。				
① 指定管理者、関係機関との情報共有と連携したサービスの提供									

1

政策
章
施策

4

学びあい、地域とつながる人を育むまち
知（地）の拠点としての図書館機能の拡充

個別事業					1-4-4 知（地）の拠点としての図書館機能の拡充／1																																		
1	款 10	項 4	目 2	社会教育課	ミライニ管理運営事業		交流促進と中心市街地の活性化のため、市民の多様な活動および学習機会を創出する。																																
予算額	(千円) 303,235		特定財源	(千円) 210,678		①指定管理者制度導入による酒田駅前交流拠点施設ミライニおよび酒田市立図書館の管理運営 240,192千円 ・酒田駅前交流拠点施設ミライニ（酒田市立中央図書館、酒田駅前観光案内所、酒田駅前駐車場、ミライニ広場、酒田駅前バス停留所）			①指定管理者制度導入による酒田駅前交流拠点施設ミライニおよび酒田市立図書館の管理運営 ・中央図書館の実績 <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>中央図書館入館者数（人）</td><td></td><td>147,733</td><td>482,932</td><td>496,573</td></tr><tr><td>利用者カード新規登録者（人）</td><td></td><td>697</td><td>2,270</td><td>1,602</td></tr><tr><td>中央図書館館外貸出冊数（冊）</td><td></td><td>271,261</td><td>335,245</td><td>385,553</td></tr><tr><td>企画事業の実施回数（回）</td><td></td><td>-</td><td>63</td><td>101</td></tr><tr><td>酒田駅前駐車場利用台数（台）</td><td></td><td>-</td><td>132,285</td><td>169,842</td></tr></table> ②対象施設を含む複合施設棟共有部の管理組合への参画、経費負担 16,437千円 ③ミライニ運営評価審議会の開催（年2回） ④指定管理者との調整など（会議・打合せ12回） 【特定財源】地域づくり基金繰入金 200,000千円、ミライニ使用料等（駐車場使用料、研修室使用料など）14,371千円	項目	年度	R3	R4	R5	中央図書館入館者数（人）		147,733	482,932	496,573	利用者カード新規登録者（人）		697	2,270	1,602	中央図書館館外貸出冊数（冊）		271,261	335,245	385,553	企画事業の実施回数（回）		-	63	101	酒田駅前駐車場利用台数（台）		-	132,285	169,842
項目	年度	R3	R4	R5																																			
中央図書館入館者数（人）		147,733	482,932	496,573																																			
利用者カード新規登録者（人）		697	2,270	1,602																																			
中央図書館館外貸出冊数（冊）		271,261	335,245	385,553																																			
企画事業の実施回数（回）		-	63	101																																			
酒田駅前駐車場利用台数（台）		-	132,285	169,842																																			
決算額	(千円) 296,505		特定財源	(千円) 214,371		・酒田市立図書館（中央図書館、八幡分館、松山分館、ひらた図書センター）																																	
活動指標①	図書館の新規登録者数				②対象施設を含む複合施設棟共有部の管理組合への参画、経費負担 21,741千円 ・酒田駅前光の湊A棟管理組合（A棟） 構成：酒田市、（株）月見、日新開発（株） ・ミライニパークビル管理組合（B棟） 構成：酒田市、（株）庄交コーポレーション																																		
目標値	増加させる		実績値	1,602人		・酒田駅前地区管理協議会 構成：酒田市、酒田駅前光の湊A棟管理組合（A棟）、ミライニパークビル管理組合（B棟）、ボレスター酒田駅前レジデンス管理組合（C棟）																																	
活動指標②	ミライニを活用した企画事業の実施回数				③ミライニ運営評価審議会の開催 161千円 ・ミライニおよび酒田市立図書館の運営に関し調査審議する審議会を設置																																		
目標値	平均月1回以上		実績値	101回		④指定管理者との調整など																																	
事業評価	事業内容等を変更（変更を検討） 活動指標①は目標値に届かなかったが、上位施策の成果指標①は順調に増加している。ミライニを活用した企画事業の充実を図り、上位施策の一層の推進を図る。				【特定財源】地域づくり基金繰入金 200,000千円、ミライニ使用料等（駐車場使用料、研修室使用料など）10,365千円																																		
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				
事業評価																																							
	款	項	目																																				
予算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
決算額	(千円)		特定財源	(千円)																																			
活動指標①																																							
目標値			実績値																																				
活動指標②																																							
目標値			実績値																																				



1 政策 4 学びあい、地域とつながる人を育むまち 章 施策 5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進							
総合計画抜粋							
I 誰もが気軽にスポーツを楽しめる機会の提供と生涯スポーツの推進を図ります。							
① 体育振興会、スポーツ推進委員会、スポーツ少年団本部、総合型地域スポーツクラブなどの各種団体との連携による地域スポーツ活動への支援							
② ニュースポーツの普及啓発							
③ 部活動地域移行に係る各団体等との調整							
II 全国レベルで活躍する選手を育成し、市民のスポーツへの興味と関心を高めます。							
① 指導者育成の支援							
② スポーツ団体等と連携した指導者・選手の育成							
III 魅力あるスポーツイベントによる交流人口の拡大と賑わいとまちづくりを推進します。							
① 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会等の開催							
② 各種スポーツイベントへの支援							
③ 各種全国大会、東北大会等の誘致							
④ スポーツボランティアの拡充							
IV 人口減少に伴う適正な体育施設の配置とユニバーサルデザインに配慮した安全で快適なスポーツ環境を提供するため、施設の適正な管理と計画的な整備・改修を進めます。							
① 国体記念体育館の改修、八幡体育館の整備							
② 利用者のニーズを考慮した施設修繕、整備の実施							
成果指標	単位	基準値	R5(2023) 目標値【目安】 実績	R6(2024) 目標値【目安】 実績	R7(2025) 目標値【目安】 実績	R8(2026) 目標値【目安】 実績	R9(2027) 目標値 実績
① スポーツ行事への参加者数	人	21,075	24,436	27,797	31,158	34,519	37,880
			33,981				

外部評価
※「教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検評価報告（令和5年度事業）」より抜粋
・スポーツに関すること全般を扱うせいか、施策は4項目だが、実施内容は多岐にわたっている。点検評価報告（教育委員会）に掲げるKPIの結果はコロナ禍の影響や人口減を考えれば参加者数や利用者数の減少はやむを得ない部分もある。しかし令和5年の成人のスポーツ実施率が50%を超えているのに対して、小学生のスポーツ実施率が低下しているのは今後を考えると対策が必要だと思う。またスポーツによる賑わいとまちづくりの推進に該当する地区運動会や、スポーツイベントは復活しつつあるが、市民体育祭が開催できなくなったことは残念だ。他ではあまり見かけない本市を特徴づけるイベントで、地域間交流や地域の一体感の醸成に効果があるのではと思う。今後ますます人口規模が縮小する中、酒田市を特徴づけ市民が一体となる機会をどう作っていくのか課題だ。また安全安心なスポーツ活動のための環境整備について既存の体育施設の整備・改修事業は本年度内で完了するようだが、人口減も見据え交流人口の増加を考えるならば、どんな施設をどう整備していくのか、将来を見据えた計画を立てていく必要がある。
・市民がスポーツに気楽に触れ合う機会を確保することは、市民の健康向上に直結するもので、非常に重要な施策であるとする。各種大会やイベントの開催は、市民がスポーツに親しむよい機会となるはずであり、積極的に実施されることを期待したい。
・大学生と連携したスポーツ鬼ごっこ取組は、子どもたちにも大学生にもプラスの影響があり、若い「世代間交流」となっているようで、非常に優れた施策であると理解している。引き続き、取り組まれることを期待したい。
・マラソン大会は、コースの見直しやエイド等のランナーへのサービス向上等、大会の魅力の向上に着手しているとのこと、頼もしい限りである。関係機関との調整等、困難なこともあろうが、酒田の魅力を伝えられる大会となるよう、是非とも尽力いただきたい。
施策評価
成果指標①について、事業の取り組みが成果指標の進捗に貢献しており、今後も継続的に取り組むことにより目標値の達成が見込まれる。
事業によっては活動指標の目標値に達していないものも見受けられるため、活動指標や事業内容の見直しを検討することで、目標値の達成に引き続き取り組む必要がある。

1 政策 4 学びあい、地域とつながる人を育むまち 章 施策 5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進									
1 個別事業						1-4-5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進／1			
1	款	項	目	スポーツ振興課		トップアスリート育成支援事業		(公財) 酒田市スポーツ協会加盟団体などと連携して、競技力向上とトップアスリートの育成を支援する。	
	10	5	1						
			(千円)						
	予算額		15,245	特定財源					
	決算額		14,586	特定財源					
活動指標①						①各種大会出場選手への激励金を贈呈 1,780千円		①各種大会出場選手への激励金を贈呈 1,341千円	
東北大会、全国大会に出場した競技数及び選手数						②県駅伝酒田飽海地区実行委員会の活動に対し負担金を支出 1,000千円		・令和5年度交付実績：激励金291名、奨励金 実績なし	
目標値						20競技200人 実績値 20競技291人		②県駅伝酒田飽海地区実行委員会の活動に対し負担金を支出 1,000千円	
活動指標②						③酒田市スポーツ協会事業に対し補助金を支出 11,520千円		・山形県縦断駅伝競走大会・女子駅伝競走大会に出場する酒田飽海チームに負担金を支出（県縦断駅伝／総合5位、女子駅伝／準優勝）	
指導者研修会受講者の満足度（5段階評価で4以上の評価率）						・（公財）酒田市スポーツ協会の活動に対して補助金を交付し、各種全国大会などに出場可能なトップアスリートの育成を支援		③酒田市スポーツ協会事業に対し補助金を支出 11,520千円	
目標値						80% 実績値 98%		・指導者養成事業（競技スポーツ指導者養成研修）	
事業評価						事業順調		・競技力向上対策事業（各競技団体へ育成強化費の交付）	
						成果指標の達成に貢献しているとともに、この事業に対するスポーツ関係団体、関係者のニーズは高い。		・市民スポーツ振興事業（スポーツ教室の開設、市体育大会の開催、総合型地域スポーツクラブの運営）	
								・広報誌発行「スポーツ酒田」年2回（10月・3月発行）、顕彰事業	
								④指導者養成研修会の実施（委託先：（公財）酒田市スポーツ協会） 300千円	
						・1回目：日時／令和6年2月10日 参加者／60名		内容／スポーツ栄養マネジメント～試合（本番）で力を発揮するために～	
						内容／運動時の状況に応じたテーピングの使い方		・2回目：日時／令和6年3月15日 参加者／15名	
								内容／運動時の状況に応じたテーピングの使い方	
2	款	項	目	スポーツ振興課		生涯スポーツ推進事業		市民が参加しやすいスポーツイベントを開催するとともに、スポーツ推進委員の資質向上により多世代が運動しやすい環境を整備する。	
	10	5	1						
			(千円)						
	予算額		6,947	特定財源		6,500			
	決算額		6,505	特定財源		6,415			
活動指標①						①スポーツ推進委員会の活動に対し負担金を支出 2,080千円		①スポーツ推進委員会の活動に対し負担金を支出 2,865千円	
延べ参加者人数（酒田市体育大会、ラン&ウォークイベント）						・推進員の研修、会報誌の発行、地区でのニューススポーツ講習会などの開催		・各種研修会への参加（全国：青森県青森市 5名参加、東北：岩手県花巻市 6名参加ほか）	
目標値						4,500人 実績値 3,400人		・PR活動：酒田まつり山車行列（27名参加）	
活動指標②						②ラン&ウォークイベント（5月・10月の年2回のオンラインイベント）に参加		・スポーツ推進委員報酬（理事48,000円×29名、一般42,000円×52名、合計 3,576千円）	
目標値								・主催事業等	
事業評価						【特定財源】さかた応援基金繰入金 6,500千円		第2回酒田市モルック大会（33チーム、173名参加（スポーツ推進委員46名含む））	
								その他の活動として、ニューススポーツ体験会をミライニにて開催、会報誌の発行、地区でのニューススポーツ講習会などの開催	
						②ラン&ウォークイベント（5月、10月の年2回のオンラインイベント）に参加 65千円		②ラン&ウォークイベント（5月、10月の年2回のオンラインイベント）に参加 65千円	
								・5月「さつきラン&ウォーク（企業対抗）」	
								市独自にウォーキングの部の上位3企業に副賞（モルック等）を贈呈	
								・10月「オクトーバーラン&ウォーク（自治体対抗）」	
								市独自にウォーキングの部の上位50名を対象に副賞（市内日帰り温泉施設無料入浴券等）を贈呈	
								③市体育大会に対し負担金を支出 950千円（17競技、3,114名参加）	
								【特定財源】さかた応援基金繰入金 6,415千円	
3	款	項	目	スポーツ振興課		スポーツツーリズム推進事業		スポーツの持つ力を最大限に活かし、スポーツを通じて交流人口を拡大するとともに、スポーツによる賑わいとまちづくりを推進する。	
	10	5	1						
			(千円)						
	予算額		12,219	特定財源		8,001			
	決算額		12,218	特定財源		8,000			
活動指標①						①湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会に対し負担金を支出 13,000千円		①湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会に対し負担金を支出 12,098千円	
県外参加者の割合						・期日：10月15日（日）		・期日：10月15日	
目標値						45% 実績値 42%		・実施種目：ハーフと10キロの2種目	
活動指標②						②スポーツボランティア会事務局謝金		・エントリー数：1,122名（全国31都道府県）	
						・登録状況：会員数24人（令和5年12月末時点）		②スポーツボランティア会事務局謝金 20千円	
						・市内で開催されるスポーツイベントをサポート		・登録状況：会員数24名（令和5年度末）	
						③モルック全国大会（2023年度日本モルック協会ポイント付与公認大会）へ補助金を支出 100千円		・活動実績：県縦断駅伝競走大会にて酒田中継所設営・走路監察員、つや姫ハーフマラソン大会にて給水所運営	
						【特定財源】日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 8,000千円ほか		③モルック全国大会（2023年度日本モルック協会ポイント付与公認大会）へ補助金を支出 100千円	
								・期日：10月8日	
								・参加人数：112名（県内23名、県外89名）	
事業評価						事業内容等を変更（変更を検討）		【特定財源】日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 8,000千円	
						令和6年度より活動指標を「大会エントリー者数」に変更し、上位施策の推進を図る。			

1章 政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち 施策5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進									
個別事業					1-4-5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進／2				
4	款 10	項 5	目 1	スポーツ振興課	スポーツによる地域コミュニティ活性化事業	スポーツを通じた世代間交流や地域の一体感の醸成のため、多くの市民などが参加できるスポーツイベントを開催する。			
予算額		(千円) 1,670	特定財源	(千円)	①市民体育祭実行委員会負担金 1,400千円 ・市内22地区ごとにチーム編成する地区対抗運動会への負担金 ②巡回駅伝競走大会実行委員会負担金 270千円	①市民体育祭実行委員会負担金 1,358千円 ・期日：7月2日 ・参加者数：延べ1,260名（21地区参加） ・新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催 ・種目数を減らしての半日開催や従来の種目毎の年齢区分を極力なくすなど工夫 ②巡回駅伝競走大会実行委員会負担金 270千円 ・期日：11月12日 ・参加チーム数：1部／12チーム、2部／9チーム			
決算額		(千円) 1,628	特定財源	(千円)					
活動指標①		延べ参加者人数（市民体育祭、酒田市巡回駅伝競走大会）							
目標値		1,700人	実績値	1,474人					
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		事業内容等を変更（変更を検討） 市民体育祭の事業廃止と巡回駅伝競走大会の予算措置無しに伴い、事業内容と活動指標の見直しを図る。							
5	款 10	項 5	目 1	スポーツ振興課	体育施設整備事業	体育施設の改修や競技用備品の整備を行う。			
予算額		(千円) 65,516	特定財源	(千円) 47,800	①主な施設改修 ・光ヶ丘野球場：電光掲示板システム改修、照明塔撤去工事 ・光ヶ丘プール：可動床駆動部修繕 ②主な備品整備 ・陸上競技場：陸上競技用着順判定およびタイム計測システム	①主な施設改修 ・光ヶ丘野球場：電光掲示板システム改修 6,545千円、照明塔撤去工事 34,639千円 ・光ヶ丘プール：可動床駆動部修繕 4,246千円 ・（6月補正計上）平田B＆G海洋センター：トレーニングルーム床改修工事 11,957千円 ②主な備品整備 ・陸上競技場：陸上競技用着順判定およびタイム計測システム 8,129千円			
決算額		(千円) 65,516	特定財源	(千円) 47,800					
活動指標①									
目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業の完了	【特定財源】（市債）公共施設等適正管理推進事業債 37,400千円、日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 6,000千円				
活動指標②									
目標値			実績値						
事業評価		事業順調 施設整備事業であるため活動指標の数値化は困難だが、上位施策を推進するためには、今後も計画的な施設整備が必要。				【特定財源】（市債）公共施設等適正管理推進事業債 31,100千円、財団法人B＆G財団地域海洋センター修繕助成金 7,600千円、日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 4,800千円、（市債）過疎対策事業債 4,300千円			
6	款 10	項 5	目 1	スポーツ振興課	【新規】八幡体育館改築事業	耐震診断を実施した結果、耐震改修工事が必要とされた八幡体育館の改築工事を行う。			
予算額		(千円) 14,988	特定財源	(千円) 14,900	①八幡体育館改築 ・地盤調査業務委託 ・基本実施設計業務委託料[継続費:令和5～6年度 40,535千円] ・八幡体育館解体工事 ・八幡体育館改築工事[継続費:令和6～7年度 829,158千円] ・令和8年度 外構工事、修道館解体工事	①八幡体育館改築 ・地盤調査業務委託 2,827千円 ・基本実施設計業務委託料[継続費:令和5～6年度 31,900千円] 令和5年度：0千円、令和6年度：31,900千円			
決算額		(千円) 2,827	特定財源	(千円) 2,800					
活動指標①									
目標値		年度内事業の完了	実績値	年度内事業の完了					
活動指標②		—			【特定財源】（市債）過疎対策事業債 23,900千円				
目標値			実績値						
事業評価		事業順調 施設整備事業であるため活動指標の数値化は困難だが、上位施策を推進するため今後も計画的な施設整備が必要。				【特定財源】（市債）過疎対策事業債 2,800千円			

1

政策
施策

4
5

学びあい、地域とつながる人を育むまち
「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

個別事業						1-4-5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進／3																													
7	款	項	目	スポーツ振興課		国体記念体育館改修事業		長寿命化計画用簡易調査の結果に基づき、大規模改修工事を行う。																											
	10	5	1																																
	予算額		(千円) 1,421,655		特定財源	(千円) 1,337,412		①国体記念体育館改修 ・工事監理[継続費:令和4～5年度 33,206千円] ・大規模改修[継続費:令和4～5年度 2,218,138千円] ・施設は休館 【特定財源】公共施設等整備基金繰入金 324,716千円、（国）社会資本整備総合交付金 245,908千円																											
	決算額		(千円) 1,300,424		特定財源	(千円) 1,227,313																													
	活動指標①						①国体記念体育館改修 ・工事監理[継続費:令和4～5年度 33,099千円] ・大規模改修[継続費:令和4～5年度 2,097,029千円] 継続費の内訳 (単位:千円) <table><tr><th>項目</th><th>年度</th><th>R4</th><th>R4通次繰越</th><th>R5</th></tr><tr><td>工事監理業務委託</td><td></td><td>0</td><td>9,962</td><td>23,137</td></tr><tr><td rowspan="3">大規模改修</td><td>建築工事</td><td>370,370</td><td>199,430</td><td>861,212</td></tr><tr><td>電気設備工事</td><td>21,450</td><td>59,532</td><td>154,396</td></tr><tr><td>機械設備工事</td><td>67,584</td><td>101,376</td><td>261,679</td></tr></table> 【特定財源】（市債）公共施設等適正管理推進事業債ほか 930,000千円、（国）社会資本整備総合交付金 224,206千円、公共施設等整備基金繰入金 30,314千円、日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 42,793千円						項目	年度	R4	R4通次繰越	R5	工事監理業務委託		0	9,962	23,137	大規模改修	建築工事	370,370	199,430	861,212	電気設備工事	21,450	59,532	154,396	機械設備工事	67,584	101,376	261,679
	項目	年度	R4	R4通次繰越	R5																														
	工事監理業務委託		0	9,962	23,137																														
	大規模改修	建築工事	370,370	199,430	861,212																														
		電気設備工事	21,450	59,532	154,396																														
		機械設備工事	67,584	101,376	261,679																														
目標値		年度内事業の完了		実績値	年度内事業の完了																														
活動指標②																																			
目標値				実績値																															
事業評価		事業順調																																	
		令和5年度で大規模改修工事完了により事業終了。																																	

4

政策 2
章 施策 2

未来を担う子どもの笑顔があふれるまち
子どもの権利の擁護



総合計画抜粋								外部評価	
I 子どもの命と人権を守るため、児童虐待の早期発見、子どもの貧困やヤングケアラー等の状況を把握し、子どもの意見と意向を勘案した適切な対応を行えるよう、関係機関との連携強化、専門相談の体制強化を図ります。								I ・児童虐待の防止と早期発見、早期対応については、成果指標も達成されており、充実した取り組みが確認できる。 ・子ども食堂や無料学習塾等、地域での子育て支援活動の促進については、一定の成果は確認できものの、さらなる取り組みに期待したい。 ・こども基本法やこども大綱に基づき、子どもの人権を尊重し生命を守るため、関係機関との連携を強化するとともに、専門相談体制を強化する取り組みに期待したい。 ・子どもの権利条約の子どもの意見表明権を重視し、子どもアドボカシーの視点に立った支援に努めてほしい。	
① 児童虐待の防止と早期発見、早期対応									
② 子ども食堂や無料学習塾等、地域での子育て支援活動の促進									
II 全ての妊産婦、子育て世帯、子どもの包括的な相談支援を行う機関を設置し、子どもの権利の擁護に努めます。								II ・子ども家庭センターを拠点とした子どもの権利の擁護と子どもの最善の利益を保障する取り組みに引き続き期待したい。 ・市民にとって抛りどころとなるような、寄り添支援、伴走支援の充実に期待したい。 ・子ども家庭センター設置による効果の評価・検証を多角的に実施してほしい。	
① こども家庭センターの設置									

個別事業									
1	款	項	目	こども未来課	子どもの貧困対策推進事業		経済的課題を抱えるひとり親家庭などのこどもの学習機会を確保するなど各種支援を行う。		
	3	2	2						
予算額		(千円) 1,780	特定財源	(千円) 1,583	①学習支援教室 1,495千円 ・ひとり親家庭のこどもおよび低所得子育て世帯のこどもを対象に、無料の学習支援教室を開設 ・教室におけるこどもからの相談への対応などを通して、こどもに基本的な生活習慣の習得支援や生活指導を実施 ・参加人数：30人程度（市広報や市母子会の活動などにより周知・募集） ・開催日時：毎週日曜日午前10時～正午（年間40回） ・開催場所：酒田地域福祉センター ②生理用品無償配布 285千円 ・対象者：生理用品を準備することが困難な状況にある児童生徒および成人女性 ・配布用品：生理用ナプキン500パック、生理用ショーツ50枚 ・配布方法：児童生徒は学校の保健室などで、成人女性は市役所等の相談窓口で配布・配布場所 市内小中学校、東北公益文科大学、市母子会、市役所内相談窓口など		①学習支援教室 1,495千円 ・登録児童：生徒数／22人（中学生11人、小学生11人）（ひとり親世帯21人、就学援助受給世帯1人、小学生は3年生以上） ・開催回数：38回 ・参加児童：延べ309人（1回平均約8人） ・食事提供：12回 ・委託先：特定非営利活動法人山形県ひとり親家庭福祉会 ②生理用品無償配布 228千円 ・購入した生理用品 ナプキン500パック、ショーツ50枚 【特定財源】（県）ひとり親家庭等生活向上事業費補助金 1,121千円、さかた応援基金繰入金 500千円		
決算額		(千円) 1,723	特定財源	(千円) 1,695					
活動指標① ひとり親家庭学習支援教室の開催回数					目標値		実績値		
目標値					40回		実績値		
活動指標②					目標値		実績値		
事業評価					事業内容等を変更（変更を検討） 令和6年度より事業名を「こどもの生活・学習支援事業」に変更し、大学等の受験料や模試費用の支援を行う。		【特定財源】（県）ひとり親家庭等生活向上事業費補助金 1,009千円、（国）生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業費補助金 74千円		
2	款	項	目	こども未来課	母子生活支援施設入所扶助事業		母子家庭の母子を一時的に保護する必要がある場合の入所措置を行う。		
	3	2	1						
予算額		(千円) 600	特定財源	(千円) 448	①母子生活支援施設入所扶助費 600千円 ・対象：DVや生活上の困難課題を抱えた母子家庭の母子 ・母と未就学の子ども1人が2カ月間入所することを想定		①保護、入所にかかる実績なし ・令和3～5年度は実績なし ・事業発生時は、迅速な保護に向け、施設（県内1箇所を想定）へ委託書を送付 ・委託料：月額300千円 ・個人負担在り（18階層）		
決算額		(千円)	特定財源	(千円)					
活動指標①					目標値		実績値		
目標値					—		—		
活動指標②					目標値		実績値		
目標値					—		—		
事業評価					判定不能 母子家庭の母子を保護する必要が生じた際の事業であるため、事業評価は困難だが、継続して取り組む必要がある。		【特定財源】（国）児童福祉法による児童入所施設措置費等負担金 299千円、（県）児童福祉法による児童入所施設措置費等負担金 149千円		
3	款	項	目	学校教育課	要保護及び準要保護児童援助事業（小学校）		学校教育法の規定に基づき、経済的な理由によって就学困難な児童の保護者に対し、学用品費や給食費などの一部を支給する。		
	10	2	2						
予算額		(千円) 24,160	特定財源	(千円) 13	①支援の対象となる経費 ・学用品費、新入学児童学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、体育実技用具費、医療費、学校給食費、卒業アルバム代、オンライン学習通信費 ・対象人数：235人（見込）		①就学困難な児童の保護者に対し支援 ・対象人数は257人（3月末実績） 扶助費振込手数料（3千円）、学用品費（9,495千円）、修学旅行費（981千円）、給食費（12,493千円） ・就学援助申請様式の改善に取り組み、制度を周知 ・（参考）就学援助率の推移（児童生徒全体） 令和元年度 6.47% 令和2年度 7.27% 令和3年度 7.08% 令和4年度 6.98% 令和5年度 7.43%		
決算額		(千円) 22,973	特定財源	(千円)					
活動指標①					目標値		実績値		
目標値					—		—		
活動指標②					目標値		実績値		
目標値					—		—		
事業評価					判定不能 活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。		【特定財源】（国）要保護児童援助費補助金 13千円		

4

政策
章
施策

2
2

未来を担う子どもの笑顔があふれるまち
子どもの権利の擁護

個別事業										4-2-2 子どもの権利の擁護／2									
4		款 10		項 3		目 2		学校教育課		要保護及び準要保護生徒援助事業（中学校）					学校教育法の規定に基づき、経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費や給食費などの一部を支給する。				
予算額		(千円)		31,548		特定財源		(千円)		①支援の対象となる経費 ・学用品費、新入学生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、通学費、体育実技用具費、医療費、学校給食費、卒業アルバム代、オンライン学習通信費 ・対象人数：205人（見込）					①就学困難な児童の保護者に対し支援 ・対象人数は207人（3月末実績） 扶助費振込手数料（4千円）、学用品費（11,728千円）、修学旅行費（5,967千円）、給食費（11,589千円） ・就学援助申請様式の改善に取り組み、制度を周知 ・（参考）就学援助率の推移（児童生徒全体） 令和元年度 6.47% 令和2年度 7.27% 令和3年度 7.08% 令和4年度 6.98% 令和5年度 7.43% 【特定財源】（国）要保護生徒援助費補助金 150千円				
決算額		(千円)		29,290		特定財源		(千円)		150									
活動指標①								－											
目標値				実績値				【特定財源】（国）要保護生徒援助費補助金 199千円ほか											
活動指標②								－											
目標値				実績値															
事業評価		判定不能																	
		活動指標が未設定のため判定不能。令和6年度より活動指標を設定し、事業評価を行う。																	
		款		項		目													
予算額		(千円)				特定財源		(千円)											
決算額		(千円)				特定財源		(千円)											
活動指標①																			
目標値				実績値															
活動指標②																			
目標値				実績値															
事業評価																			
		款		項		目													
予算額		(千円)				特定財源		(千円)											
決算額		(千円)				特定財源		(千円)											
活動指標①																			
目標値				実績値															
活動指標②																			
目標値				実績値															
事業評価																			

第2部 普通会計の決算

普通会計の決算概要

（１）決算規模・・・参照＜第１表＞財政指標

令和５年度の酒田市普通会計の純計決算額は、

歳入 ６１６億４，１２０万７千円（前年度 ６１８億４，７９４万６千円）

歳出 ６０２億４，４０４万９千円（前年度 ６０１億２，８１４万１千円）

となっており、前年度に比べ、歳入では２億６７３万９千円（△０．３％）の減額、歳出では１億１，５９０万８千円（＋０．２％）の増額となっています。

歳入は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（１０億４，６３２万１千円）が皆増、ふるさと納税寄附金（４３億６，９２２万６千円、＋８億６，５３４万４千円）等が増加したものの、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金（７億２，９２０万１千円）の皆減、土地開発基金の廃止などによる基金からの繰入金（２２億３，４２１万３千円、△１４億９，９７１万３千円）等の減より減少しました。

歳出は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業（５億２，０５９万４千円）の皆減、駅周辺整備事業（１億７，１６５万７千円、△１４億６，８９３万２千円）、公債費元金償還（７２億６，５７７万７千円、△４億６，８４５万２千円）等が減少したものの、物価高騰対策低所得世帯支援給付金給付事業（１４億３，１１５万２千円）、山居倉庫公有化事業（６億３，５６９万４千円）の皆増、国体記念体育館改修事業（１６億７，０７２万４千円、＋１２億１，１３２万円）等の増により増加しました。

また、新型コロナウイルス感染症の位置付けが５類感染症に移行したことにより、決算規模は従来の規模（令和元年度規模）に縮小していくと見込んでいましたが、令和４年度から引き続き実施された国からの交付金を財源とした給付金などにより、依然として６００億円を超える規模となっています。

（２）決算収支・・・参照＜第１表＞財政指標

形式収支 １３億９，７１５万８千円

実質収支 １３億５，９５２万６千円

単年度収支 △２億５，１３４万３千円

実質単年度収支 ７，１８１万円

令和５年度決算における形式収支（歳入歳出差引額）は、１３億９，７１５万８千円の黒字となり、形式収支から繰越明許費等に係る翌年度へ繰り越すべき財源３，７６３万２千円を控除した実質収支は、１３億５，９５２万６千円の黒字（前年度１６億１，０８６万９千円）となっています。

また、実質収支の標準財政規模に対する割合である実質収支比率は、４．６（前年度５．５）となり、前年度から０．９減少しました。

（３）当初予算と決算の比較・・・参照＜第３表＞歳入決算の内容（款別）、＜第４表＞歳出決算の内容（目的別）

令和５年度決算額は、＜第３表＞歳入決算の内容（款別）、＜第４表＞歳出決算の内容（目的別）のとおりです。当初予算額と比較して、歳入合計は６４億１，６２３万６千円（＋１１．６％）の増額、歳出合計は５０億１，９０７万８千円（＋９．１％）の増額となっています。

普通会計の決算状況

（１）歳入の状況・・・参照＜第3表＞歳入決算の内容（款別）、＜第5表＞歳入年度別決算状況

令和5年度の歳入決算額は、616億4,120万7千円で前年度に比べ2億673万9千円（△0.3%）の減額となっています。主な内訳は、地方交付税148億6,446万円（構成比24.1%、前年度比+1.5%）、市税135億3,413万2千円（構成比22.0%、前年度比+1.5%）、国庫支出金93億3,710万6千円（構成比15.1%、前年度比+1.2%）、県支出金38億6,290万円（構成比6.3%、前年度比△0.6%）などとなっています。

主な増減理由と前年度との比較は、次のとおりです。

市税は、ほとんどの税目において前年より増加しており、市税全体として1.5%の増加となっています。

地方消費税交付金は、0.4%の減少、**地方特例交付金等**は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の増により5.5%の増加となっています。

分担金及び負担金は、33.8%の増加、**使用料**は6.2%の減少となっています。分担金及び負担金、使用料の中で、一部決算上での区分変更を行っているため、科目ごとでは増減がありますが、分担金及び負担金、使用料を合わせて比較すると、前年度より3.7%の増加となっています。

財産収入は、土地の高額な売却や建物の売却がなかったため、51.7%の減少となっています。

寄附金は、ふるさと納税寄附金の増により23.5%の増加、**繰入金**は、廃止に伴う土地開発基金からの繰入の皆減など、各種基金からの一般会計への繰入の減により40.2%の減少となっています。

国庫支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、就学前教育・保育施設整備交付金の皆増、道路メンテナンス事業補助金の増などにより1.2%の増加となっています。

県支出金は、市街地再開発事業等補助金、参議院議員通常選挙費委託金の皆減により0.6%の減少となっています。

地方交付税は、普通交付税が2.4%の増加、特別交付税が7.4%の減少で、交付税全体では1.5%の増加となっています。

（２）歳出の状況

令和5年度の歳出決算額は、602億4,404万9千円で前年度に比べ1億1,590万8千円（+0.2%）の増額となっています。

主な増減理由と前年度との比較は、次のとおりです。

① 目的別歳出の状況・・・参照＜第4表＞歳出決算の内容（目的別）、＜第7表＞目的別性質別歳出内訳

目的別歳出では、**議会費**は、市議会議員補欠選挙までの議員の欠員により1.7%の減少となっています。

総務費は、山居倉庫公有化事業の皆増、ふるさと納税推進事業等の増があったものの、退職手当基金積立金への積立による人事総務管理事業、イントラネット設備等整備事業等の減により2.1%の減少となっています。

民生費は、物価高騰対策低所得世帯支援給付金給付事業の皆増、法人立保育所等施設整備事業等の増により5.5%の増加となっています。

衛生費は、旧八幡斎場解体事業の皆増、酒田地区広域行政組合分賦金等の増があったものの、出産・子育て応援交付金給付事業の皆減、新型コロナウイルスワクチン接種にかかる事業等の減により2.6%の減少となっています。

労働費は、勤労者福祉センター改修事業等の減により19.0%の減少となっています。

農林水産業費は、農業経営緊急対策支援事業の皆減、土地改良負担事業等の減により10.2%の減少となっています。

商工費は、令和4年度から繰越した地域総合整備資金貸付事業の皆増、企業立地促進事業等の増があったものの、新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業、設備投資促進助成事業、中小企業融資資金貸付事業等の減により、0.8%の減少となっています。

土木費は、除雪事業、駅周辺整備事業等の減により21.8%の減少となっています。

消防費は、消防庁舎及び総合防災センター整備事業の皆減、防災対策強化事業等の減により11.9%の減少となっています。

教育費は、国体記念体育館改修事業、学校施設長寿命化事業（小学校）、平田地区給食施設整備事業等の増により38.2%の増加となっています。

災害復旧費は、令和4年度に引き続き、大きな災害がなかったため未執行となっています。

公債費は、公債費の元金及び利子の償還の減により6.1%の減少となっています。

諸支出金は、定期航路事業特別会計繰出金等の増により16.9%の増加となっています。

構成比では、民生費30.2%（前年度28.7%）、総務費16.3%（前年度16.6%）、公債費12.4%（前年度13.3%）、教育費11.8%（前年度8.5%）、土木費8.8%（前年度11.3%）、衛生費7.7%（前年度7.9%）の順となっています。

② 性質別歳出の状況・・・参照＜第6表＞歳出年度別決算状況（性質別）

性質別歳出では、**人件費**は、職員の新陳代謝や新型コロナの影響緩和による保育士人員の最適化による減などにより5.4%の減少となっています。

扶助費は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金、さかた子育て応援臨時給付金、児童扶養手当扶助費等の減により1.3%の減少となっています。

公債費は、公債費の元金及び利子償還の減により6.1%の減少となっています。

物件費は、ふるさと納税寄附金に伴う手数料等の増があったものの、イントラネット設備等整備事業に係るシステム関係業務委託料、新型コロナウイルスワクチン接種委託料、新型コロナウイルスワクチンに係るコールセンター運営業務委託料等の減により4.7%の減少となっています。

補助費等は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金、駅周辺整備事業に伴う公共施設管理者負担金の皆減等があったものの、物価高騰対応重点支援臨時給付金の皆増、酒田地区広域行政組合分賦金等の増により6.8%の増加となっています。

積立金は、市債管理基金積立金、さかた応援基金積立金、農林水産振興基金積立金等が増となったものの、公共施設等整備基金積立金、財政調整基金積立金、退職手当基金積立金、風力発電事業地域未来創造基金積立金等の減により2.1%の減少となっています。

投資出資貸付金は、産業立地促進資金貸付金、地方独立行政法人病院事業長期貸付金等の減により7.8%の減少となっています。

③ 義務的経費と投資的経費・・・参照＜第6表＞歳出年度別決算状況（性質別）

義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）は、9億9,419万1千円（△4.0%）の減額となっています。

投資的経費（普通建設事業費及び災害復旧事業費）は、国体記念体育館改修工事、地域総合整備資金貸付金、山居倉庫公有化事業に係る公有財産購入費等の普通建設事業により10億7,678万8千円（+19.2%）の増額となっています。

<第1表> 財政指標

（普通会計）

（単位：千円、％）

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額（A）	56,648,886	75,505,695	67,138,114	61,847,946	61,641,207
歳出総額（B）	55,128,173	73,706,009	64,916,403	60,128,141	60,244,049
形式収支（A）－（B）＝（C）	1,520,713	1,799,686	2,221,711	1,719,805	1,397,158
翌年度へ繰り越すべき財源（D）	35,982	152,287	285,742	108,936	37,632
実質収支（C）－（D）＝（E）	1,484,731	1,647,399	1,935,969	1,610,869	1,359,526
単年度収支（F）	397,636	162,668	288,570	△ 325,100	△ 251,343
積立金（G）	1,064,292	1,579,219	1,642,688	1,150,954	697,815
繰上償還金（H）	62,533	10,417	606,893	432,200	0
積立金取り崩し額（I）	861,207	1,948,169	1,239,062	755,751	374,662
実質単年度収支（F）＋（G）＋（H）－（I）＝（J）	663,254	△ 195,865	1,299,089	502,303	71,810
基準財政需要額	24,521,063	24,904,414	25,499,631	25,701,561	26,190,687
基準財政収入額	11,988,858	12,423,441	11,947,357	12,353,320	12,557,764
標準財政規模（K）	28,927,471	29,328,704	30,209,492	29,316,484	29,622,357
実質収支比率（E）／（K）×100	5.1	5.6	6.4	5.5	4.6
財政力指数（3か年平均）	0.488	0.494	0.489	0.484	0.476
経常収支比率	97.0 ※101.0	93.8 ※97.7	90.2 ※95.0	98.2 ※98.2	97.1 ※97.1
基金現在高	8,608,594	8,845,022	10,155,271	10,730,263	11,889,192
うち財政調整基金現在高	3,232,893	2,863,943	3,267,569	3,662,772	3,985,925
地方債現在高	60,433,147	59,376,281	56,533,395	52,297,008	49,003,562

（注）1 財政力指数は、新市一本算定で算出した基準財政需要額と基準財政収入額を使用した数値である。

2 経常収支比率欄※印は、臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の数値である。

<第2表> 健全化判断比率及び資金不足比率

（普通会計）

① 健全化判断比率の状況

（単位：％）

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	（参考） 早期健全化基準	（参考） 財政再生基準	備考
実質赤字比率	－	－	－	－	－	11.84	20.00	実質赤字なし
連結実質赤字比率	－	－	－	－	－	16.84	30.00	連結実質赤字なし
実質公債費比率（3か年平均）	10.1	10.0	10.1	10.0	10.0	25.0	35.0	
将来負担比率	37.6	38.5	28.8	16.8	6.5	350.0		

（注）1 「実質公債費比率」は、他会計等を含めた公債費等に充当された一般財源額の標準財政規模等に占める割合の指標である。

2 「将来負担比率」は、他会計等を含めた地方債残高のほか将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模等に占める割合の指標である。

3 「早期健全化基準」が基準以上である場合には、財政健全化計画の策定、外部監査が義務付けられる。

4 「財政再生基準」が基準以上である場合には、財政再生計画の策定、外部監査が義務付けられる。財政再生計画は、総務大臣に協議し、同意を求める。
財政運営が計画に適合しないと認められる場合においては、予算の変更等の勧告を受ける。

② 資金不足比率の状況

会計名	資金不足比率	（参考） 経営健全化基準	備考
水道事業会計	－	20.0	資金不足なし
下水道事業会計	－		資金不足なし
風力発電事業特別会計	－		資金不足なし
定期航路事業特別会計	－		資金不足なし

（注）1 「資金不足比率」は、公営企業の資金不足を公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの。
資金不足額が発生しない限り比率がないものとされ「－」と表示する。

2 「経営健全化基準」が基準以上である場合には、法に基づく財政再建を行わなければ建設地方債を発行できない。

<第3表> 歳入決算の内容（款別）

（普通会計）

（単位：千円、％）

区 分	令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	当初予算額	決算額	対当初予算 伸率	当初予算額	決算額	対当初予算 伸率	当初予算額	決算額	対当初予算 伸率	対前年増減率
1. 市税	12,805,921	13,163,508	2.8	13,042,467	13,328,521	2.2	13,421,515	13,534,132	0.8	1.5
2. 地方譲与税	428,592	468,571	9.3	467,912	475,156	1.5	448,322	479,160	6.9	0.8
3. 利子割交付金	8,500	7,908	△7.0	8,100	4,004	△50.6	3,800	3,210	△15.5	△19.8
4. 配当割交付金	24,500	38,463	57.0	24,700	34,787	40.8	28,000	38,840	38.7	11.7
5. 株式等譲渡所得割交付金	19,100	50,041	162.0	20,000	24,432	22.2	20,000	46,747	133.7	91.3
6. 地方消費税交付金	2,457,800	2,567,741	4.5	2,430,200	2,626,967	8.1	2,581,300	2,616,633	1.4	△0.4
7. ゴルフ場利用税交付金	5,800	6,397	10.3	5,500	5,819	5.8	5,600	6,004	7.2	3.2
8. 自動車税環境性能割交付金	32,500	29,445	△9.4	36,500	35,693	△2.2	38,500	44,351	15.2	24.3
9. 法人事業税交付金	121,400	180,350	48.6	163,000	190,915	17.1	178,300	200,286	12.3	4.9
10. 地方特例交付金等	267,900	314,116	17.3	73,687	83,491	13.3	79,738	88,088	10.5	5.5
11. 地方交付税	13,540,000	14,994,539	10.7	14,590,000	14,640,635	0.3	14,581,000	14,864,460	1.9	1.5
12. 交通安全対策特別交付金	16,752	16,860	0.6	16,752	15,012	△10.4	16,860	12,755	△24.3	△15.0
13. 分担金及び負担金	222,575	149,028	△33.0	164,544	113,951	△30.7	150,515	152,455	1.3	33.8
14. 使用料及び手数料	472,187	436,505	△7.6	471,265	467,099	△0.9	411,776	441,515	7.2	△5.5
15. 国庫支出金	6,876,219	12,349,854	79.6	6,275,555	9,225,848	47.0	7,040,927	9,337,106	32.6	1.2
16. 県支出金	3,826,347	4,589,162	19.9	3,978,395	3,884,380	△2.4	3,698,266	3,862,900	4.5	△0.6
17. 財産収入	112,108	425,822	279.8	106,621	165,297	55.0	106,938	79,796	△25.4	△51.7
18. 寄附金	2,003,868	3,502,829	74.8	3,003,010	3,572,343	19.0	3,043,248	4,412,064	45.0	23.5
19. 繰入金	2,836,339	3,248,608	14.5	2,699,575	3,733,926	38.3	2,341,296	2,234,213	△4.6	△40.2
20. 繰越金	400,001	1,799,686	349.9	400,001	2,221,711	455.4	400,001	1,719,805	330.0	△22.6
21. 諸収入	3,680,024	3,815,881	3.7	3,530,752	3,509,059	△0.6	3,408,169	3,503,487	2.8	△0.2
22. 市債	5,595,600	4,982,800	△11.0	4,468,700	3,488,900	△21.9	3,220,900	3,963,200	23.0	13.6
合 計	55,754,033	67,138,114	20.4	55,977,236	61,847,946	10.5	55,224,971	61,641,207	11.6	△0.3

<第4表> 歳出決算の内容（目的別）

（普通会計）

（単位：千円、％）

区 分	令和3年度			令和4年度			令和5年度			
	当初予算額	決算額	対当初予算 伸率	当初予算額	決算額	対当初予算 伸率	当初予算額	決算額	対当初予算 伸率	対前年増減率
1. 議会費	367,474	343,540	△6.5	336,103	313,763	△6.6	317,103	308,399	△2.7	△ 1.7
2. 総務費	8,148,865	12,695,882	55.8	8,397,114	9,981,725	18.9	8,017,501	9,776,773	21.9	△ 2.1
3. 民生費	15,898,591	17,924,408	12.7	16,071,359	17,241,030	7.3	15,999,449	18,193,852	13.7	5.5
4. 衛生費	4,137,011	4,669,079	12.9	4,273,522	4,751,532	11.2	4,245,170	4,626,643	9.0	△ 2.6
5. 労働費	114,624	111,581	△2.7	121,736	107,613	△11.6	91,993	87,148	△5.3	△ 19.0
6. 農林水産業費	2,477,033	2,901,724	17.1	2,725,507	2,253,216	△17.3	1,902,978	2,022,743	6.3	△ 10.2
7. 商工費	3,751,420	4,696,308	25.2	4,176,219	3,511,825	△15.9	3,001,847	3,482,060	16.0	△ 0.8
8. 土木費	5,875,402	6,769,902	15.2	4,903,876	6,804,546	38.8	5,166,630	5,319,473	3.0	△ 21.8
9. 消防費	2,113,229	1,883,340	△10.9	1,679,181	1,930,605	15.0	1,718,551	1,701,724	△1.0	△ 11.9
10. 教育費	5,014,034	4,688,908	△6.5	5,506,505	5,129,396	△6.8	6,921,007	7,087,833	2.4	38.2
11. 災害復旧費	3,000	18,520	517.3	3,000		△100.0	1,500		△100.0	
12. 公債費	7,639,460	8,110,606	6.2	7,581,299	7,980,752	5.3	7,646,033	7,494,670	△2.0	△ 6.1
13. 諸支出金	182,890	102,605	△43.9	170,815	122,138	△28.5	165,209	142,731	△13.6	16.9
14. 予備費	31,000		△100.0	31,000		△100.0	30,000		△100.0	
合 計	55,754,033	64,916,403	16.4	55,977,236	60,128,141	7.4	55,224,971	60,244,049	9.1	0.2

<第5表> 歳入年度別決算状況

（普通会計）

（単位：千円、％）

区分		令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
自主財源	市税	13,665,925	24.1	3.2	13,575,152	18.0	△ 0.7	13,163,508	19.6	△ 3.0	13,328,521	21.6	1.3	13,534,132	22.0	1.5
	分担金・負担金	253,909	0.5	△ 25.1	182,618	0.2	△ 28.1	149,028	0.2	△ 18.4	113,951	0.2	△ 23.5	152,455	0.3	33.8
	使用料	455,162	0.8	△ 7.8	351,276	0.5	△ 22.8	363,325	0.6	3.4	390,533	0.6	7.5	366,382	0.6	△ 6.2
	手数料	77,920	0.1	△ 0.1	73,927	0.1	△ 5.1	73,180	0.1	△ 1.0	76,566	0.1	4.6	75,133	0.1	△ 1.9
	財産収入	224,911	0.4	86.0	163,554	0.2	△ 27.3	425,822	0.6	160.4	165,297	0.3	△ 61.2	79,796	0.1	△ 51.7
	寄附金	1,904,789	3.4	47.8	2,991,582	4.0	57.1	3,502,829	5.2	17.1	3,572,343	5.8	2.0	4,412,064	7.2	23.5
	繰入金	3,269,260	5.8	43.2	3,793,998	5.0	16.1	3,248,608	4.8	△ 14.4	3,733,926	6.0	14.9	2,234,213	3.6	△ 40.2
	繰越金	1,204,050	2.1	3.3	1,520,713	2.0	26.3	1,799,686	2.7	18.3	2,221,711	3.6	23.4	1,719,805	2.8	△ 22.6
	諸収入	2,973,162	5.3	△ 5.0	3,703,995	4.9	24.6	3,815,881	5.7	3.0	3,509,059	5.7	△ 8.0	3,500,144	5.7	△ 0.3
	小 計	24,029,088	42.5	8.5	26,356,815	34.9	9.7	26,541,867	39.5	0.7	27,111,907	43.9	2.1	26,074,124	42.4	△ 3.8
依存財源	地方譲与税	446,088	0.8	3.0	453,239	0.6	1.6	468,571	0.7	3.4	475,156	0.8	1.4	479,160	0.8	0.8
	利子割交付金	10,645		△ 48.7	10,728		0.8	7,908		△ 26.3	4,004		△ 49.4	3,210		△ 19.8
	配当割交付金	30,008	0.1	20.0	24,904		△ 17.0	38,463	0.1	54.4	34,787	0.1	△ 9.6	38,840	0.1	11.7
	株式等譲渡所得割交付金	16,699		△ 25.1	36,870	0.1	120.8	50,041	0.1	35.7	24,432		△ 51.2	46,747	0.1	91.3
	地方消費税交付金	1,953,019	3.5	△ 6.1	2,374,705	3.2	21.6	2,567,741	3.8	8.1	2,626,967	4.2	2.3	2,616,633	4.2	△ 0.4
	ゴルフ場利用税交付金	5,624		△ 2.2	5,994		6.6	6,397		6.7	5,819		△ 9.0	6,004		3.2
	自動車取得税交付金	56,121	0.1	△ 49.5	－		－	－		－	594		皆増	3,343		462.8
	環境性能割交付金	14,115		皆増	28,903		104.8	29,445	0.1	1.9	35,099	0.1	19.2	44,351	0.1	26.4
	法人事業税交付金	－		－	97,160	0.1	皆増	180,350	0.3	85.6	190,915	0.3	5.9	200,286	0.3	4.9
	地方特例交付金等	202,743	0.4	275.6	86,956	0.1	△ 57.1	314,116	0.5	261.2	83,491	0.1	△ 73.4	88,088	0.1	5.5
	地方交付税	13,776,046	24.3	△ 2.7	13,730,935	18.2	△ 0.3	14,994,539	22.3	9.2	14,640,635	23.7	△ 2.4	14,864,460	24.1	1.5
	交通安全対策特別交付金	16,376		△ 4.4	17,543		7.1	16,860		△ 3.9	15,012		△ 11.0	12,755		△ 15.0
	国庫支出金	6,418,508	11.3	11.0	20,689,471	27.4	222.3	12,349,854	18.4	△ 40.3	9,225,848	14.9	△ 25.3	9,337,106	15.1	1.2
	県支出金	3,702,906	6.5	6.2	5,593,472	7.4	51.1	4,589,162	6.8	△ 18.0	3,884,380	6.3	△ 15.4	3,862,900	6.3	△ 0.6
	地方債	5,970,900	10.5	9.8	5,998,000	8.0	0.5	4,982,800	7.4	△ 16.9	3,488,900	5.6	△ 30.0	3,963,200	6.4	13.6
	小 計	32,619,798	57.5	3.1	49,148,880	65.1	50.7	40,596,247	60.5	△ 17.4	34,736,039	56.1	△ 14.4	35,567,083	57.6	2.4
合 計		56,648,886	100.0	5.3	75,505,695	100.0	33.3	67,138,114	100.0	△ 11.1	61,847,946	100.0	△ 7.9	61,641,207	100.0	△ 0.3

<第6表> 歳出年度別決算状況（性質別）

（普通会計）

（単位：千円、％）

区 分		令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率	決算額	構成比	増減率
義務的経費	人件費	7,703,030	14.0	0.7	7,216,563	9.8	△ 6.3	7,274,105	11.2	0.8	7,085,405	11.8	△ 2.6	6,702,250	11.1	△ 5.4
	扶助費	9,385,771	17.0	3.2	9,688,725	13.1	3.2	11,524,048	17.7	18.9	9,651,543	16.1	△ 16.2	9,526,589	15.8	△ 1.3
	公債費	7,325,272	13.3	△ 2.8	7,370,793	10.0	0.6	8,110,606	12.5	10.0	7,980,752	13.3	△ 1.6	7,494,670	12.5	△ 6.1
	小 計	24,414,073	44.3	0.5	24,276,081	32.9	△ 0.6	26,908,759	41.5	10.8	24,717,700	41.1	△ 8.1	23,723,509	39.4	△ 4.0
その他の経費	物件費	6,141,495	11.1	2.0	7,405,275	10.1	20.6	7,802,643	12.0	5.4	8,100,561	13.5	3.8	7,721,944	12.8	△ 4.7
	維持補修費	655,691	1.2	△ 17.9	917,106	1.2	39.9	1,285,657	2.0	40.2	893,085	1.5	△ 30.5	770,962	1.3	△ 13.7
	補助費等	9,131,318	16.6	△ 0.6	20,253,069	27.5	121.8	9,878,151	15.2	△ 51.2	10,844,391	18.0	9.8	11,586,266	19.2	6.8
	積立金	1,957,393	3.5	152.8	3,659,163	5.0	86.9	4,340,041	6.7	18.6	3,329,549	5.5	△ 23.3	3,258,482	5.4	△ 2.1
	投資出資貸付金	2,199,595	4.0	△ 1.6	2,734,221	3.7	24.3	2,520,347	3.9	△ 7.8	2,184,361	3.6	△ 13.3	2,014,399	3.4	△ 7.8
	繰出金	4,616,391	8.4	5.6	4,446,251	6.0	△ 3.7	4,416,708	6.8	△ 0.7	4,447,511	7.4	0.7	4,480,716	7.4	0.7
	小 計	24,701,883	44.8	5.6	39,415,085	53.5	59.6	30,243,547	46.5	△ 23.3	29,799,458	49.6	△ 1.5	29,832,769	49.5	0.1
投資的経費	普通建設事業費	5,973,604	10.8	23.2	10,010,161	13.6	67.6	7,745,577	12.0	△ 22.6	5,610,983	9.3	△ 27.6	6,687,771	11.1	19.2
	災害復旧事業費	38,613	0.1	△ 29.0	4,682		△ 87.9	18,520		295.6	－		皆減	－		
	小 計	6,012,217	10.9	22.6	10,014,843	13.6	66.6	7,764,097	12.0	△ 22.5	5,610,983	9.3	△ 27.7	6,687,771	11.1	19.2
合 計		55,128,173	100.0	4.8	73,706,009	100.0	33.7	64,916,403	100.0	△ 11.9	60,128,141	100.0	△ 7.4	60,244,049	100.0	0.2

<第7表> 目的別性質別歳出内訳

（普通会計）

（単位：千円、％）

区 分	人件費	扶助費	公債費	物件費	維持補修費	補助費等	積立金	投資出資 貸付金	繰出金	普通建設 事業費	災害復旧事 業費	合計	構成比	対前年度 増減率
1. 議会費	280,670			23,158		4,571						308,399	0.5	△1.7
2. 総務費	2,479,969			2,485,853	8,897	1,569,635	2,996,222			236,197		9,776,773	16.3	△2.1
3. 民生費	1,474,973	9,458,994		440,383	2,497	2,146,170	828		4,285,023	384,984		18,193,852	30.2	5.5
4. 衛生費	394,579	1,438		1,287,583	2,602	2,516,860		290,169	41,395	92,017		4,626,643	7.7	△2.6
5. 労働費	8,574			24,855		13,719		40,000				87,148	0.1	△19.0
6. 農林水産業費	390,163			201,291	8,803	947,392	123,944			351,150		2,022,743	3.4	△10.2
7. 商工費	215,779			329,974		465,079	63	1,684,230	11,567	775,368		3,482,060	5.8	△0.8
8. 土木費	501,998			256,009	674,669	2,331,645	135,402			1,419,750		5,319,473	8.8	△21.8
9. 消防費	44,693			61,070	2,250	1,448,595				145,116		1,701,724	2.8	△11.9
10. 教育費	910,852	66,157		2,611,768	71,244	142,600	2,023			3,283,189		7,087,833	11.8	38.2
11. 災害復旧費													.0	
12. 公債費			7,494,670									7,494,670	12.4	△6.1
13. 諸支出金									142,731			142,731	0.2	16.9
合計	6,702,250	9,526,589	7,494,670	7,721,944	770,962	11,586,266	3,258,482	2,014,399	4,480,716	6,687,771		60,244,049	100.0	0.2
構成比	11.1	15.8	12.5	12.8	1.3	19.2	5.4	3.4	7.4	11.1		100.0		
対前年度 増減率	△5.4	△1.3	△6.1	△4.7	△13.7	6.8	△2.1	△7.8	0.7	19.2		0.2		

<第8表> 市債残高の状況

(普通会計)

(単位：千円)

区分	令和4年度末 現在高 (A)	令和5年度 発行額 (B)	令和5年度 償還元金額 (C)	令和5年度末 現在高 (A)+(B)-(C) =(D)	(D) の利率別内訳							
					0.5% 以下	1.0% 以下	1.5% 以下	2.0% 以下	2.5% 以下	3.0% 以下	3.5% 以下	4.0% 以下
1. 財政融資資金	10,870,092	1,761,300	1,229,727	11,401,665	6,495,918	3,811,886	55,236	740,433	252,692	21,638	16,830	7,032
2. 旧郵便貯金資金	304,547		145,486	159,061	159,061							
3. 旧簡易生命 保険資金	29,675		14,727	14,948			14,948					
4. 地方公共団体 金融機構資金	8,263,427	1,642,800	602,185	9,304,042	4,706,695	1,611,100	409,121	1,679,294	885,973	11,859		
うち旧公営企業 金融公庫資金	458,347		155,350	302,997				231,578	59,560	11,859		
5. 国の予算貸付・政府 関係機関貸付	96		96									
6. 市中銀行	24,592,290		3,692,527	20,899,763	16,255,776	4,643,987						
7. その他の金融機関	4,893,837	400,500	1,183,115	4,111,222	2,485,715	1,625,507						
8. 共済等	3,218,202	158,600	358,819	3,017,983	2,893,983	124,000						
9. 県貸付金	124,842		29,964	94,878	30,684	64,194						
合 計	52,297,008	3,963,200	7,256,646	49,003,562	33,027,832	11,880,674	479,305	2,419,727	1,138,665	33,497	16,830	7,032

<第9表> 事業別市債借入状況

（普通会計）

目	節	事業名	借入先	利率（％）	借入額（千円）	目	節	事業名	借入先	利率（％）	借入額（千円）
1.総務債	1.総務管理債	コミュニティセンター改修事業	市有物件災害共済	0.400	29,500			側溝整備事業	財政融資資金	0.800	10,500
			財政融資資金	0.800	1,100			道路橋りょう新設改良事業	財政融資資金	1.000	32,200
		コミュニティ振興事業	財政融資資金	0.800	44,900			排水施設改修事業	地方公共団体金融機構	0.800	20,000
		とびしまマリンプラザ管理運営事業	財政融資資金	0.700	2,800			（緑越明許費）舗装改修事業	財政融資資金	0.700	11,500
		（緑越明許費）駅周辺整備事業	財政融資資金	0.800	19,600			舗装改修事業	地方公共団体金融機構	0.700	4,600
			地方公共団体金融機構	0.700	44,500				財政融資資金	0.800	2,400
		駅周辺整備事業	財政融資資金	1.000	22,100			防雪柵改修事業	地方公共団体金融機構	0.800	17,500
			市町村振興協会	1.000	22,700		3.港湾債	港湾整備事業	財政融資資金	1.000	31,300
		史跡旧燈屋環境整備事業	鶴岡信用金庫	0.437	1,300				財政融資資金	0.800	10,100
		史跡旧燈屋修復事業	鶴岡信用金庫	0.437	17,800		4.都市計画債	（緑越明許費）公園施設長寿命化等整備事業	財政融資資金	0.800	14,700
		内郷コミュニティセンター整備事業	財政融資資金	0.800	52,400			公園施設長寿命化等整備事業	財政融資資金	1.000	13,500
		文化資料館（仮称）整備事業	財政融資資金	1.000	61,400		5.住宅債	市営住宅ストック改善事業	鶴岡信用金庫	0.437	62,400
2.民生債	1.社会福祉債	社会福祉協議会運営費補助事業	財政融資資金	0.800	21,100	7.消防債	1.消防債	酒田地区広域行政組合分賦金	財政融資資金	0.800	32,000
	2.児童福祉債	保育所管理事業	財政融資資金	0.800	9,900			消防施設等整備事業	地方公共団体金融機構	0.800	18,400
		法人立保育所等施設整備事業	市町村振興協会	1.000	6,000				財政融資資金	0.800	18,200
			市町村振興協会	0.700	83,100			（進次緑越）防災対策強化事業	地方公共団体金融機構	0.700	24,500
3.衛生債	1.保健衛生債	地方独立行政法人病院事業運営費負担事業	鶴岡信用金庫	0.360	255,000			防災対策強化事業	地方公共団体金融機構	0.800	32,900
			地方公共団体金融機構	0.500	31,700				財政融資資金	0.800	36,700
	2.清掃債	ごみ処理対策事業	市町村振興協会	0.400	5,100	8.教育債	1.小学校債	（緑越明許費）学校空調設備整備事業	財政融資資金	0.700	23,800
		酒田地区広域行政組合分賦金	市町村振興協会	1.000	12,200					0.800	44,300
	3.環境衛生債	旧八幡斎場解体事業	財政融資資金	0.800	51,100			学校空調設備整備事業	鶴岡信用金庫	0.437	2,400
4.農林水産業債	1.農業債	土地改良負担事業	鶴岡信用金庫	0.437	23,800				財政融資資金	0.700	42,100
			財政融資資金	1.000	69,300			施設整備事業	鶴岡信用金庫	0.437	5,300
			財政融資資金	0.800	44,700			平田地区給食施設整備事業	財政融資資金	0.700	117,500
		（緑越明許費）農業基盤整備事業	財政融資資金	0.700	13,800			（緑越明許費）学校施設長寿命化事業	財政融資資金	0.800	210,700
		農業基盤整備事業	財政融資資金	0.800	1,100		2.中学校債	（緑越明許費）学校空調設備整備事業	財政融資資金	0.700	16,000
								0.800	37,800		
5.商工債	1.商工債	観光物産施設管理運営事業	財政融資資金	0.800	22,900			学校空調設備整備事業	鶴岡信用金庫	0.437	400
		（緑越明許費）地域総合整備資金貸付事業	地方公共団体金融機構	0.600	500,000				財政融資資金	0.800	1,400
6.土木債	1.土木管理債	整備総務管理事業	財政融資資金	1.000	500			施設整備事業	財政融資資金	0.800	2,700
			地方公共団体金融機構	0.800	20,900	3.保健体育債	（進次緑越）国体記念体育館改修事業	財政融資資金	0.800	54,300	
			財政融資資金	0.800	1,500			地方公共団体金融機構	0.700	224,500	
								国体記念体育館改修事業	地方公共団体金融機構	0.800	657,300
	2.道路	（緑越明許費）橋りょう延命化事業	財政融資資金	0.800	21,100				財政融資資金	1.000	272,700
		橋りょう延命化事業	財政融資資金	1.000	93,900			体育施設管理事業	財政融資資金	0.800	16,200
			財政融資資金	0.800	42,200			体育施設整備事業	鶴岡信用金庫	0.437	31,100
		県施行道路整備事業	地方公共団体金融機構	0.800	8,000				財政融資資金	0.800	4,300
		鶴岡信用金庫	0.437	1,000	八幡体育館改築事業			財政融資資金	0.800	2,800	
	除雪機械整備事業	財政融資資金	0.800	32,900	7.生涯学習債	（緑越明許費）生涯学習施設整備事業	財政融資資金	0.700	5,200		
	側溝整備事業	財政融資資金	1.000	66,100							
		地方公共団体金融機構	0.800	38,000	市債借入合計					3,963,200	

＜第10表＞人件費の推移

（普通会計）

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度		令和3年度		区 分	令和4年度		区 分	令和5年度	
	決算額	前年度比	決算額	前年度比		決算額	前年度比		決算額	前年度比
人件費合計（1～12）	7,216,563	△ 6.3	7,274,142	0.8	人件費合計（1～13）	7,085,405	△ 2.6	人件費合計（1～13）	6,702,250	△ 5.4
1 議員報酬手当	205,093	3.6	198,911	△ 3.0	1 議員報酬手当	180,154	△ 9.4	1 議員報酬手当	176,331	△ 2.1
2 委員等報酬	1,036,063	13.3	1,022,743	△ 1.3	2 委員等報酬	970,235	△ 5.1	2 委員等報酬	967,003	△ 0.3
3 市長等特別職の給与	35,962	—	35,109	△ 2.4	3 市長等特別職の給与	35,961	2.4	3 市長等特別職の給与	34,399	△ 4.3
4 任期の定めのない常勤職員	3,936,131	—	3,984,710	1.2	4 任期の定めのない常勤職員	3,925,247	△ 1.5	4 任期の定めのない常勤職員	3,878,757	△ 1.2
（1）基本給	2,647,581	—	2,636,536	△ 0.4	（1）基本給	2,593,125	△ 1.6	（1）基本給	2,530,179	△ 2.4
（2）その他の手当	1,288,550	—	1,348,174	4.6	（2）その他の手当	1,332,122	△ 1.2	（2）その他の手当	1,348,578	1.2
（ア）時間外勤務手当	145,815	—	172,594	18.4	（ア）時間外勤務手当	161,919	△ 6.2	（ア）時間外勤務手当	161,760	△ 0.1
（イ）期末手当	603,006	—	610,330	1.2	（イ）期末手当	597,747	△ 2.1	（イ）期末手当	612,320	2.4
（ウ）勤勉手当	440,327	—	462,138	5.0	（ウ）勤勉手当	473,106	2.4	（ウ）勤勉手当	474,318	0.3
（エ）その他	99,402	—	103,112	3.7	（エ）その他	99,350	△ 3.6	（エ）その他	100,180	0.8
5 任期付職員	8,687	—	12,164	40.0	5 任期付職員	12,410	2.0	5 任期付職員	19,748	59.1
（1）基本給	7,095	—	7,808	10.0	（1）基本給	7,901	1.2	（1）基本給	13,630	72.5
（2）その他の手当	1,592	—	4,356	173.6	（2）その他の手当	4,509	3.5	（2）その他の手当	6,118	35.7
（ア）時間外勤務手当	—	—	158	皆増	（ア）時間外勤務手当	207	31.0	（ア）時間外勤務手当	483	133.3
（イ）期末手当	719	—	1,693	135.5	（イ）期末手当	1,712	1.1	（イ）期末手当	2,525	47.5
（ウ）勤勉手当	538	—	1,305	142.6	（ウ）勤勉手当	1,390	6.5	（ウ）勤勉手当	2,063	48.4
（エ）その他	335	—	1,200	258.2	（エ）その他	1,200	—	（エ）その他	1,047	△ 12.8
6 再任用職員	195,931	—	240,756	22.9	6 再任用職員	251,727	4.6	6 再任用職員	255,550	1.5
（1）基本給	158,821	—	193,928	22.1	（1）基本給	204,231	5.3	（1）基本給	202,847	△ 0.7
（2）その他の手当	37,110	—	46,828	26.2	（2）その他の手当	47,496	1.4	（2）その他の手当	52,703	11.0
（ア）時間外勤務手当	2,684	—	5,508	105.2	（ア）時間外勤務手当	4,177	△ 24.2	（ア）時間外勤務手当	3,322	△ 20.5
（イ）期末手当	18,621	—	22,177	19.1	（イ）期末手当	23,149	4.4	（イ）期末手当	26,323	13.7
（ウ）勤勉手当	11,767	—	14,530	23.5	（ウ）勤勉手当	16,080	10.7	（ウ）勤勉手当	18,679	16.2
（エ）その他	4,038	—	4,613	14.2	（エ）その他	4,090	△ 11.3	（エ）その他	4,379	7.1
7 地方公務員共済組合等負担金	913,269	△ 3.2	961,896	5.3	7 会計年度任用職員（フルタイム）	9,112	—	7 会計年度任用職員（フルタイム）	—	皆減
8 退職金	746,164	△ 33.2	670,444	△ 10.1	（1）基本給	7,661	—	（1）基本給	—	皆減
9 恩給及び退職年金	1,508	0.1	1,508	—	（2）その他の手当	1,451	—	（2）その他の手当	—	皆減
10 災害補償費	5,162	△ 19.5	4,995	△ 3.2	（ア）時間外勤務手当	23	—	（ア）時間外勤務手当	—	皆減
11 職員互助会補助金	5,528	△ 6.0	6,062	9.7	（イ）期末手当	1,133	—	（イ）期末手当	—	皆減
12 その他	127,065	14.5	134,844	6.1	（ウ）その他	295	—	（ウ）その他	—	皆減
職員に係る児童手当	31,880	△ 16.5	34,465	8.1	8 地方公務員共済組合等負担金	940,101	△ 2.3	8 地方公務員共済組合等負担金	1,030,851	11,213.1
職員数(一般職員) (人)	794	1.1	781	△ 1.6	9 退職金	621,058	△ 7.4	9 退職金	307,491	3,913.7
					10 恩給及び退職年金	1,507	△ 0.1	10 恩給及び退職年金	1,510	4.1
					11 災害補償費	5,675	13.6	11 災害補償費	5,863	25,391.3
					12 職員互助会補助金	5,926	△ 2.2	12 職員互助会補助金	5,854	416.7
					13 その他	126,292	△ 6.3	13 その他	18,893	6,304.4
					職員に係る児童手当	31,515	△ 8.6	職員に係る児童手当	28,515	△ 97.0
					職員数(一般職員) (人)	770	△ 1.4	職員数(一般職員) (人)	757	△ 99.9
1 通勤手当の改正	3 会計年度任用職員の制度化		1 住居手当の改正	1 給料表の改正		1 給料表の改正	3 定年の引上げ			
2 期末手当の改正			2 期末手当の改正	2 期末手当及び勤勉手当の改正		2 期末手当及び勤勉手当の改正				

（注） 1 職員数は、翌年度4月1日現在のものである。
2 決算額は、地方財政状況調査のものである。

第3部 会計別の決算など

令和5年度会計別決算の状況

(単位：円)

区分	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	歳入歳出差引額 (形式収支) (A)-(B)=(C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D)
1. 一般会計	61,618,500,551	60,229,664,211	1,388,836,340	37,631,750	1,351,204,590
2. 定期航路事業特別会計	280,404,099	280,404,099			
3. 国民健康保険特別会計	10,209,039,971	10,004,682,161	204,357,810		204,357,810
4. 後期高齢者医療事業特別会計	1,491,574,891	1,489,277,064	2,297,827		2,297,827
5. 介護保険特別会計	13,672,157,052	13,394,637,186	277,519,866		277,519,866
6. 風力発電事業特別会計	509,700,247	455,646,954	54,053,293		54,053,293
7. 駐車場事業特別会計	32,755,478	24,432,355	8,323,123		8,323,123
合 計	87,814,132,289	85,878,744,030	1,935,388,259	37,631,750	1,897,756,509

区分		収入決算額 (A)	支出決算額 (B)	税込収支額 (A) - (B)	純損益及び資本的 収支不足額	翌年度繰越額
8. 水道事業会計	収益的収支	2,827,921,543	2,530,838,034	297,083,509	239,791,496	
	資本的収支	137,598,307	1,196,611,588	△1,059,013,281	△1,059,013,281	98,824,000
9. 下水道事業会計	収益的収支	4,737,313,407	4,520,411,788	216,901,619	198,965,922	
	資本的収支	455,144,250	2,621,682,145	△2,166,537,895	△2,166,537,895	124,965,500

市税等資料

(1) 目的別収入状況

①市税歳入決算

(単位：円、%)

款	項	目	予 算 現 額			節		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	未還付額	前年度調定額	対前年度 増 減 率	前年度収入済額	対前年度 増 減 率
			当初予算額	補正予算額	計	区 分	金 額									
1 市税			13,421,515,000	97,268,000	13,518,783,000			13,819,260,672	13,534,132,199	27,529,581	270,783,941	13,185,049	13,630,536,378	1.38	13,328,520,915	1.54
	1		5,320,680,000	91,420,000	5,412,100,000			5,510,784,615	5,430,463,722	4,744,624	82,136,666	6,560,397	5,387,592,311	2.29	5,308,194,457	2.30
	市民税	個人	4,365,850,000	101,760,000	4,467,610,000			4,566,946,632	4,488,185,509	4,461,289	74,975,231	675,397	4,449,827,882	2.63	4,373,276,561	2.63
						1 現年課税分	4,441,600,000	4,490,466,201	4,463,729,985		27,203,819	467,603	4,368,887,793	2.78	4,348,133,613	2.66
						2 滞納繰越分	26,010,000	76,480,431	24,455,524	4,461,289	47,771,412	207,794	80,940,089	△ 5.51	25,142,948	△ 2.73
	法人		954,830,000	△ 10,340,000	944,490,000			943,837,983	942,278,213	283,335	7,161,435	5,885,000	937,764,429	0.65	934,917,896	0.79
						1 現年課税分	942,940,000	931,634,900	935,923,760		1,441,340	5,730,200	930,440,100	0.13	932,443,180	0.37
						2 滞納繰越分	1,550,000	12,203,083	6,354,453	283,335	5,720,095	154,800	7,324,329	66.61	2,474,716	156.78
	2		6,170,965,000	△ 17,220,000	6,153,745,000			6,317,763,155	6,148,663,438	19,133,207	155,722,871	5,756,361	6,272,339,408	0.72	6,089,213,909	0.98
	固定資産 税	固定資産税	6,069,640,000	△ 17,220,000	6,052,420,000			6,216,438,155	6,047,338,438	19,133,207	155,722,871	5,756,361	6,213,850,408	0.04	6,030,724,909	0.28
						1 現年課税分	6,019,420,000	6,065,708,400	6,005,383,524	5,369,274	60,591,501	5,635,899	6,042,956,500	0.38	5,989,781,908	0.26
						2 滞納繰越分	33,000,000	150,729,755	41,954,914	13,763,933	95,131,370	120,462	170,893,908	△ 11.80	40,943,001	2.47
	2 国有資産等 所在市町村交 付金		101,325,000		101,325,000			101,325,000	101,325,000				58,489,000	73.24	58,489,000	73.24
		1 市交付金				101,325,000	101,325,000	101,325,000	101,325,000				58,489,000	73.24	58,489,000	73.24
	3		388,470,000	△ 810,000	387,660,000			395,937,208	389,574,553	61,800	6,351,745	50,890	390,361,561	1.43	384,834,763	1.23
	軽自動車 税	環境性能割	24,220,000	△ 3,200,000	21,020,000			22,266,800	22,266,800				24,079,500	△ 7.53	24,079,500	△ 7.53
						1 現年課税分	21,020,000	22,266,800	22,266,800				24,079,500	△ 7.53	24,079,500	△ 7.53
	2 種別割		364,250,000	2,390,000	366,640,000			373,670,408	367,307,753	61,800	6,351,745	50,890	366,282,061	2.02	360,755,263	1.82
						1 現年課税分	364,580,000	368,084,400	365,214,870		2,913,220	43,690	362,041,500	1.67	359,181,990	1.68
						2 滞納繰越分	2,060,000	5,586,008	2,092,883	61,800	3,438,525	7,200	4,240,561	31.73	1,573,273	33.03
	4		665,000,000	23,940,000	688,940,000			688,442,002	688,442,002				681,443,340	1.03	681,443,340	1.03
	市たばこ 税	市たばこ税	665,000,000	23,940,000	688,940,000			688,442,002	688,442,002				681,443,340	1.03	681,443,340	1.03
						1 現年課税分	688,940,000	688,442,002	688,442,002				681,443,340	1.03	681,443,340	1.03
	5		110,000	△ 62,000	48,000			46,600	46,600				123,800	△ 62.36	123,800	△ 62.36
	鉱産税	1 鉱産税	110,000	△ 62,000	48,000			46,600	46,600				123,800	△ 62.36	123,800	△ 62.36
						1 現年課税分	48,000	46,600	46,600				123,800	△ 62.36	123,800	△ 62.36
	6		19,200,000		19,200,000			19,757,400	19,757,400				19,687,650	0.35	19,687,650	0.35
	入湯税	1 入湯税	19,200,000		19,200,000			19,757,400	19,757,400				19,687,650	0.35	19,687,650	0.35
						1 現年課税分	19,200,000	19,757,400	19,757,400				19,687,650	0.35	19,687,650	0.35
	7		856,250,000		856,250,000			883,249,841	856,606,404	3,051,050	24,409,788	817,401	873,591,937	1.11	843,811,276	1.52
	都市計画 税	1 都市計画税	856,250,000		856,250,000			883,249,841	856,606,404	3,051,050	24,409,788	817,401	873,591,937	1.11	843,811,276	1.52
						1 現年課税分	851,610,000	858,156,300	849,621,736	759,626	8,572,285	797,347	849,547,500	1.01	838,050,677	1.38
						2 滞納繰越分	4,640,000	25,093,541	6,984,668	2,291,424	15,837,503	20,054	24,044,437	4.36	5,760,599	21.25
	8		840,000		840,000			3,279,851	578,080	538,900	2,162,871		5,396,371	△ 39.22	1,211,720	△ 52.29
	旧法によ る税	1 軽自動車税	840,000		840,000			3,279,851	578,080	538,900	2,162,871		5,396,371	△ 39.22	1,211,720	△ 52.29
						1 滞納繰越分	840,000	3,279,851	578,080	538,900	2,162,871		5,396,371	△ 39.22	1,211,720	△ 52.29

(1) 目的別収入状況

②国民健康保険税歳入決算

(単位：円、%)

款	項	目	予算現額			節		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	未還付額	前年度調定額	対前年度増減率	前年度収入済額	対前年度増減率
			当初予算額	補正予算額	計	区分	金額									
1 国民健康保険税			1,373,503,000	51,500,000	1,425,003,000			1,711,047,884	1,471,105,843	20,952,486	220,752,605	1,763,050	1,821,080,633	△ 6.04	1,550,472,895	△ 5.12
	1 国民健康保険税		1,373,503,000	51,500,000	1,425,003,000			1,711,047,884	1,471,105,843	20,952,486	220,752,605	1,763,050	1,821,080,633	△ 6.04	1,550,472,895	△ 5.12
		1 一般被保険者国民健康保険税	1,373,100,000	51,500,000	1,424,600,000			1,709,374,758	1,470,800,610	20,546,695	219,790,503	1,763,050	1,818,116,305	△ 5.98	1,549,916,930	△ 5.10
						1 医療給付費分 現年課税分	877,000,000	937,870,760	907,279,503		31,990,249	1,398,992	973,981,879	△ 3.71	944,591,919	△ 3.95
						2 後期高齢者支援金 分現年課税分	355,000,000	377,285,853	364,507,121		13,018,261	239,529	400,612,952	△ 5.82	387,527,794	△ 5.94
						3 介護納付金分 現年課税分	128,000,000	144,592,487	136,136,483		8,540,073	84,069	144,661,169	△ 0.05	136,543,250	△ 0.30
						4 医療給付費分 滞納繰越分	41,800,000	158,534,437	39,724,562	14,268,926	104,569,678	28,729	193,541,727	△ 18.09	52,982,639	△ 25.02
						5 後期高齢者支援金 分滞納繰越分	15,000,000	56,332,316	14,374,371	3,983,655	37,981,244	6,954	65,770,806	△ 14.35	18,128,640	△ 20.71
						6 介護納付金分 滞納繰越分	7,800,000	34,758,905	8,778,570	2,294,114	23,690,998	4,777	39,547,772	△ 12.11	10,142,688	△ 13.45
		2 退職被保険者等国民健康保険税	403,000		403,000			1,673,126	305,233	405,791	962,102		2,964,328	△ 43.56	555,965	△ 45.10
						1 医療給付費分 現年課税分	1,000									
						2 後期高齢者支援金 分現年課税分	1,000									
						3 介護納付金分 現年課税分	1,000									
						4 医療給付費分滞納繰越分	300,000	1,051,778	185,394	263,053	603,331		2,009,255	△ 47.65	347,375	△ 46.63
						5 後期高齢者支援金 分滞納繰越分	50,000	310,938	61,873	56,604	192,461		471,862	△ 34.10	108,627	△ 43.04
						6 介護納付金分 滞納繰越分	50,000	310,410	57,966	86,134	166,310		483,211	△ 35.76	99,963	△ 42.01

（２）会計別・年度別収入状況

① 一般会計

(単位：円、%)

	年度	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額	予算過不足額 (C)-(A)	予算計上率 (A)/(B)	予 算 比 (C)/(A)	収 納 率					
										(C)/(B)			(C)/ {(B)-(D)}		
										現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合	現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合
市 税	元	13,568,248,000	14,112,602,253	13,665,925,442	70,333,521	386,782,870	97,677,442	96.14	100.72	99.29	23.00	96.83	99.29	27.22	97.32
	2	13,502,944,000	13,997,155,610	13,575,152,132	58,993,988	368,754,798	72,208,132	96.47	100.53	99.02	24.39	96.99	99.02	28.80	97.40
	3	13,156,844,000	13,484,158,134	13,163,508,028	29,896,196	295,347,655	6,664,028	97.57	100.05	99.38	33.77	97.62	99.38	36.82	97.84
	4	13,314,677,000	13,630,536,378	13,328,520,915	40,034,626	277,970,789	13,843,915	97.68	100.10	99.35	26.33	97.78	99.38	30.01	98.07
	5	13,518,783,000	13,819,260,672	13,534,132,199	27,529,581	270,783,941	15,349,199	97.83	100.11	99.30	30.15	97.94	99.35	32.71	98.13

② 国民健康保険特別会計

(単位：円、%)

	年度	予 算 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額	予算過不足額 (C)-(A)	予算計上率 (A)/(B)	予 算 比 (C)/(A)	収 納 率					
										(C)/(B)			(C)/ {(B)-(D)}		
										現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合	現 年 課税分	滞 納 繰越分	総 合
国 民 健 康 保 険 税	元	2,046,800,000	2,597,176,035	2,135,504,982	45,643,235	418,553,313	88,704,982	78.81	104.33	95.10	23.67	82.22	95.10	26.23	83.69
	2	1,812,600,000	2,299,303,148	1,918,108,920	29,133,925	354,933,163	105,508,920	78.83	105.82	96.12	25.58	83.42	96.12	27.52	84.49
	3	1,634,103,000	2,056,216,171	1,733,409,537	18,872,066	305,900,649	99,306,537	79.47	106.08	96.11	25.60	84.30	96.13	27.04	85.08
	4	1,532,086,000	1,821,080,633	1,550,472,895	19,743,674	254,187,565	18,386,895	84.13	101.20	96.67	27.11	85.14	96.67	29.00	86.07
	5	1,425,003,000	1,711,047,884	1,471,105,843	20,952,486	220,752,605	46,102,843	83.28	103.24	94.45	25.14	85.98	94.45	27.43	87.04

(注) 収入未済額は、未還付額を含んだ数値である。

目的税等充当事業一覧

（１）入湯税充当事業一覧

(単位：千円)

分野	事業名	事業費	財源内訳		
			国県支出金	その他特定財源	一般財源
環境衛生施設	下水道事業運営費負担事業	8,030			8,030
消防施設整備	消防施設等整備事業	82,363		36,600	45,763
観光振興等	交流観光推進事業	76,949		7,980	68,969
	観光物産施設管理運営事業（修繕料）	16,226			16,226
	増やそう酒田ファン観光PR事業	3,691			3,691
	観光戦略推進事業	60,833	19,541	11,000	30,292
合 計		248,092	19,541	55,580	172,971

※令和5年度の入湯税 19,757千円は、上記事業の一般財源に充当している。

（２）都市計画税充当事業一覧

(単位：千円)

分野	事業名	事業費	財源内訳		
			国県支出金	その他特定財源	一般財源
都市計画費	駅周辺整備事業	80,962	27,812	45,700	7,450
	県施行街路整備事業	5,909			5,909
公債費	都市計画事業元利償還金	209,854			209,854
	公共下水道事業元利償還金（下水道事業会計）	2,046,848			2,046,848
合 計		2,343,573	27,812	45,700	2,270,061

※令和5年度の都市計画税 856,606千円は、上記事業の一般財源に充当している。

（３）社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

款	項	金額	財源内訳		
			国県支出金	その他特定財源	一般財源
3款 民生費	1項 社会福祉費	9,076,002	4,061,908	139,355	4,874,739
	2項 児童福祉費	7,228,242	4,364,029	605,217	2,258,996
	3項 生活保護費	1,584,316	1,081,560	0	502,756
4款 衛生費	1項 保健衛生費	2,925,030	352,373	414,908	2,157,749
合 計		20,813,590	9,859,870	1,159,480	9,794,240

※令和5年度の地方消費税交付金のうち引上げ分 1,409,585千円は、上記経費の一般財源に充当している。

職員配置の状況

令和5年4月1日現在

区 分 所 属		定 数 内 職 員				定数外職員		合 計		
		性 別		一般職	うち技能 労務職員	再任用 短時間	会計年度 任用職員			
		男	女							
総務部	市長公室(部長含む)	7	4	11			3	14		
	総務課	13	2	15	2		2	17		
	人事課	10	14	24				24		
	財政課	7	1	8				8		
	危機管理課(危機管理監含む)	8	1	9			1	10		
	税務課	23	19	42			3	45		
	納税課	20	2	22			4	26		
	契約検査課	5	3	8	1		2	10		
	小計	93	46	139	3	0	15	154		
企画部	企画調整課(部長含む)	8	2	10				10		
	都市デザイン課	9	3	12		1	2	15		
	情報企画課(調整監含む)	12	2	14				14		
	文化政策課(調整監含む)	13	6	19			21	40		
	小計	42	13	55	0	1	23	79		
地域創生部	商工港湾課(部長含む)	17	3	20			7	27		
	交流観光課	10	5	15			11	26		
	地域共生課	3	4	7			7	14		
	小計	30	12	42	0	0	25	67		
市民部	まちづくり推進課(部長含む)	8	6	14			8	22		
	とびしま総合センター	2		2			1	3		
	市民課	12	11	23			15	38		
	環境衛生課	13	2	15	3		3	18		
	定期航路事業所	11	1	12	1		7	19		
	小計	46	20	66	4	0	34	100		
	健康福祉部	福祉企画課(部長含む)	22	10	32			10	42	
こども未来課		6	10	16			11	27		
保育こども園課		6	14	20		2	13	35		
松陵保育園			11	11	1	1	17	29		
みなと保育園		1	15	16	1	1	37	54		
八幡保育園			13	13	1		20	33		
松山保育園			10	10			14	24		
平田保育園			13	13	1	1	30	44		
はまなし学園			13	13	1	0	26	39		
健康福祉部		健康課(調整監含む)	10	25	35			1	21	57
		高齢者支援課	15	8	23			1	20	44
	国保年金課	8	9	17				7	24	
	看護専門学校事務局		3	3				3	6	
	小計	68	154	222	5	7	229	458		
	建設部	土木課(部長含む)	27	1	28	7		3	31	
		整備課	16	2	18	5		3	21	
		建築課	11	3	14			2	16	
		小計	54	6	60	12	0	8	68	
	農産部	農政課(部長含む)	15	6	21			2	23	
		農林水産課	12	2	14			2	16	
小計		27	8	35	0	0	4	39		
八幡総合支所		13	10	23			6	29		
松山総合支所		14	7	21		2	3	26		
平田総合支所		12	10	22		1	5	28		
出納課		4	4	8				8		
市長の事務局局 計 (743)		403	290	693	24	11	352	1,056		
水道部	管理課(部長含む)	13	6	19			1	20		
	工務課	29	1	30			1	31		
	小計 (70)	42	7	49	0	0	2	51		
議会事務局 (10)		5	3	8			1	9		
選挙管理委員会事務局 (4)		2	2	4			12	16		
監査委員事務局 (5)		4	1	5				5		
農業委員会事務局 (10)		4	3	7			3	10		
教育委員会	企画管理課(次長含む)	11	12	23	1		9	32		
	学校教育課	13	5	18			19	37		
	社会教育課	3	5	8			6	14		
	スポーツ振興課	9	1	10			2	12		
	学校給食共同調理場		3	3	3		0	3		
	小学校	18	6	24	24		74	98		
	中学校	7		7	7		49	56		
	小計 (130)	61	32	93	35	0	159	252		
	合 計 (972)	521	338	859	59	11	529	1,399		

(注) ()内の数値は、酒田市職員定数条例による定数である。

議第 2 1 号

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 7 号）について

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 7 号）について、酒田市長より意見を求められているので、同意するものとする。

令和 6 年 9 月 1 3 日提出

酒田市教育委員会
教育長 赤坂 宜紀

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 7 号）

歳入歳出補正

歳 出

（単位：千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計	本年度予算額の財源内訳				
						特定財源				一般財源
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
10	教育費		5,475,019	4,678	5,479,697	0	0	0	0	4,678
	4	生涯学習費	529,233	608	529,841	0	0	0	0	608
		1 生涯学習振興費	221,653	608	222,261					608
	5	保健体育費	1,593,108	4,070	1,597,178	0	0	0	0	4,070
		1 スポーツ振興費	1,593,108	4,070	1,597,178					4,070

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 7 号）の概要
（教育委員会関連分）

1	補正予算規模	4,678 千円
2	補正後の予算規模	5,479,697 千円
3	補正項目及び補正額 （歳出補正）	
<社会教育課>		
①	生涯学習施設管理運営事業	608 千円
	修繕料の増額（修繕料 608 千円）	
	〔現計 154,539 円＋補正額 608 補正後 155,147 千円〕	
<スポーツ振興課>		
①	体育施設管理事業	4,070 千円
	修繕料の増額（修繕料 4,070 千円）	
	〔現計 325,997 円＋補正額 4,070 千円＝補正後 330,067 千円〕	